

平成 28 年度 版

水道事業概要

H28. 4. 1～H29. 3. 31

大東市上下水道局

事業の沿革
と推移

機構および
職制

給水状況

料金調定

給水装置工事
及び修繕工事状況

財務状況

施

設

広

報

目 次

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革	1
(1) 第5回拡張事業	2
(2) 老朽管更新事業	3
(3) I T (情報技術)の活用	4
2 事業の推移	6
3 業務量の概要	22
(1) 業務の推移	22
(2) 市内水道管口径別延長	23
① 導水管口径別延長	23
② 送水管口径別延長	23
③ 配水管口径別延長	24

II 機構および職制

1 機構図	25
2 事務分掌	25
3 職員配置表	27
4 年齢別職員構成	27
5 勤続年数別職員構成	28
6 年度別・職種別職員数	28
7 所属別・職種別職員構成	29
8 職員給与費	29
9 電算業務概要	30
(1) 電算処理に伴う業務内容	30
(2) 電算機器構成・明細	31

Ⅲ 給 水 状 況

1 配 水 区 域 図	33
2 受 ・ 配 水 系 統 図	35
3 配 水 量	37
(1) 月 間 配 水 量 の 推 移	37
(2) 系 統 別 毎 月 配 水 量	38
(3) 系 統 別 一 日 平 均 配 水 量	38
(4) 月 別 一 日 最 大 配 水 量 の 系 統 別 配 水 量	40
4 月 別 電 力 使 用 量 比 較 表	40
5 用 途 別 年 間 使 用 水 量	42
(1) 用 途 別 年 間 使 用 水 量 比 較 表	42
(2) 用 途 別 ・ 段 階 別 給 水 量 比 較 表	44
6 大 口 需 要 者 一 覧 表	46
7 水 質 検 査 表	47
8 配 水 量 分 析 表	49

Ⅳ 料 金 調 定

1 料 金 表	51
(1) 水 道 料 金 表	51
(2) メーター使用料金、予納金および加入金表	51
2 水 道 料 金 調 定 収 入	52
3 メーター使用料金調定収入	53
4 年 度 別 調 定 お よ び 料 金 収 納 状 況 表 （水道料金＋メーター使用料金）.....	54
5 水 道 料 金 調 定 等 件 数 一 覧 表	56
6 水 道 料 金 等 収 納 種 別 件 数 一 覧 表 （納付書等）	58
7 月 別 検 針 状 況 表	60
8 府 下 各 市 水 道 料 金 比 較 表	61
9 料 金 変 遷 表	63
(1) 水 道 料 金 変 遷 表	63

(2) 加 入 金 変 遷 表	65
10 手 数 料 一 覧 表	66

V 給水装置工事および修繕工事状況

1 給 水 装 置 工 事 実 績 表	67
2 量水器関係工事实績表	67
(1) 開 栓 ・ 閉 栓 等	67
(2) 量 水 器 取 替	67
3 修 繕 工 事 実 績 表	68
(1) 屋 内 ・ 外 修 繕	68
(2) 道 路 上 漏 水 修 繕	69
4 指定給水装置工事事業者	70

VI 財 務 状 況

1 収益的・資本的収支構成図	71
2 収 益 的 収 支	72
3 資 本 的 収 支	74
4 貸 借 対 照 表	76
(1) 借 方	76
(2) 貸 方	78
5 企 業 債 償 還 明 細 書	80
6 企業債利率別未償還残高	81
7 有形固定資産明細書	82
(1) 有形固定資産明細書	82
(2) 投 資	82
8 経 営 分 析	84
(1) 収 益 分 析	84
(2) 費 用 分 析	84

(3) 経 営 分 析 表	86
(4) 業 務 分 析 表	88
9 費 用 構 成 表	90
10 水 道 料 金 原 価 表	92
11 東 部 大 阪 各 市 決 算 比 較 表	94

VII 施 設

1 施 設 位 置 図	99
2 施 設 概 要	101
(1) 中 央 管 理 セ ン タ ー	101
(2) 灰 塚 配 水 場	102
(3) 東 部 配 水 場	103
(4) 東 部 第 二 配 水 場	104
(5) 東 部 第 二 高 区 配 水 場	105
(6) 東 部 第 三 配 水 場	106
(7) 東 部 第 四 配 水 場	107
(8) 東 部 第 五 配 水 場	108
(9) 水 質 監 視 モ ニ タ ー	109
3 水 源 別 計 画 水 量 表	111
4 管 路 用 地 等	111

VIII 広 報

1 広 報 だ い と う 掲 載 記 事	113
-----------------------------	-----

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

2 事業の推移

3 業務量の概要

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

拡張事業名 工 期	事 業 費	給 水 区 域	基 本 計 画			
			給水人口	1 日 最大配水量	1 人 1 日 最大配水量	水 源
創 設 (住道上水 株式会社) 昭和6年7月6日 └ 昭和7年5月6日	千円 78	住道村一円 (東六郷村の 一部を含む)	人 6,000	m ³ 1,350	ℓ 225	浅 井 戸
第1回拡張事業 昭和27年7月1日 └ 昭和29年3月31日	 22,800	住道町一円 (旧盾津町の 一部を含む)	 9,800	 3,446	 352	深 井 戸 大阪府営水道 (昭和26年7月1日 受水開始)
第2回拡張事業 (第2拡張変更) 昭和30年10月1日 └ 昭和40年3月31日	 318,711	大東市一円と 旧河内市の一部	 50,000	 14,000	 280	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第3回拡張事業 昭和40年4月1日 └ 昭和53年3月31日	 1,548,800	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く) と 東大阪市の一部	 96,000	 43,200	 450	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第4回拡張事業 昭和50年4月1日 └ 平成3年3月31日	 4,073,700	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く) と 東大阪市の一部	 130,000	 61,000	 469	大阪府営水道 大阪市営水道
第5回拡張事業 平成3年4月1日 └	7,000,000 (認可値 4,500,000)	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く)	133,000 (認可値 141,000)	64,000 (認可値 70,000)	481 (認可値 496)	平成23年度より 大阪広域水道企業団 (認可時) 大阪府営水道 大阪市営水道

(1) 第5回拡張事業

本事業は、近年における給水人口および水需要の停滞から、事業の見直しを実施し、計画給水人口133,000人、計画1日最大給水量64,000m³で執行しています。

主な事業概要

①配水方式の変更

東部配水場からのポンプ加圧方式を、大阪広域水道企業団の受水圧力を利用して揚水（ブースターポンプを設置）し、東部第二配水場からの自然流下方式に改める。

②「安定・安全な水」の供給のための施設

配水池貯留時間を現行の8時間から12時間に改める。

耐震対策・赤水対策として、耐震施設の築造、老朽管の布設替えを図る。

給水条件の均等化・水源の相互運用を図るため、配水管の管網整備を図る。

事業執行にあたっては、ランニングコストの削減、災害に強い、環境にやさしい施設造りを目指すものです。

・事業概要

第5回拡張事業			
拡張事業内容	送水ポンプ場	配水管 34,591m	
	3ヶ所	φ800mm×415m	
	送水管 1,110m	φ600mm×5,450m	
	φ600mm×400m	φ500mm×2,960m	
	φ400mm×640m	φ400mm×1,430m	
	φ200mm×70m	φ300mm×2,105m	
		φ200mm×881m	
	配水池	φ150mm×10,996m	
	8,000m ³ ×1池	φ100mm×10,354m	
	6,000m ³ ×1池		
年月日		用地買収	2,282m ²
		用地造成	4,782m ²
	耐震性緊急貯水槽（100m ³ ）1基		
事業費	申請年月日	平成3年1月18日（大東水第2633号）	
	認可年月日	平成3年3月30日（厚生省生衛第325号）	
	工事着手年月日	平成3年4月1日	
基本計画	給水人口	133,000人	（※認可値 141,000人）
	1日最大給水量	64,000m ³	（※認可値 70,000m ³ ）
	一人1日最大給水量	481ℓ	（※認可値 496ℓ）

・本年度拡張工事内容

<主たる事業>

- ・栄和町西線配水管布設工事（H28－1）

（GX形耐震管）φ150mm×80m

(2) 老朽管更新事業

平成21年度から、ライフラインの確保のため老朽管更新事業に、本格的に着手しました。
本事業につきましては、布設後40年以上経過している配水支管（給水分岐されている配水管）から、優先して布設替えを行っています。

・本年度工事内容

平成28年度は、八尾枚方線（昭和38年度布設）・太子田萱島線（昭和37年度布設）・大阪生駒線（昭和39年）・諸福中垣内線（昭和41年度布設）・栄和町東西線（昭和41年）・住道中垣内線（昭和32年）の配水管を耐震管に布設替えしました。

<事業一覧>

- ・八尾枚方線配水管布設替工事（H28－1）
G X形耐震管 $\phi 150\text{mm} \times 150\text{m}$
- ・太子田萱島線配水管布設替工事（H28－1）
G X形耐震管 $\phi 200\text{mm} \times 215\text{m}$
- ・大阪生駒線配水管布設替工事（H28－1）
G X形耐震管 $\phi 300\text{mm} \times 135\text{m}$
- ・住道中垣内線配水管布設替工事（H28－1）
G X形耐震管 $\phi 300\text{mm} \times 200\text{m}$



八尾枚方線配水管布設替工事
三箇二丁目地内
G X形耐震管 $\phi 150\text{mm}$

住道中垣内線

配水管布設替工事（H28－1）
御供田一丁目地内
G X形耐震管 $\phi 300\text{mm}$



(3) I T（情報技術）の活用

① 水道施設情報システム

平成9年度から水道管管理情報システムの構築を始め、基図・戸番図の作成、各種台帳・図面のファイリングを行い、平成12年10月より運用しています。

また、継続した各種台帳・図面のファイリングおよびデーター修正と共に、検針データーを定期的に取り込むことにより、変更の多い水道メータ情報も常に最新の状態で管理しています。

これにより、窓口業務での施設情報の表示、検索などに迅速に対応しています。

② 設計・積算支援システム

平成13年4月から設計積算支援システムを導入し、設計図面作成、数量計算、設計書作成の効率化を図っています。

③ 給水装置工事受付システム

平成22年度の電算処理システム変更に伴い、給水装置工事受付システムを平成22年3月末から導入しています。



機 器 構 成	台 数
1. マッピングシステム及びファイリングシステム	
(1) サーバ及びサーバ周辺機器	
①サーバ (Express5800/R120e-1E)	1 台
②サーバ (Express5800/R120e-2E)	1 台
③バックアップデータカートリッジ	1 台
④無停電電源装置	2 台
⑤17型ディスプレイ	1 台
(2) クライアント及びクライアント周辺機器	
①パソコン	4 台
②19型ディスプレイ	4 台
2. 設計積算CADシステム	
(1) パソコン	4 台
(2) 19型ディスプレイ	4 台

機 器 構 成	台 数
3. 給水装置工事受付システム	
(1) サーバ及び周辺機器	
①サーバ (Express5800/R120e-1E)	1 台
②無停電電源装置	1 台
4. その他周辺機器及び入出力装置	
(1) A1サイズ複合プリンタ	1 台
(2) A1サイズカラープロッタ	1 台

2 事業の推移

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和4年度) S 4. 10. 6		・住道上水株式会社設立の件申請
(昭和5年度) S 5. 9. 3 S 6. 3. 2 S 6. 3. 6		・住道上水株式会社設立の件認可（大阪府指令土道第1128号） ・住道上水株式会社設立期限伸張の件申請 ・住道上水株式会社設立期限伸張の件認可（大阪府指令土道第1128号）
(昭和6年度) S 6. 5. 24 S 6. 7. 6 S 6. 7. 20 S 6. 10. 19		・住道上水株式会社設立 ・住道上水株式会社工事着手 ・水道使用規則に関する件申請 ・水道使用規則に関する件認可（大阪府指令土道第1128号）
(昭和7年度) S 7. 5. 5 S 7. 5. 6 S 7. 5. 23 S 7. 5. 24		・通水開始の件申請 ・住道上水株式会社工事完成 ・水道工事出来高の件申請 ・通水開始の件認可（大阪府指令土道第472号） ・水道工事出来高の件認可（大阪府指令土道第474号） ・通水開始
(昭和11年度) S 12. 1. 1		・住道町制の施行
(昭和24年度) S 24. 5. 10 S 24. 6. 13 S 24. 7. 1		・町営移管の件申請 ・町営移管の件認可（大阪府指令土道第591号） ・料金改定実施
(昭和25年度) S 25. 12. 13 S 26. 1. 17	・第1回拡張事業の件申請（住水第123号） ・第1回拡張事業の件認可（大阪府指令土道第1763号）	
(昭和26年度) S 26. 7. 1		・大阪府営水道受水開始
(昭和27年度) S 27. 7. 1	・第1回拡張事業着手	
(昭和28年度) S 28. 4. 1 S 29. 3. 31	・第1回拡張事業完成	・料金改定実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和29年度) S 29. 7. 1 S 30. 1. 1	・第2回拡張事業の件申請(住水第401号)	・料金改定実施
(昭和30年度) S 30. 4. 1 S 30. 5. 27 S 30. 10. 1	・第2回拡張事業の件認可(厚生省阪衛第270号) ・第2回拡張事業着手	・大阪府営水道料金改定(12.50円/㎡)
(昭和31年度) S 31. 4. 1		・大東市制の施行
(昭和33年度) S 33. 7. 1 S 34. 3. 19 S 34. 3. 30	・第2回拡張変更事業の件申請 ・第2回拡張変更事業の件認可(厚生省阪衛第628号)	・城東水道組合が解散し本市と河内市に分轄統合
(昭和34年度) S 34. 4. 1 S 34. 9. 1	・第2回拡張変更事業着手	・料金改定実施
(昭和36年度) S 36. 4. 1		・地方公営企業法の財務規定一部適用
(昭和37年度) S 37. 9. 1		・料金改定実施・予納金制度実施
(昭和39年度) S 39. 11. 27 S 39. 12. 21 S 40. 2. 18 S 40. 3. 31	・第3回拡張事業の件申請 ・第3回拡張事業の件認可(厚生省収環第519号) ・第2回拡張事業完成	・委託集金制度採用(私人委託)
(昭和40年度) S 40. 4. 1	・第3回拡張事業着手	・地方公営企業法の全部適用(水道局発足) ・大阪府営水道料金改定(16.00円/㎡)
(昭和41年度) S 41. 4. 1 S 42. 3. 31	・東部第二配水場および加圧ポンプ場竣工(旧.寺川配水場)	・料金改定実施
(昭和42年度) S 42. 6. 1		・郵便局口座振替制度採用 ・ダクタイル鋳鉄管採用

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和43年度) S 43. 4. 1 S 43. 8. 1		・ 自主納付制度採用 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (16.00円／m ³)
(昭和45年度) S 45. 4. 1 S 45. 10. 1		・ 銀行口座振替制度採用 ・ 委託検針制度採用 (法人委託)
(昭和47年度) S 47. 7. 13 S 47. 9. 17 S 48. 1. 5 S 48. 3. 1		・ 昭和47年 7 月豪雨による浸水 (被災者に対する減免措置) ・ 台風20号による浸水 (被災者に対する減免措置) ・ 地下水涵養実験開始 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (25.00円／m ³)
(昭和48年度) S 48. 7. 31 S 48. 8. 15 S 48. 8. 16 S 48. 9. 4 S 48. 9. 5 S 48. 11. 5		・ 琵琶湖異常渇水により淀川の第 1 次取水制限始まる (上水道10%、工業用水道15%) ・ 琵琶湖異常渇水により淀川の第 2 次取水制限始まる (上水道15%、20日から20%、工業用水道25%) ・ 第 2 次取水制限から第 1 次取水制限に一時緩和 ・ 第 2 次取水制限 (大阪府営水道・大阪市営水道) 始まる ・ 第 2 次取水制限から第 1 次取水制限に緩和 ・ 第 1 次取水制限解除
(昭和49年度) S 49. 6. S 49. 10. S 49. 10. 15 S 49. 11. 1 S 49. 12. 1 S 50. 2. 28 S 50. 3. 31	・ 地下水代替導水管布設工事着手 ・ 第 4 回拡張事業の件申請 (大東水第115号) ・ 第 4 回拡張事業の件認可 (厚生省環第338号)	・ 地下水涵養実験終了 ・ 大阪府営水道料金改定 (19.70円／m ³) ・ 加入金制度実施 ・ 全井停止 ・ 料金改定実施・電算機導入 ・ 下水道使用料徴収事務受託
(昭和50年度) S 50. 4. 1 S 50. 8. 26 S 50. 9. 1 S 50. 10. 1	・ 第 4 回拡張事業着手 ・ 地下水揚水休止	・ 台風 6 号、8 月 6 ～ 7 日豪雨による浸水 (被災者に対する減免措置) ・ 大阪市営水道分水料金改定 (50.00円／m ³)

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和51年度) S 51. 4. 30 S 51. 7. 1 S 51. 7. 2 S 51. 10. 1 S 51. 11. 1 S 52. 3. 31	・府水深野分岐取水開始 ・中垣内分岐廃止 ・五軒堀分岐廃止 ・東部配水場通水開始	・郵便物の料金後納制度利用開始 ・大阪府営水道料金改定 (29.70円／m^3) ・料金改定実施 ・集金制度廃止
(昭和52年度) S 52. 4. 1 S 52. 8. 26 S 52. 10. 1 S 52. 11. 10 S 52. 12. 1 S 53. 1. 1 S 53. 1. 7 S 53. 2. 14 S 53. 3. 1 S 53. 3. 31	・東部配水池増設工事着手 ・第3回拡張事業完成 ・地下水代替導水管布設工事竣工	・全市内納付制度実施 ・伝票会計方式を採用 ・琵琶湖異常渇水 (−41cm) により府営水道の給水制限始まる (上水道10%、工業用水道15%) ・大阪府営水道料金改定 (43.70円／m^3) ・機構改革実施 ・テープ交換による銀行口座振替制度実施 ・料金改定実施 (平均改定率20.4%) ・第1次取水制限解除 ・検針カードによる口座振替済通知を実施
(昭和53年度) S 53. 8. 31 S 53. 9. 1 S 53. 10. 1 S 53. 10. 23 S 54. 2. 9	・東部配水池増設工事竣工	・琵琶湖異常渇水 (−50cm) により府営水道の給水制限始まる (上水道10%、工業用水道15%) ・大阪府営水道料金改定 (48.70円／m^3) ・料金改定実施 (平均改定率4.7%) ・琵琶湖水位 (−61cm) ・取水制限解除
(昭和54年度) S 54. 4. 1 S 54. 11. 1		・市外給水区域 (寝屋川市河北) を寝屋川市へ返還 ・地域別集中検針実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和55年度) S 55. 6. 2 S 55. 10. 1 S 56. 2. 26	・ 龍間地区給水のための送水管布設工事着手	・ RJE稼働開始 (OCR) ・ オンラインシステム開始 (市情報管理課と水道局) ・ 異常低温による凍結対策 (応急措置件数) 2月26日 直営 887件 3月6日 業者 2,019件 } 2,906 件
(昭和56年度) S 56. 9. 1 S 57. 2. 9 S 57. 3. 18 S 57. 3. 30 S 57. 3. 31	・ 東部第三配水場築造工事 ・ 東部第四配水場築造工事 ・ 灰塚配水場管理棟工事 ・ 南谷配水池築造工事	・ 異形管粉体塗装採用 ・ 水道事業用無線局開局 ・ 地下水揚水用 5、6、7、9、10号井廃止
(昭和57年度) S 57. 5. 24 S 57. 6. 1 S 57. 8. 10 S 58. 3. 31	・ 東部第四配水場通水開始 ・ 灰塚配水池4,500m ³ 増設工事 ・ 東部第五配水場築造工事	・ 大東市水道通水50周年並びに龍間地区通水記念式典 ・ テープ交換による郵便局口座振替開始 ・ 沈澱池、濾過池、気曝槽など除去
(昭和58年度) S 58. 4. 19 S 58. 6. 7 S 58. 10. 1 S 58. 11. 1 S 58. 12. 26 S 59. 2. 8	・ 東部第三配水場直送開始 ・ 灰塚配水場増設工事着手	・ 東部第五配水場完成並びに野外活動センター通水記念式典 ・ ガスクロマトグラフECD表示付導入 (トリハロメタンの測定開始) ・ オフコン (システム100/85) 導入 ・ オフコン稼働開始 (下水オンライン) (会計・設計業務) ・ 異常低温対策本部設置 (凍結による応急措置件数) 2月7日 直営 500件 ～9日 業者 472件 } 972 件

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和59年度) S 59. 5. 30 S 59. 7. 10 S 59. 10. 1 S 59. 10. 8 S 59. 11. 1 S 59. 11. 6 S 59. 12. 2 S 60. 1. 26 S 60. 2. 1 S 60. 3. 1 S 60. 3. 12 S 60. 3. 31	・灰塚配水場増設工事竣工	・機構改革実施 ・大阪府営水道料金改定 (57.20円/㎡) ・大阪市営水道分水料金改定 (55.00円/㎡) ・琵琶湖異常渇水 (－55cm) により淀川の第1次取水制限始まる (上水道10%、工業用水道12%) ・「大東市渇水対策本部」の設置 ・琵琶湖異常渇水 (－75cm) により淀川の第2次取水制限始まる (上水道20%、工業用水道22%) ・琵琶湖水位－90cm史上第2位 ・琵琶湖水位－95cm(今期渇水最低水位) ・「渇水対策本部」から「水道対策部」に縮小 ・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・渇水対策の「水道対策部」を解散 ・取水制限56日ぶりに全面解除 ・節水活動が本格化した昭和59年11月～昭和60年3月までの5ヶ月間の配水量と前年同期の配水量と対比した場合、7.5%減となった
(昭和60年度) S 60. 4. 1 S 61. 1. 1 S 61. 3. 4	・東部第三配水池600m ³ 増設工事	・管理者制度発足 ・料金改定実施 (平均改定率10.2%)
(昭和61年度) S 61. 10. 17 S 61. 11. 28 S 61. 12. 28 S 62. 1. 27 S 62. 2. 10		・琵琶湖異常渇水 (－59cm) により淀川の第1次取水制限始まる (上水道10%、工業用水道12%) ・琵琶湖異常渇水 (－81cm) により淀川の第2次取水制限始まる (上水道20%、工業用水道22%) ・12月28日から4日間取水制限緩和 (上水道20%から15%) ・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・取水制限116日ぶりに全面解除
(昭和62年度) S 62. 4. 1 S 62. 10. 1 S 62. 11. 1		・給水引き込み管の管種を鉛管からHIVPに変更 ・オフコンの機種変更 (システム3100モデル60) ・料金調定収納業務稼働

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和63年度) S 63. 9. 24 S 63. 10. 1	・ 管末圧力監視装置設置	・ 水道管漏水調査実施
(平成元年度) H 1. 4. 1 H 2. 1. 1		・ 消費税法適用（但し本市は未転嫁） ・ 大阪府営水道料金消費税（外税）導入 ・ 大阪市営水道分水料金消費税(外税)導入 ・ 市納金（給水工事費）の予納に関する事務手続変更
(平成2年度) H 2. 4. 1 H 3. 1. 1 H 3. 1. 18 H 3. 3. 30 H 3. 3. 31	・ 第5回拡張事業の件申請(大東水第2633号) ・ 第5回拡張事業の件認可（厚生省生衛第325号） ・ 第4回拡張事業完成 ・ 南谷配水池廃止	・ ハンディターミナルによる計量業務開始 ・ 給水装置工事許可申請受付業務のOA化
(平成3年度) H 3. 4. 1 H 3. 6. 1 H 3. 7. 16 H 3. 8. 26 H 4. 3.	・ 第5回拡張事業着手 ・ 府営水道新灰塚分岐開栓 ・ 東部第二高区配水場建設用地買収	・ 給水装置工事許可申請等の様式全面変更 ・ 4週6休制施行 ・ 琵琶湖総合開発特別措置法による琵琶湖治水および水資源開発事業が概成（琵琶湖水位－150cmまで利用可能となる）
(平成4年度) H 4. 4. 1 H 4. 7. 10 H 4. 8. 1 H 4. 12. 28 H 5. 1. 5	・ 東部第二高区配水場築造工事着手 ・ 府道・高槻橋本線配水管布設工事その1・2 竣工 ・ 市道・野崎7号線他配水管布設替工事竣工	・ 検針業務全面委託 ・ オフコンの機種変更（システム3100モデルA95）
(平成5年度) H 5. 4. 1 H 5. 6. 1 H 5. 7. 1 H 5. 10. 15 H 5. 12. 1 H 6. 3. 31	・ 東部第二高区配水幹線布設工事(第1・2工区)竣工 ・ 東部第二高区配水場築造工事竣工	・ 大阪府営水道料金改定（74.50円／m ³ ・外税） ・ 大阪市営水道分水料金改定（74.00円／m ³ ・外税） ・ 料金改定実施（平均改定率24.7%） ・ 水質基準改定・大阪府市町村水道水質共同検査委託実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成6年度) H 6 . 4 . 1 H 6 . 7 . 2 H 6 . 8 . 22 H 6 . 9 . 3 H 6 . 9 . 10 H 6 . 10 . 4 H 6 . 11 . 14 H 7 . 1 . 1 H 7 . 1 . 17 H 7 . 1 . 18～ 3 . 10 H 7 . 3 . 15	・ 東部第二高区配水場運用開始 ・ 都市計画道路・諸福中垣内線配水管布設工事竣工 ・ 府道・八尾枚方線配水管布設工事竣工	・ 市外給水区域(東大阪市加納)を東大阪市へ返還 ・ 琵琶湖異常渇水(－94cm)により府営水道第1次取水制限(10%) ・ 琵琶湖異常渇水(－103cm)により府営水道第2次取水制限(15%) ・ 琵琶湖異常渇水(－116cm)により府営水道第3次取水制限(20%) ・ 取水制限全面解除 ・ 水道料金納入通知書などにプライバシー保護のため三つ折はがき採用 ・ 阪神淡路大震災 ・ 阪神淡路大震災被災地(兵庫県西宮市)へ応急給水班・施設復旧班を派遣
(平成7年度) H 8 . 2 . 1 H 8 . 3 . 13 H 8 . 3 . 15 H 8 . 3 . 29	・ 御領土地区画整理事業に伴う配水管布設工事竣工 ・ ループ配水幹線布設工事(第1工区) φ 600mm×91m	・ 南廻りループ配水幹線布設工事着手 ・ SⅡ形・S形耐震管採用 ・ 東部第三配水場送水ポンプ容量増設 (18.5KW/h→45KW/h)
(平成8年度) H 8 . 5 . 21 H 8 . 6 . 26 H 8 . 7 . 1 H 8 . 7 . 24 H 9 . 1 . 22 H 9 . 3 . 24 H 9 . 3 . 24 H 9 . 3 . 31	・ 東部配水場内送配水管施設改良工事(管工事) ・ 南廻りループ配水幹線配水管布設工事(第2・4～7工区) φ 600mm×520m	・ 安全対策事業工事着手 ・ 規制緩和を内容とする水道法の一部改正 ・ 灰塚配水場内応急給水栓設置(災害対策用) ・ 大東市病原性大腸菌O-157対策本部設置 ・ 異常低温凍結事故対策本部設置 1月22日 直営 323件 ～23日 業者 217件 } 540件 ・ 大阪府水道震災対策相互応援協定締結
(平成9年度) H 9 . 4 . 1 H 9 . 7 . 9 H 9 . 10 . 1 H 10 . 3 . 25	・ 水道管管理情報システム導入着手 ・ 南廻りループ配水幹線推進工事(第B工区) 他配水管布設工事 φ 600mm×277m	・ 三階直圧給水試験的導入取扱要綱を制定、実施 ・ 三階直圧給水試験的導入指導基準を制定、実施 ・ 給水引き込み管の管種をHIVPからPPに変更 ・ 公共工事などに係る入札結果を広報誌に掲載

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成10年度) H10. 4. 1 H10. 7. 22 H11. 3. 8 H11. 3. 10 H11. 3. 31	・南廻りループ配水幹線布設工事（第8～10工区）φ600mm×408m	・料金改定実施（消費税転嫁（外税）による改定 平均改定率1.8%） ・加入金について消費税外税化 ・水道法の一部改正に伴う指定工事業者制度実施 ・大阪府営水道高度浄水処理水供給開始 ・オフコン機種変更 (Express5800モデル670AD) ・安全対策事業工事完了
(平成11年度) H11. 4. 1 H11. 5. 10 H11. 6. 30 H11. 8. 5 H12. 2. 15 H12. 2. 20 H12. 2. 29 H12. 3. 15～ 3. 17 H12. 3. 30	・恩智川水管橋架設工事 φ600mm×37m ・南廻りループ配水幹線（第13工区）布設工事 φ600mm×162m ・府水との災害対策管設置（産大前） ・南廻りループ配水幹線推進工事（第A工区）φ600mm×77m ・鍋田川水管橋架設工事 φ600mm×37m ・太子田橋架設工事他 φ400mm×90m	・コンビニエンスストア（ローソン・ファミリーマート）、郵便局での料金収納取扱実施 ・東部第四・五配水場潜水工法による配水池清掃 ・大阪市営水道高度浄水処理水の全給水区域通水
(平成12年度) H12. 7. 10 H12. 9. 9 H12. 9. 18 H12. 10. 1 H12. 12. 1 H13. 2. 4 H13. 2. 11 H13. 2. 23 H13. 3. 30	・水道管管理情報システム運用開始 ・南廻りループ配水幹線推進工事（第C～D工区）φ600mm×143m ・太子田橋梁添架管接合工事他 φ400mm×154m ・南廻りループ配水幹線（第11～12工区および第14工区）布設工事 φ600mm×412m ・設計積算システム構築業務竣工	・機構改革（係制の廃止） ・琵琶湖異常渇水（－95cm）により府営水道第1次取水制限（10%） ・取水制限解除（琵琶湖水位－50cm） ・大阪府営水道料金改定（88.10円／m ³ ・外税） ・ホームページの開設〔ようこそ大東の水道へ〕

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成13年度) H13. 4. 1		・料金改定実施（平均改定率11.6%） ・水道予納金制度廃止 ・加入金改定実施 ・灰塚配水場における宿日直業務を全面委託 ・公共工事の入札および契約の適正化の促進に関する法律の施行による発注の見直しおよび入札・契約に係る情報の公表などの実施
H13. 4. 2	・設計積算システム運用開始	
H13. 7. 1		・四條畷市水道局と相互応援給水協定締結
H13. 9. 7	・南廻りループ配水幹線(第15～16工区)布設工事 φ 600mm×280m	
H14. 3. 8	・耐震性緊急貯水槽100m ³ ×1基設置	
H14. 3. 18	・老朽管更新事業（市道・三住扇町線他）竣工 φ 150mm×1,520m	
H14. 3. 31		・企業手当廃止
(平成14年度) H14. 4. 1		・大阪市営水道分水料金改定(H14. 4. 1～84.00円／m³・外税) ・漏水減免規定の細目の改正 ・門真市水道局と相互応援給水協定締結 ・建設工事に係る資材の再資源化などに関する法律の施行による契約事務手続などの変更
H14. 6. 28		
H14. 7. 15		
H14. 10. 30	・隣接市との相互連絡管工事（門真市）	
H14. 11. 1		・納入通知書などの形式変更 (封書タイプからはがきに)
H14. 12. 2		・寝屋川市水道局と相互応援給水協定締結
H14. 12. 12	・隣接市との相互連絡管工事（寝屋川市）	
H15. 2. 25	・老朽管更新事業(府道・大東四條畷線他)竣工 φ 150mm×586m φ 200mm×196m	
H15. 3. 20	・御領4丁目地内区域外給水解消工事 φ 150mm×786m	
(平成15年度) H15. 4. 1		・配水場運転管理業務の一部委託化
H15. 6. 25	・南廻りループ配水幹線(第17～18工区)布設工事 φ 600mm×288m	
H15. 8. 1		・市内転居者の口座振替継続受付開始
H15. 10. 1		・コンビニエンスストア収納窓口の拡大（2社から18社に）
H15. 11. 1		・検針用ハンディおよびシステム更新 ・「水道ご使用量のお知らせ」様式変更

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成16年度) H16. 11. ~ H17. 1. H17. 2. 7 H17. 3. 1 H17. 3. 31	・ 諸福中垣内線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 150mm×558m ・ 老朽管更新事業（旧国道170号線） SⅡ形耐震管 φ 200mm×409m	・ 市内全域漏水調査の実施 ・ 東大阪市水道局と相互応援給水協定締結 ・ 水質検査計画の策定、公表 ・ NS形耐震管採用
(平成17年度) H17. 4. 1 H17. 9. 1 H17. 11. 1 H18. 2. 27 H18. 3. 20 H18. 3. 21	・ 南廻りループ配水幹線（第19－1工区） 布設工事 φ 600mm×73m	・ 全戸検針実施（閉栓中メーターを検針） ・ 設計積算、管路管理情報システムのハードウェア更新 ・ 配水場運転管理業務の全面委託 ・ 納付書等のバーコードをEANコードに変更 ・ 緊急給水拠点確保事業実施（灰塚配水場内緊急遮断弁設置）
(平成18年度) H18. 4. 1 H18. 7. 5 H18. 10. 5 H18. 10. 10 H18. 11. 14 H18. 11. 22 H18. 12. 22 H18. 12. 27 H19. 3. 19	・ 東部第二配水場建設等工事着手 ・ 隣接市との相互連絡管工事（門真市） ・ 南廻りループ配水幹線（第19－2～第22工区・第27工区）布設工事 φ 600mm×585m	・ 直結増圧式給水試行要綱の制定施行 ・ 口座振替データのオンライン伝送開始 ・ 門真市水道局と相互応援給水協定締結（三箇4丁目） ・ 郵便入札制度開始 ・ 東部第五配水場緊急遮断弁設置 ・ 東部第二配水区域（自然流下）を東部第二高区配水区域（自然流下）に変更 ・ 東部第二配水区域（自然流下）を廃止
(平成19年度) H19. 4. 3 H19. 7. 26 H19. 9. 1 H19. 10. 29 H20. 2. 19 H20. 3. 18 H20. 3. 21 H20. 3. 24	・ 旧170号線配水管改設工事 NS形耐震管 φ 200mm×91.5m ・ 諸福中垣内線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 150mm×484m ・ 市道・氷野東西線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 300mm×239m ・ 南廻りループ配水幹線（第25工区・第26工区）布設工事 φ 600mm×235m	・ 東部第二配水場新管理棟運用開始（旧管理棟および配水池（1,800m³）運用停止） ・ AED（自動体外式除細動器）灰塚配水場に設置 ・ 東部配水場ポンプ室内アスベスト除去工事 ・ 東部第四配水場 緊急遮断弁設置

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成20年度) H20. 5. 1 H20. 6. 11 H20. 8. 1 H20. 10. 1 H20. 11. 10 H20. 11. 17 H20. 11. 28 H20. 12. 8 H20. 12. 19 H20. 12. 24 H21. 2. 19 H21. 3. 18 H21. 3. 20 H21. 3. 23 H21. 3. 25	・ 灰塚 2 丁目地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 300mm×52m ・ 大野 2 丁目配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 150mm×108m ・ 氷野 1 丁目地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 300mm×128m ・ 扇町地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 400mm×96m ・ 南廻りループ配水幹線布設工事 (第23・24工区) φ 600mm×136m ・ 諸福中垣内線配水管布設工事 (第 9 工区・第10工区) N S 形耐震管 φ 150mm×229m ・ 東部第二配水場建設等工事完了 ・ 市道片町線附属街路南側 2 号線配水管 布設工事 N S 形耐震管 φ 150mm×75m	・ 給与振込データのオンライン伝送開始 ・ 東部第二配水池の運用 配水調整弁 (φ 800mm) 運用 ・ 東部第二配水場内緊急遮断弁設置 ・ 大東市役所玄関ドライ型ミスト装置設置 ・ 灰塚配水場中央管理センター運用開始 (東部第二配水場の新配水池からの 運用開始) ・ 第 1 回指定給水装置工事事業者研修会 (於東大阪市) の実施 ・ 南廻りループ配水幹線布設完了 (総延長3,760m) ・ 第 2 回指定給水装置工事事業者研修 会(於守口市) の実施 ・ 東部配水場内に大東市消防署東分署 を併設 ・ 灰塚配水場管理棟耐震補強工事
年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
(平成21年度) H21. 4. 1		・ 建物内喫煙禁止 ・ 老朽管更新事業本格的着手 ・ 機構改革 (料金課をお客さまセンター に改称し、工務課の給水グループを吸 収。配水場を工務課と統合し、施設課 に改称。3 課 1 配水場→2 課 1 セン ター) ・ 通勤用車両の敷地内駐車を有料化

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H21. 5. 11 H21. 9. 1 H21. 10. 1 H21. 12. 1 H21. 12. 15 H22. 1. 21 H22. 3. 20 H22. 3. 25 H22. 3. 31	・府道八尾枚方線配水管布設工事(その7) (老朽管更新事業) ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ150mm～φ300mm×39m (老朽管更新事業) ・市道灰塚大野南北線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ100mm～600mm×285m (老朽管更新事業) ・市道灰塚大野東西線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ100mm～300mm×347m	・ 休憩時間（12:45～13:00）を廃止 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (70円/㎥・税抜) ・ 滞納整理業務全面委託 ・ 東部大阪水道協議会水道災害時相互 応援協定締結（東水協会員9市） ・ 給水工事受付システム構築 ・ 全石綿管布設替完了
(平成22年度) H22. 4. 1 H22. 10. 1 H22. 10. 4 H22. 11. 2 H23. 1. 20 H23. 3. H23. 3. 11	(老朽管更新事業) ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ300mm×698m (老朽管更新事業) ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ300mm×222m	・ 新公営企業会計システム稼働 ・ 大阪府営水道分水料金改定 (78円/㎥・税抜) ・ 新料金システム稼働 ・ 給水工事受付システム稼働 ・ 料金改定実施（平均改定率－4.7%） ・ 大阪広域水道企業団の設立許可 (構成団体：37市町村) ・ 大阪広域水道企業団の構成団体の追加 および規約の変更許可 (構成団体：37→42市町村) ・ アセットマネジメントの導入 ・ 東日本大震災発生、岩手県陸前高田市 に給水応援を派遣
(平成23年度) H23. 4. 1 H23. 9. 5 H23. 10. 4	(老朽管更新事業) ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ300mm×239m (老朽管更新事業) ・市道新田中央線配水管布設替工事 N S形耐震管 φ200mm×207m	・ 大東市水道局直結増圧式給水実施要綱 制定施行 ・ 直結増圧式給水設計施工指針制定 ・ 大阪広域水道震災対策相互応援協定締 結（大阪市を除く府域42市町村の水道 事業者および泉北水道企業団、大阪広 域水道企業団、大阪府） ・ 灰塚配水場管理棟別館築造

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H23. 12. 1		・口座振替日の変更（14日→16日） ・残高不足による振替不能の全件を対象に再振替を実施
H23. 12. 19	(老朽管更新事業) ・市道北条寺川線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 200mm×367m (老朽管更新事業) ・市道大野灰塚線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 150mm×240m	・指定給水装置工事事業者研修会 (府統一型ブロック別開催、於守口市の実施)
H24. 2. 17		
(平成24年度) H24. 4. 1		・水道部の創設 ○水道局 ・水道部（局の内部組織） ・総務課 ・お客さまセンター ・施設課 ○市長部局 ・水道部（水道局との重複組織） ・下水道課（街づくり部から移管 水道局敷地内に移転。）
H24. 8. 1	(老朽管更新事業) ・北条寺川線配水管布設替工事 (H24-1) N S 形耐震管 φ 200mm×91m (老朽管更新事業)	
H25. 1. 21	・氷野太子田線配水管布設替工事 (H24-1～2) N S 形耐震管 φ 300mm×445m (老朽管更新事業)	
H25. 1. 23	・大阪生駒線配水管布設替工事 (H24-1) N S 形耐震管 φ 300mm×146m	
H25. 3. 21		・加圧式小型給水車(容量1.8t) 1 台配備
H25. 3. 31		・水質監視モニター設備設置 (東部第二配水系中間)
(平成25年度) H25. 4. 1		・大東市水道料金等徴収業務委託 (H25. 4. 1～28. 3.31) 検針・開閉栓・ 滞納整理に窓口を加えた包括委託 ・大阪広域水道企業団給水料金改定 (75円/m³・税抜き)
H25. 9. 26	・灰塚配水場ポンプ室築造等工事着手 (老朽管更新事業)	
H25. 10. 23	・新田2号線配水管布設替工事 (H25-1～2) N S 形耐震管 φ 150mm×481m (老朽管更新事業)	
H25. 10. 25	・三年坂会所橋線配管布設替工事 (H25-1～2) N S 形耐震管 φ 150mm×613m	

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H26. 3. 4		・四條畷市上下水道局と相互応援給水協定締結
H26. 3. 17	(老朽管更新事業) ・太子田萱島線配水管布設替工事 (H25-1) N S 形耐震管 φ 300mm×241m	
H26. 3. 31		・灰塚配水場内配水池(1000m ³)を廃止
(平成26年度) H26. 4. 1		・新会計制度適用 ・消費税率改定(5%→8%) ・指定給水装置工事事業者研修会 (府統一型ブロック別開催、於枚方市の実施)
H26. 7. 16		
H26. 10. 23	(老朽管更新事業) ・深野南寺方大阪線配水管布設替工事 (H26-1~2) N S 形耐震管 φ 200mm×525m	
H26. 11. 4	(老朽管更新事業) ・国道170号線配水管布設替工事 (H26-1~2) N S 形耐震管 φ 200mm×555m	
H27. 2. 20	(老朽管更新事業) ・扇町地内配水管布設替工事 (H26-1) N S 形耐震管 φ 150mm×315m	
H27. 3. 16	(老朽管更新事業) ・新田2号線配水管布設替工事 (H26-1) N S 形耐震管 φ 150mm×170m	
H27. 3. 27	・灰塚配水場ポンプ室築造等工事完了	・水質監視モニター設備設置 東部第二配水系末端・大阪市水系末端
H27. 3. 31		
(平成27年度) H27. 4. 1		・上下水道局の創設 総務課 お客さまセンター 水道施設課 下水道施設課 ・G X 形ダクタイル鋳鉄管採用
H27. 8. 6	(老朽管更新事業) ・諸福中垣内線配水管布設替工事 (H27-1) G X 形耐震管 φ 200mm×308m	
H27. 9. 10	(老朽管更新事業) ・鴻池新田停車場線配水管布設替工事 (H27-1~2) G X 形耐震管 φ 200mm×96m φ 150mm×60m	
H27. 11. 25	(老朽管更新事業) ・野崎駅前線配水管布設替工事 (H27-1) G X 形耐震管 φ 150mm×370m	
H28. 3. 6		・水質監視モニター設備設置 東部受水系・東部第四配水系末端

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
(平成28年度) H28. 7. 15		・ 配水池屋上防水改修工事 (東部第五配水場)
H28. 8. 1	(老朽管更新事業) ・ 住道中垣内線配水管布設替工事 (H28-1) G X形耐震管 φ 300mm×200m	
H28. 9. 21	(老朽管更新事業) ・ 八尾枚方線配水管布設替工事 (H28-1) G X形耐震管 φ 150mm×150m	
H28. 12. 8	(老朽管更新事業) ・ 大阪生駒線配水管布設替工事 (H28-1) G X形耐震管 φ 300mm×135m	
H29. 1. 27		・ 4500m ³ 配水池流動壁修繕工事 (灰塚配水場)
H29. 2. 3	(老朽管更新事業) ・ 太子田萱島線配水管布設替工事 (H28-1) G X形耐震管 φ 200mm×215m	
H29. 3. 28		・ 配水場送水ポンプ取替工事 東部第二配水場、東部第二高区配水場
H29. 3. 28		・ 水質監視モニター設備設置 東部第二高区南部系末端

3 業務量の概要

(1) 業務の推移

項 目	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
行政区域内人口（人）	122,227	123,268	123,748	124,267	125,150
行政区域内世帯数（戸）	55,899	55,811	55,412	55,090	54,914
給水人口（人）	122,484	123,527	124,000	124,516	125,401
給水戸数（戸）	56,031	55,943	55,541	55,217	55,042
普及率（％）	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％
年間総配水量（ m^3 ）	13,731,322 (100%)	13,848,909 (100%)	14,083,832 (100%)	14,244,074 (100%)	14,424,000 (100%)
企業団水道（ m^3 ）	13,612,108 (99.1%)	13,686,195 (98.8%)	13,900,852 (98.7%)	14,066,343 (98.7%)	14,285,554 (99.0%)
大阪市水（ m^3 ）	119,214 (0.9%)	162,714 (1.2%)	182,980 (1.3%)	177,731 (1.3%)	138,446 (1.0%)
自己水（ m^3 ）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一日最大配水量（ m^3 ）	42,027 (7月5日)	41,842 (7月14日)	42,759 (7月24日)	44,438 (7月8日)	44,396 (7月18日)
一日最小配水量（ m^3 ）	32,639 (1月1日)	32,877 (1月1日)	33,052 (1月1日)	33,226 (1月1日)	33,546 (1月1日)
一日平均配水量（ m^3 ）	37,620	37,839	38,586	39,025	39,518
一人一日最大配水量（ ℓ ）	341	338	343	355	352
一人一日最小配水量（ ℓ ）	266	266	266	267	267
一人一日平均配水量（ ℓ ）	307	306	310	313	315
年間有収水量（ m^3 ）	13,112,613	13,188,024	13,329,900	13,559,309	13,686,194
有収率（％）	(95.5%)	(95.2%)	(94.6%)	(95.2%)	(94.9%)
年間無収水量（ m^3 ）	519,343	522,958	585,370	555,592	558,112
年間無効水量（ m^3 ）	99,366	137,927	168,562	129,173	179,694
配水管延長（ m ）	254,481	254,072	252,978	246,020	243,450
公設消火栓（基）	2,008	2,006	2,000	1,995	2,138
仕切弁（基）	4,691	4,633	4,600	4,492	3,826
空気弁（基）	136	135	137	137	197
供給単価（円）	159.62	159.83	160.76	160.54	160.46
給水原価（円）	152.58	152.93	158.75	159.74	165.98
職員数（管理者含む）（人）	23	26	26	24	27

(2) 市内水道管口径別延長

① 導水管口径別延長

(単位：m)

年 度 口径(mm)	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
φ 350以下	58	58	65	65	69
400	676	676	677	677	677
450	14	14	39	39	39
500	0	0	0	0	0
600	1,021	1,021	1,025	1,025	1,021
合 計	1,769	1,769	1,806	1,806	1,806

② 送水管口径別延長

(単位：m)

年 度 口径(mm)	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
φ 150以下	1,454	1,454	1,453	1,624	1,624
200	1,522	1,522	1,520	1,521	1,519
300	301	16	15	15	15
350	25	25	25	25	25
400	482	482	482	482	482
450	0	0	0	0	0
600	477	477	477	477	477
700	22	22	22	22	22
合 計	4,283	3,998	3,994	4,166	4,164

③ 配水管口径別延長（管種別）

（単位：m）

口径(mm)	管種	年 度				
		28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
φ 75	D I P	6,027	6,031	6,050	5,956	5,884
	C I P	18	18	113	113	122
	G P	148	148	148	148	148
	HIVP	34,657	34,247	33,867	32,977	30,537
φ 100	D I P	34,195	34,180	33,996	33,888	33,653
	C I P	104	364	417	422	565
	G P	68	69	69	69	13
	HIVP	353	353	345	345	350
φ 150	D I P	107,811	107,415	106,938	106,661	105,346
	C I P	707	1,195	1,324	1,510	2,686
	G P	166	168	168	168	169
φ 200	D I P	24,679	24,033	23,306	22,377	22,062
	C I P	152	304	366	764	1,214
	G P	209	209	209	209	212
φ 250	D I P	3,052	3,119	3,151	3,171	3,175
	C I P	420	857	1,482	1,987	2,194
	G P	74	74	74	74	74
φ 300	D I P	18,762	18,729	18,297	18,323	18,116
	C I P	1,161	1,135	1,161	1,161	1,249
	G P	493	493	535	535	535
φ 350	D I P	1,201	1,200	1,202	1,202	1,202
	G P	26	26	26	26	26
φ 400	D I P	1,784	1,776	1,703	1,703	1,704
	G P	8	8	8	8	8
φ 500	D I P	1,707	1,707	1,840	1,840	1,840
	C I P	506	506	506	506	506
	G P	96	96	96	96	96
φ 600	D I P	9,172	9,172	9,108	9,108	9,091
	G P	155	155	155	155	155
φ 700	D I P	75	75	75	75	75
φ 800	D I P	424	424	424	424	424
φ 2600	D I P	19	19	19	19	19
合 計		248,429	248,305	247,178	246,020	243,450

※DIP：ダクタイル鋳鉄管 CIP：鋳鉄管 GP：鋼管 HIVP：ビニール管

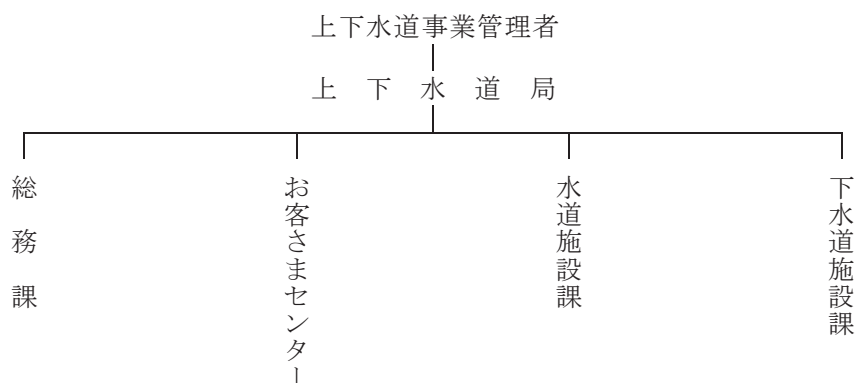
Ⅱ 機構および職制

- 1 機 構 図
- 2 事 務 分 掌
- 3 職 員 配 置 表
- 4 年 齢 別 職 員 構 成
- 5 勤 続 年 数 別 職 員 構 成
- 6 年 度 別 ・ 職 種 別 職 員 数
- 7 所 属 別 ・ 職 種 別 職 員 構 成
- 8 職 員 給 与 費
- 9 電 算 業 務 概 要

Ⅱ 機 構 お よ び 職 制

1 機 構 図

(平成27年4月1日施行)



2 事 務 分 掌

総務課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道事業および下水道事業の基本計画の策定および総合調整に関すること。
- (2) 文書および公印に関すること。
- (3) 職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修およびその他の身分取扱に関すること。
- (4) 労務管理に関すること。
- (5) 庁舎管理に関すること。
- (6) 指定給水装置工事事業者の指定ならびに排水設備工事に係る責任技術者の登録および指定工事店の決定に関すること。
- (7) 予算編成および予算執行の調整に関すること。
- (8) 決算に関すること。
- (9) 財政計画および資金計画に関すること。
- (10) 主要事業の進行管理に関すること。
- (11) 資産の取得、管理および処分に関すること。
- (12) 契約および用度に関すること。
- (13) 公債および一時借入金に関すること。
- (14) 出納その他経理事務に関すること。
- (15) 電子計算機業務の運営管理および調整に関すること。
- (16) 流域下水道協議会に関すること。
- (17) 課の所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (18) 他の課等の主管に属さないこと。
- (19) 局の庶務に関すること。
- (20) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

お客さまセンターにおいては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道料金、メーター使用料金、下水道使用料、戸別浄化槽施設使用料等の徴収および還付に関する

ること。

- (2) 上下水道使用に関する諸届の受付に関すること。
- (3) 使用水量の計量および用途の認定に関すること。
- (4) 開栓および閉栓に関すること。
- (5) メーターの管理に関すること。
- (6) その他計量に関すること。
- (7) 水洗便所改造資金の助成および融資のあっ旋に関すること。
- (8) 受益者負担金および戸別浄化槽設置分担金の賦課および徴収に関すること。
- (9) 汚水排出量の認定に関すること。
- (10) センターの所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (11) センターの庶務に関すること。
- (12) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道施設の整備計画に関すること。
- (2) 技術上の重要事項の調査、研究および調整に関すること。
- (3) 水道施設の改良に関すること。
- (4) 給水の緊急停止および給水制限に関すること。
- (5) 応急給水に関すること。
- (6) 配水管設備の受託工事に関すること。
- (7) 配水管設備の受託工事に係る負担金の徴収および還付に関すること。
- (8) マッピングシステムの運用管理に関すること。
- (9) 配水管設備の維持管理に関すること。
- (10) 給水装置の維持修繕に関すること。
- (11) その他維持修繕に関すること。
- (12) 受水および配水に関すること。
- (13) 配水場の運転操作および維持管理に関すること。
- (14) 配水場の衛生上の措置に関すること。
- (15) 水質管理に関すること。
- (16) 給水装置の基準に関すること。
- (17) 給水装置工事の申込みの受付に関すること。
- (18) 給水装置工事の設計審査および施工に関すること。
- (19) 給水装置工事に係る加入金、手数料等および修繕工事費の徴収および還付に関すること。
- (20) その他給水装置に関すること。
- (21) 課の所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (22) 課の庶務に関すること。
- (23) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

下水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 下水道施設の整備および維持管理に関すること。
- (2) 下水道施設の整備計画に関すること。
- (3) 下水道の供用開始に係る工事に関すること。

- (4) 下水道に流入する水質の規制に関すること。
- (5) 除外施設および特定施設に関すること。
- (6) 開発行為に係る指導および下水道の協議に関すること。
- (7) 排水設備工事の確認申請に関すること。
- (8) 市設置型合併浄化槽の整備および維持管理に関すること。
- (9) 課の所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (10) 課の庶務に関すること。
- (11) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

3 職 員 配 置 表

(単位：人)

所 属	職 名		事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
管 理 者	(職務代理者)		0	0	0	0	0
理 事		0	0	0	0	1	1
局 長		0	0	0	0	0	0
総 括 次 長		0	0	1	0	0	1
総 務 課		0	5	0	0	0	5
お 客 さ ま セ ン タ ー		0	3	1	0	1	5
水 道 施 設 課		0	3	9	1	2	15
合 計		0	11	11	1	4	27

(非常勤職員、臨時職員、下水道会計職員を除く)

4 年 齢 別 職 員 構 成

(単位：人)

年 齢	職 種	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
20 歳以下		0	0	0	0	0
21 歳～25 歳		0	0	0	0	0
26 歳～30 歳		1	0	0	0	1
31 歳～35 歳		2	1	0	0	3
36 歳～40 歳		3	2	0	0	5
41 歳～45 歳		2	3	0	0	5
46 歳～50 歳		2	3	1	0	6
51 歳～55 歳		0	1	0	0	1
56 歳～60 歳		1	1	0	0	2
61 歳以上		0	0	0	4	4
合 計		11	11	1	4	27
平均年齢		40 歳 3 月	45 歳 4 月	50 歳 0 月	63 歳 0 月	46 歳 1 月

(管理者、非常勤職員、臨時職員、下水道会計職員を除く)

5 勤続年数別職員構成

(単位：人・％)

勤続年数	事務職員		技術職員		任期付職員		再任用職員		計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
～5年未満	1	9.1	1	9.1	1	100.0	0	0.0	3	11.1
5年以上～10年未満	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7
10年以上～15年未満	3	27.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	11.1
15年以上～20年未満	2	18.1	2	18.1	0	0.0	0	0.0	4	14.9
20年以上～25年未満	2	18.2	5	45.5	0	0.0	0	0.0	7	25.8
25年以上～30年未満	1	9.1	1	9.1	0	0.0	0	0.0	2	7.4
30年以上～35年未満	0	0.0	1	9.1	0	0.0	0	0.0	1	3.7
35年以上～40年未満	1	9.1	0	0.0	0	0.0	1	25.0	2	7.4
40年以上～45年未満	0	0.0	1	9.1	0	0.0	1	25.0	2	7.4
45年以上～	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	50.0	2	7.5
合 計	11	100.0	11	100.0	1	100.0	4	100.0	27	100.0
職員1人当り 平均勤続年数	17 年 1 月		22 年 3 月		1 年 0 月		43 年 6 月		22 年 6 月	
平均年齢	40 歳 3 月		45 歳 4 月		50 歳 0 月		63 歳 0 月		46 歳 1 月	

(管理者、非常勤職員、臨時職員、下水道会計職員を除く)

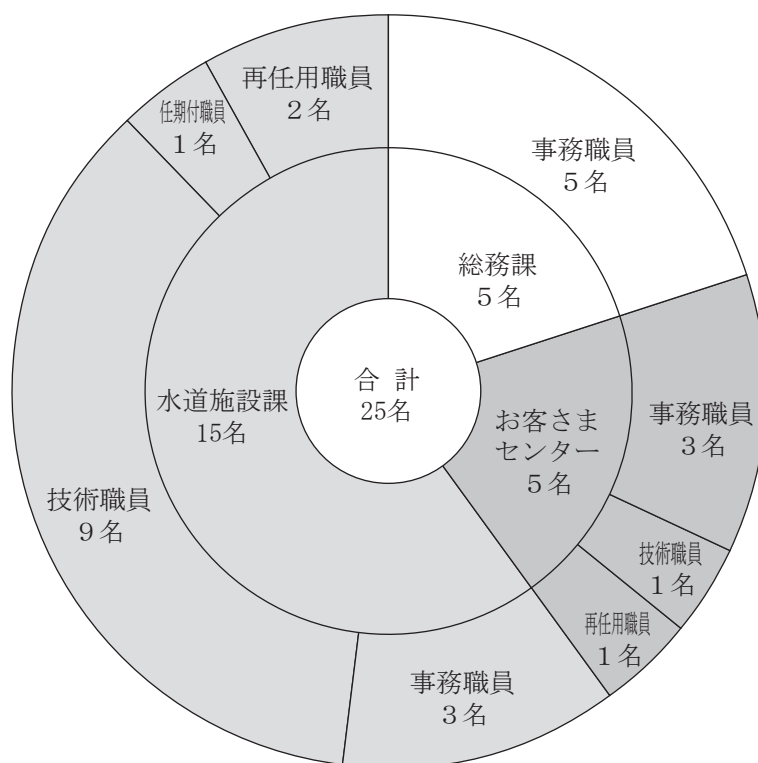
6 年度別・職種別職員数

(単位：人)

年 度	事 務 職 員	技 術 職 員	任期付職員	再任用職員	計
28年度	11	11	1	4	27
27年度	13	11	0	6	30
26年度	15	11	0	6	32
25年度	15	9	0	6	30
24年度	15	12	0	6	33

(管理者、非常勤職員、臨時職員、下水道会計職員を除く)

7 所属別・職種別職員構成



*課に属さない者（管理者・理事・局長・総括次長）を除く

8 職員給与費

(単位：千円)

年度 科目		28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
基本給		110,140	121,725	127,523	119,122	136,203
手当		38,993	47,623	48,648	53,100	60,823
内訳	時間外勤務	2,352	7,025	4,441	4,031	3,963
	特殊勤務	157	120	87	102	102
	期末勤勉	26,737	30,506	31,419	38,529	45,384
	その他	9,747	9,972	12,701	10,438	11,374
法定福利費		32,689	34,651	35,951	34,877	39,458
賞与引当金繰入額		14,492	14,992	15,394	—	—
退職給付金		11,716	4,939	6,966	0	87,472
計		208,030	223,930	234,482	207,099	323,956

(資本勘定職員を含む)

9 電 算 業 務 概 要

(1) 電算処理に伴う業務内容

窓口業務の円滑化、事務作業の効率化を図るため、昭和49年12月に電算機処理を導入、以下の業務開発を行った。（当初、プログラム作成は職員により開発 平成22年4月システム開発業者に全面委託）

[料金調定システム]

処 理 業 務 名	処 理 内 容
料 金 調 定 収 納	・ 検針、料金調定、納付書、調定集計など、料金全般の処理 (昭和49年12月開発 平成22年4月帳票様式変更)
	・ パンチャー依存処理の廃止、職員による即時入力処理の採用 (昭和62年11月全面変更)
	・ 検針カードの廃止、ハンディーターミナル機器による検針業務の採用 (平成2年4月開発 平成22年4月システム変更)
	・ 水道料金納入通知書等に三つ折りはがきを採用（プライバシー保護） (平成7年1月帳票様式変更)
	・ 水道料金納入通知書等のバーコードをEANコードに変更 (平成18年3月変更)
検 定 満 期 取 替	計量法に基づくメーターの定期取替に伴う処理 (昭和51年4月開発 平成22年4月システム全面変更)

[給水装置工事受付システム]

給 水 窓 口 受 付	工事許可証等の打出および加入金、手数料の調定処理 (平成3年1月開発 平成8年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
-------------	---

[公営企業会計システム]

固 定 資 産 管 理	資産の適正管理と減価償却、資産台帳打出等の処理 (昭和56年4月開発 昭和60年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
財 務 会 計	予算編成、試算表、精算表、給水原価表等会計全般の処理 (昭和58年11月開発 平成22年4月システム全面変更)
入 札 ・ 契 約	入札・契約関係様式の打出、統計資料作成などの処理 (昭和63年7月開発 平成2年5月変更 平成22年4月システム全面変更)
企 業 債 償 還 台 帳 作 成	企業債の借入・償還の管理ならびに年次別償還台帳打出などの処理 (昭和59年1月開発 平成2年11月全面変更 平成22年4月全面変更)

[給与計算システム]

給 与 計 算	職員の給与、賞与、差額、年末調整、福利厚生などの処理 (市長部局へ電算機処理委託)
---------	--

(2) 電算機器構成・明細

[料金調定システム]

職制
機構および

	機 器 種 別	機 器 構 成		容量・台数	
電 算 室	〔ホストマシン〕 NEC Express 5800 /R320c-E4				
		1 7型LCDコンソールユニット		1 台	
		無停電電源装置 1500VA		2 台	
	〔バックアップサーバ〕	BUFFALO RAID対応NAS “TeraStation PRO”		1 台	
	〔周 辺 装 置〕	端 末 機	Mate MK32M/E-H（デスクトップ型）	1 台	
お 客 さ ま セ ン タ ー	〔周 辺 装 置〕	端 末 機	Mate MK32M/E-H（デスクトップ型）	1 台	
			Mate MK34L/B-H（デスクトップ型）	9 台	
			VersaPro VK24L/X-H（ノート型）	4 台	
		プリンター	MultiWriter8450NW	4 台	
			MultiWriter5500	2 台	
			KLP560CM（ラインプリンタ）	2 台	
			MultiWriter9350C（カラープリンター）	1 台	
			LL4000（ページプリンタ）	1 台	
			OCR読取装置（N6376-801A）		1 台
			ハンディターミナル(PW-HT01-01)		15台
		ハンディターミナル読取装置（PW-HT85-01）		1 台	
		水 道 施 設	〔周 辺 装 置〕	端 末 機	Mate MK34L/B-H（デスクトップ型）
プリンター	MultiWriter8450NW			1 台	
市 窓 口	〔周 辺 装 置〕	プリンター	MultiWriter8450NW	1 台	

[公営企業会計システム]

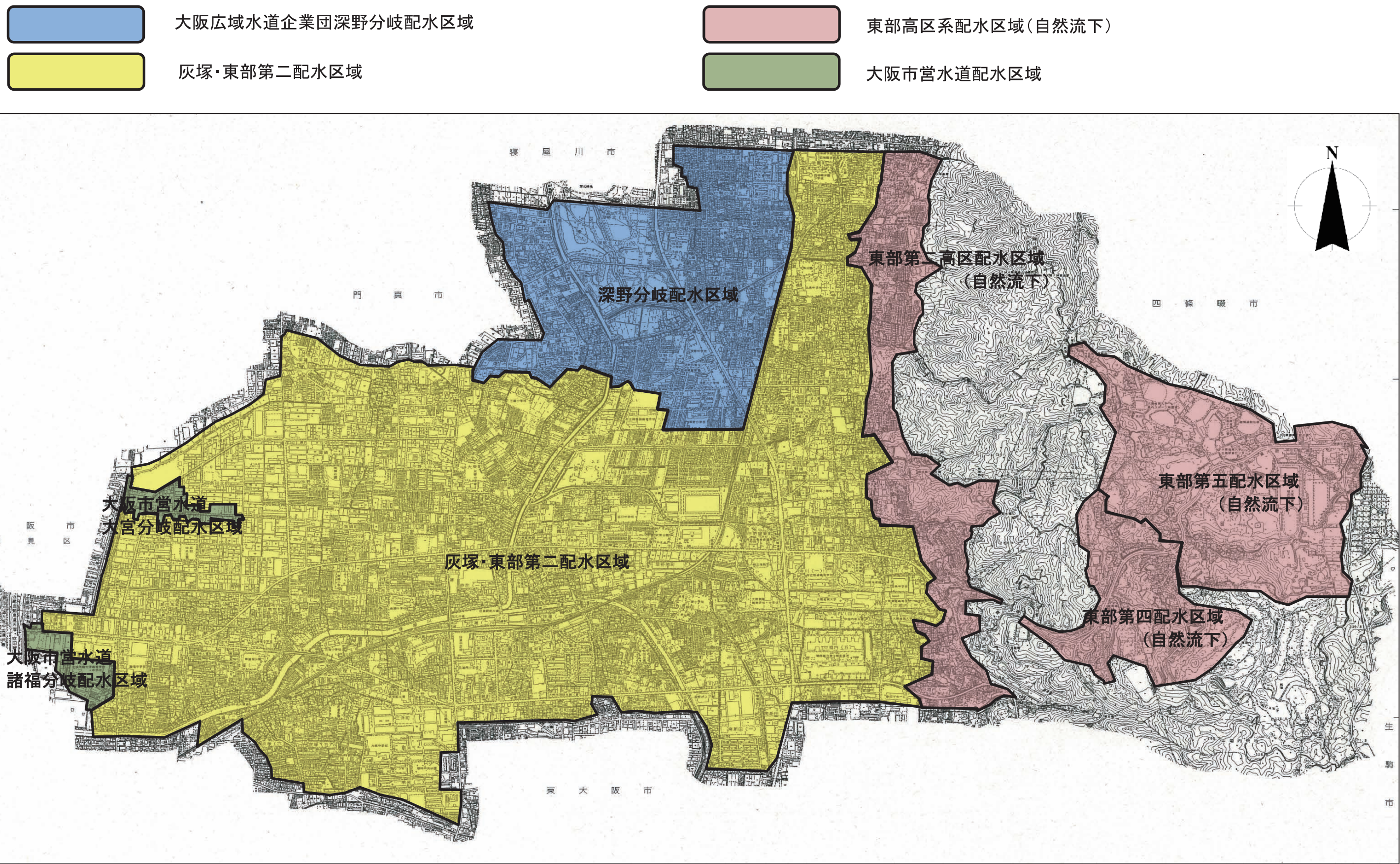
	機 器 種 別	機 器 構 成		容量・台数
電 算 室	〔ホストマシン〕 PRIMERGY TX2540M1	主 記 憶 装 置		
		磁気ディスク 500GB・HDD		3台
		無停電電源装置 Smart-UPS SNT 1500J		1台
総 務	〔周 辺 装 置〕	端 末 機	FMVD12004	2台
		プ リ ン タ ー	LP-S3250Z	2台

Ⅲ 給 水 状 況

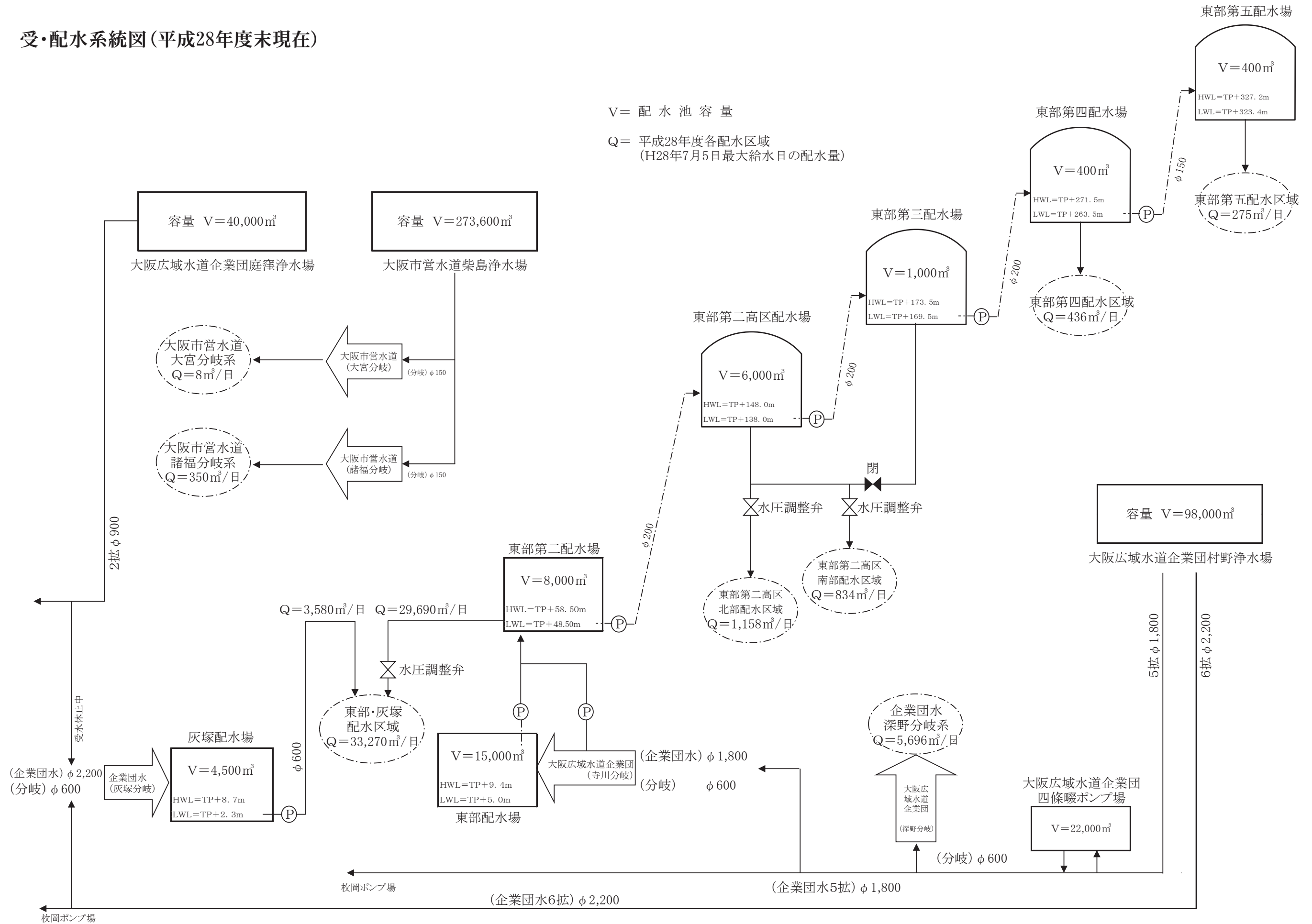
- 1 配 水 区 域 図
- 2 受 ・ 配 水 系 統 図
- 3 配 水 量
- 4 月別電力使用量比較表
- 5 用途別年間使用水量
- 6 大口需要者一覽表
- 7 水 質 検 査 表
- 8 配 水 量 分 析 表

Ⅲ 給 水 状 況

1 配 水 区 域 図

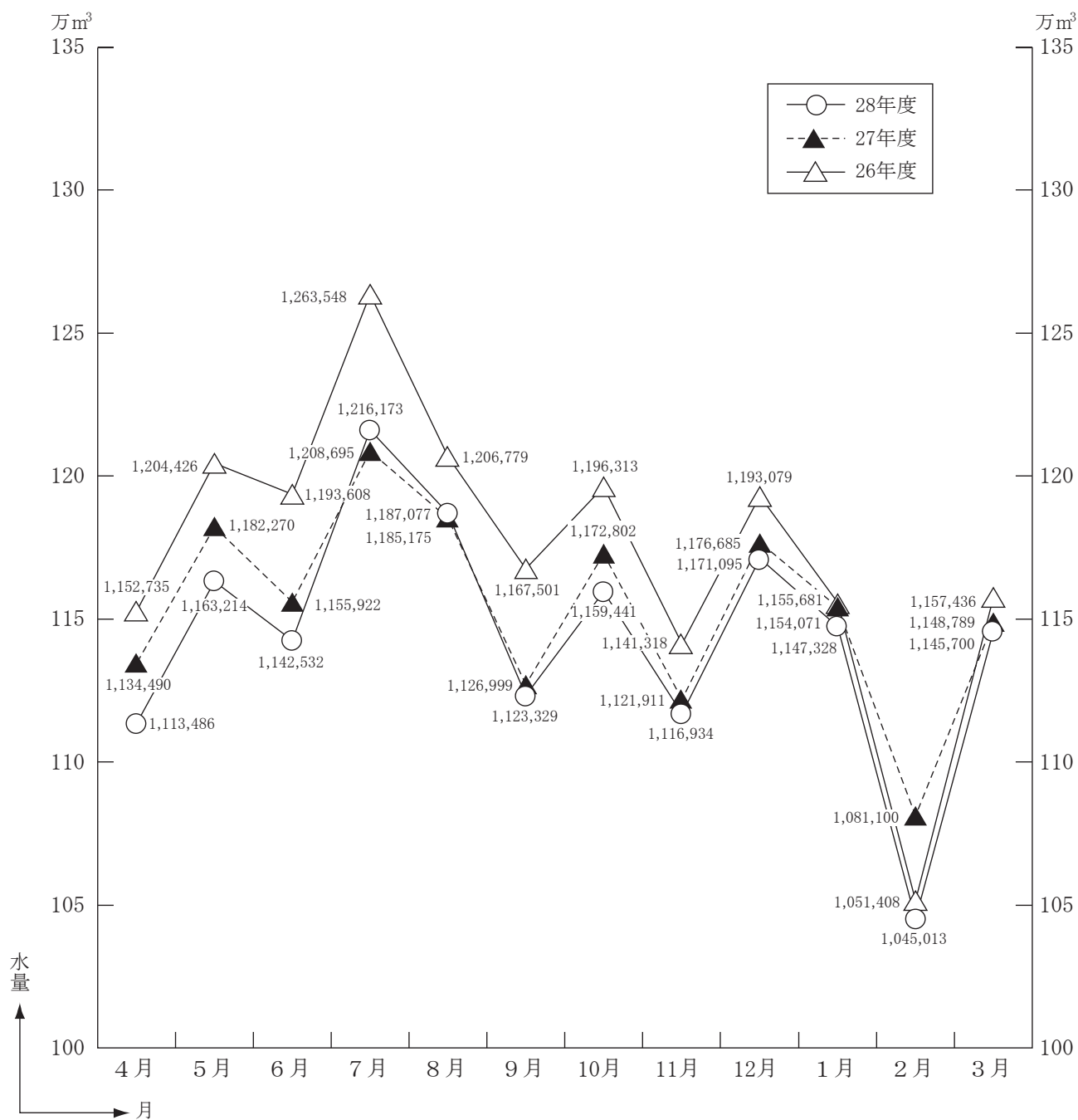


2 受・配水系統図(平成28年度末現在)



3 配 水 量

(1) 月間配水量の推移



給水状況

(単位：m³)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成28年度	1,113,486	1,163,214	1,142,532	1,216,173	1,187,077	1,123,329	1,159,441	1,116,934	1,171,095	1,147,328	1,045,013	1,145,700
平成27年度	1,134,490	1,182,270	1,155,922	1,208,695	1,185,175	1,126,999	1,172,802	1,121,911	1,176,685	1,154,071	1,081,100	1,148,789
平成26年度	1,152,735	1,204,426	1,193,608	1,263,548	1,206,779	1,167,501	1,196,313	1,141,318	1,193,079	1,155,681	1,051,408	1,157,436

(2) 系統別毎月配水量

区分 月	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
	東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
28年 4 月	797,690	27,037	23,732	11,988	6,288
5 月	832,770	28,489	25,310	11,607	6,264
6 月	822,760	28,802	23,867	11,489	6,364
7 月	874,710	30,832	25,473	12,286	7,424
8 月	847,580	29,599	24,952	12,415	8,535
9 月	807,240	27,846	24,294	11,984	6,450
10月	834,790	29,239	25,049	12,178	6,431
11月	803,560	28,386	24,386	11,979	6,236
12月	848,090	29,746	25,547	12,759	6,576
29年 1 月	827,800	28,556	25,703	13,555	6,614
2 月	740,750	25,487	23,657	13,317	5,702
3 月	815,730	28,150	24,752	14,955	6,313
計	9,853,470	342,169	296,722	150,512	79,197
前 年 度	9,856,170	356,916	284,859	142,652	71,212
増 減	△ 2,700	△ 14,747	11,863	7,860	7,985

(3) 系統別一日平均配水量

区分 月	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
	東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
28年 4 月	26,590	901	791	400	210
5 月	26,864	919	816	374	202
6 月	27,425	960	796	383	212
7 月	28,216	995	822	396	239
8 月	27,341	955	805	400	275
9 月	26,908	928	810	399	215
10月	26,929	943	808	393	207
11月	26,785	946	813	399	208
12月	27,358	960	824	412	212
29年 1 月	26,703	921	829	437	213
2 月	26,455	910	845	476	204
3 月	26,314	908	798	482	204
平 均	26,990	937	813	412	216
前 年 度	26,927	974	778	389	194
増 減	63	△ 37	35	23	22

(単位：m³)

			大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
灰 塚	深 野	計		
81,460	156,206	1,104,401	9,085	1,113,486
82,910	165,261	1,152,611	10,603	1,163,214
90,610	148,089	1,131,981	10,551	1,142,532
95,610	158,011	1,204,346	11,827	1,216,173
88,000	165,232	1,176,313	10,764	1,187,077
77,780	157,339	1,112,933	10,396	1,123,329
78,550	162,968	1,149,205	10,236	1,159,441
76,350	156,920	1,107,817	9,117	1,116,934
73,720	165,149	1,161,587	9,508	1,171,095
74,290	161,768	1,138,286	9,042	1,147,328
81,420	146,238	1,036,571	8,442	1,045,013
86,330	159,827	1,136,057	9,643	1,145,700
987,030	1,903,008	13,612,108	119,214	13,731,322
1,021,550	1,952,836	13,686,195	162,714	13,848,909
△ 34,520	△ 49,828	△ 74,087	△ 43,500	△ 117,587

(単位：m³)

			大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
灰 塚	深 野	計		
2,715	5,207	36,813	303	37,116
2,675	5,331	37,181	342	37,523
3,020	4,936	37,733	351	38,084
3,084	5,097	38,850	381	39,231
2,839	5,330	37,946	347	38,293
2,593	5,245	37,098	347	37,444
2,534	5,257	37,071	330	37,401
2,545	5,231	36,927	304	37,231
2,378	5,327	37,471	307	37,777
2,396	5,218	36,719	292	37,011
2,908	5,223	37,020	302	37,322
2,785	5,156	36,647	311	36,958
2,706	5,213	37,289	326	37,620
2,791	5,334	37,391	444	37,942
△ 85	△ 121	△ 102	△ 118	△ 322

(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量

月	区分	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
		東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
28年 4 月		27,390	948	837	453	258
5 月		28,080	982	879	441	260
6 月		30,730	1,076	882	452	254
7 月		31,900	1,158	877	449	295
8 月		28,510	1,075	871	479	344
9 月		28,910	1,067	886	474	290
10月		27,990	991	877	470	231
11月		27,610	1,027	896	487	256
12月		29,320	1,093	929	482	258
29年 1 月		27,920	972	917	521	374
2 月		27,640	950	1,084	543	233
3 月		27,070	978	892	546	228
年間最大		31,900	1,158	1,084	546	374
前 年 度		29,210	1,273	935	571	349
増 減		2,690	△ 115	149	△ 25	25

4 月別電力使用量比較表

月	区分	灰塚配水場	東部配水場	東 部 第 二 配 水 場	東部第二高区 配 水 場	東 部 第 三 配 水 場
28年 4 月		15,160	105,160	30,640	4,018	10,481
5 月		15,580	109,970	31,850	4,053	10,354
6 月		16,690	110,620	31,860	4,170	10,733
7 月		18,550	118,470	34,150	4,458	11,302
8 月		17,580	114,140	33,900	4,664	12,104
9 月		14,070	109,910	31,610	4,176	10,649
10月		3,580	113,490	32,570	4,207	10,825
11月		3,300	105,330	31,570	4,007	10,419
12月		3,510	112,770	33,560	4,217	11,199
29年 1 月		8,550	107,650	33,480	4,540	11,617
2 月		14,900	94,590	31,020	4,389	10,952
3 月		15,920	105,860	33,410	4,539	12,279
計		147,390	1,307,960	389,620	51,438	132,914
前 年 度		193,170	1,285,770	378,750	47,678	122,600
増 減		△ 45,780	22,190	10,870	3,760	10,314

(単位：m³)

灰 塚	深 野	計	大 阪 市 水 (浄 水)	合 計	最大配水日
3,550	5,440	38,695	319	38,997	26日
3,560	5,781	39,294	364	39,658	12日
5,770	5,649	39,752	361	40,113	20日
5,000	5,740	41,669	498	42,027	5日
3,840	5,750	40,035	407	40,390	26日
3,670	5,455	39,082	362	39,444	1日
3,060	5,524	38,646	339	38,985	6日
3,060	5,451	38,204	308	38,501	29日
3,090	6,330	40,348	314	40,660	31日
3,550	5,402	38,508	320	38,807	25日
3,460	5,466	38,453	313	38,766	2日
3,410	5,446	37,873	320	38,187	22日
5,770	6,330	41,669	498	42,027	7月5日
3,980	6,289	41,292	588	41,842	7月14日
1,790	41	377	△ 90	185	

(単位：kWh)

東 部 第 四 配 水 場	東 部 第 五 配 水 場	水 質 監 視 モ ニ タ ー	合 計	配水量1m ³ 当り使用電力量	
				総 合	直送をのぞく
2,468	309	138	168,374	0.151	0.178
2,605	325	146	174,883	0.150	0.177
2,921	321	145	177,460	0.155	0.180
2,995	357	154	190,436	0.157	0.182
3,413	366	166	186,333	0.157	0.184
2,660	335	164	173,574	0.155	0.182
2,661	352	164	167,849	0.145	0.170
2,440	470	160	157,696	0.141	0.166
2,611	576	176	168,619	0.144	0.169
2,721	599	217	169,374	0.148	0.173
2,461	534	228	159,074	0.152	0.179
2,712	549	218	175,487	0.153	0.180
32,668	5,093	2,076	2,069,159	0.151	0.177
29,501	3,990	1,680	2,063,139	0.149	0.176
3,167	1,103	396	6,020	0.002	0.001

5 用途別年間使用水量

(1) 用途別年間使用水量比較表（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

用 途 年 度		一 般 用（家庭用）		事 業 用		官公署・学校・
		使 用 量	%	使 用 量	%	使 用 量
平成	水 量	11,100,740	84.67	1,184,144	9.03	767,874
28	件 数	53,956	98.52	398	0.73	304
27	水 量	11,160,662	84.63	1,188,346	9.01	777,960
	件 数	53,875	98.52	395	0.72	303
26	水 量	11,255,795	84.45	1,225,173	9.19	792,274
	件 数	53,752	98.55	398	0.73	299
25	水 量	11,473,352	84.61	1,218,458	8.99	800,283
	件 数	53,550	98.52	399	0.73	298
24	水 量	11,596,920	84.74	1,240,323	9.06	782,305
	件 数	53,692	98.56	404	0.74	290
23	水 量	11,761,518	84.40	1,313,423	9.42	793,533
	件 数	53,670	98.55	400	0.73	288
22	水 量	11,972,891	83.62	1,436,231	10.03	833,229
	件 数	54,364	98.63	398	0.72	252
21	水 量	11,931,491	83.18	1,556,515	10.85	767,274
	件 数	54,155	98.61	419	0.76	249
20	水 量	12,039,471	82.66	1,650,013	11.33	775,931
	件 数	53,881	98.57	411	0.75	243
19	水 量	12,228,234	82.33	1,730,630	11.65	787,974
	件 数	53,285	98.51	412	0.76	247
18	水 量	12,307,892	82.18	1,804,799	12.05	752,186
	件 数	52,864	98.55	406	0.76	243
17	水 量	12,384,117	81.73	1,817,064	11.99	823,953
	件 数	52,670	98.60	407	0.76	236
16	水 量	12,376,640	81.58	1,816,748	11.97	836,313
	件 数	51,823	98.53	393	0.75	228
15	水 量	12,408,004	81.70	1,798,945	11.85	810,401
	件 数	51,039	98.47	392	0.76	242
14	水 量	12,530,830	81.51	1,850,444	12.04	808,925
	件 数	50,647	98.48	394	0.77	238
13	水 量	12,691,016	80.66	1,982,311	12.60	873,918
	件 数	49,685	98.33	402	0.80	288
12	水 量	12,875,694	81.02	1,985,255	12.49	842,345
	件 数	48,763	98.27	395	0.80	293
11	水 量	13,004,739	81.05	1,980,698	12.35	811,890
	件 数	48,401	98.29	398	0.81	288
10	水 量	13,180,596	81.28	1,951,404	12.03	802,371
	件 数	48,444	98.26	403	0.82	276

(単位：m³・戸)

病院用	公衆浴場用		臨時用		合計		年 度
%	使用量	%	使用量	%	使用量	%	
5.86 0.56	45,132 6	0.34 0.01	13,222 100	0.10 0.18	13,111,112 54,764	100	平成 28
5.90 0.55	46,456 6	0.35 0.01	14,600 112	0.11 0.20	13,188,024 54,691	100	27
5.94 0.55	46,938 6	0.35 0.01	9,720 89	0.07 0.16	13,329,900 54,544	100	26
5.90 0.55	50,071 6	0.37 0.01	17,145 105	0.13 0.19	13,559,309 54,358	100	25
5.72 0.53	53,920 6	0.39 0.01	12,726 85	0.09 0.16	13,686,194 54,477	100	24
5.69 0.53	52,682 6	0.38 0.01	14,819 96	0.11 0.18	13,935,975 54,460	100	23
5.82 0.46	64,005 8	0.45 0.01	10,844 99	0.08 0.18	14,317,200 55,121	100	22
5.35 0.45	68,971 8	0.48 0.01	20,378 95	0.14 0.17	14,344,629 54,926	100	21
5.33 0.44	70,352 9	0.48 0.02	29,637 119	0.20 0.22	14,565,404 54,663	100	20
5.31 0.46	80,602 10	0.54 0.02	25,449 137	0.17 0.25	14,852,889 54,091	100	19
5.02 0.45	81,676 10	0.55 0.02	29,783 120	0.20 0.22	14,976,336 53,643	100	18
5.44 0.44	87,415 10	0.58 0.02	38,999 97	0.26 0.18	15,151,548 53,420	100	17
5.51 0.43	92,106 11	0.61 0.02	49,593 140	0.33 0.27	15,171,400 52,595	100	16
5.34 0.47	99,200 11	0.65 0.02	69,293 143	0.46 0.28	15,185,843 51,827	100	15
5.26 0.46	120,491 13	0.78 0.03	63,457 136	0.41 0.26	15,374,147 51,428	100	14
5.56 0.57	137,837 14	0.88 0.03	46,410 137	0.30 0.27	15,731,492 50,526	100	13
5.30 0.59	153,572 15	0.97 0.03	35,637 156	0.22 0.31	15,892,503 49,622	100	12
5.06 0.58	211,166 17	1.32 0.03	35,693 144	0.22 0.29	16,044,186 49,248	100	11
4.95 0.56	246,452 18	1.52 0.04	35,766 158	0.22 0.32	16,216,589 49,299	100	10

(2) 用途別・段階別給水量比較表（平成28年4月～平成29年3月）

1か月の使用水量		0～5	6～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～100
家事 用	件数	126,785	132,808	246,042	133,594	44,648	12,314	6,422
	比率(%)	18.0	18.9	35.0	19.0	6.3	1.7	0.9
	使用水量(m ³)	287,708	1,027,533	3,786,124	3,257,462	1,528,491	545,350	400,722
	比率(%)	2.6	9.3	34.1	29.3	13.8	4.9	3.6
	水道料金(円)	114,818,736	128,927,602	439,565,589	445,622,007	242,561,099	96,292,974	81,303,417
	比率(%)	7.1	7.9	27.0	27.4	14.9	5.9	5.0
事業 用	件数	426	689	677	349	288	265	741
	比率(%)	7.7	12.4	12.2	6.3	5.2	4.8	13.3
	使用水量(m ³)	467	4,573	10,252	8,886	10,236	11,960	53,680
	比率(%)	0.0	0.4	0.9	0.8	0.9	1.0	4.5
	水道料金(円)	308,610	669,859	1,199,811	1,236,419	1,652,151	2,124,160	11,468,254
	比率(%)	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.6	3.1
官公署・学校	件数	1,602	206	170	102	68	59	203
	比率(%)	44.2	5.7	4.7	2.8	1.9	1.6	5.6
	使用水量(m ³)	1,145	1,618	2,711	2,500	2,419	2,703	15,074
	比率(%)	0.1	0.2	0.4	0.3	0.3	0.4	2.0
	水道料金(円)	1,442,448	200,620	318,037	342,748	391,126	482,906	3,246,122
	比率(%)	0.6	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	1.3
公衆浴場 用	件数	0	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	使用水量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	水道料金(円)	0	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
臨時 用	件数	853	180	109	45	8	17	9
	比率(%)	68.9	14.5	8.8	3.6	0.6	1.4	0.7
	使用水量(m ³)	1,461	1,391	1,512	1,124	289	754	615
	比率(%)	11.0	10.5	11.4	8.5	2.2	5.7	4.7
	水道料金(円)	4,684,500	1,047,060	839,160	606,960	156,060	407,160	332,100
	比率(%)	41.3	9.2	7.4	5.3	1.4	3.6	2.9
合 計	件数	129,666	133,883	246,998	134,090	45,012	12,655	7,375
	比率(%)	18.2	18.7	34.6	18.8	6.3	1.8	1.0
	使用水量(m ³)	290,781	1,035,115	3,800,599	3,269,972	1,541,435	560,767	470,091
	比率(%)	2.2	7.9	29.0	24.9	11.8	4.3	3.6
	水道料金(円)	121,254,294	130,845,141	441,922,597	447,808,134	244,760,436	99,307,200	96,349,893
	比率(%)	5.4	5.8	19.5	19.8	10.8	4.4	4.3

(単位：戸・m³・円)

101～300	301～500	501～600	601～1,000	1,001～	合 計	%	
926	102	46	34	26	703,747		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	98.5	15.77
138,741	37,674	25,237	26,066	39,632	11,100,740		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
1.2	0.3	0.2	0.2	0.4	100.0	84.7	146.61
36,445,377	11,499,194	8,125,055	8,647,316	13,633,436	1,627,441,802		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
2.2	0.7	0.5	0.5	0.8	100.0	72.0	213.24
1,092	415	129	211	271	5,553		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
19.7	7.5	2.3	3.8	4.9	100.0	0.8	311.92
192,077	160,551	69,943	164,708	496,811	1,184,144		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
16.2	13.6	5.9	13.9	42.0	100.0	9.0	211.71
52,208,388	49,363,670	22,489,529	54,713,949	171,922,532	369,357,332		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
14.1	13.4	6.1	14.8	46.5	100.0	16.3	325.08
650	195	51	121	200	3,627		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
17.9	5.4	1.4	3.3	5.5	100.0	0.5	626.83
115,162	77,093	27,975	92,304	427,170	767,874		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
15.0	10.0	3.6	12.0	55.6	100.0	5.9	86.21
31,345,488	23,790,367	9,006,374	30,610,195	148,444,404	249,620,835		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
12.6	9.5	3.6	12.3	59.5	100.0	11.0	10.68
0	17	17	38	0	72		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
0.0	23.6	23.6	52.8	0.0	100.0	0.0	858.72
0	7,405	9,178	28,549	0	45,132		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.0	16.4	20.3	63.3	0.0	100.0	0.3	18.36
0	748,646	748,646	2,393,663	0	3,890,955		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
0.0	19.2	19.2	61.5	0.0	100.0	0.2	172.50
11	4	0	1	1	1,238		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.9	0.3	0.0	0.1	0.1	100.0	0.2	18.36
1,864	1,558	0	650	2,004	13,222		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
14.1	11.8	0.0	4.9	15.2	100.0	0.1	858.72
1,006,560	841,320	0	351,000	1,082,160	11,354,040		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
8.9	7.4	0.0	3.1	9.5	100.0	0.5	18.36
2,679	733	243	405	498	714,237		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
0.4	0.1	0.0	0.1	0.1	100.0	100.0	172.50
447,844	284,281	132,333	312,277	965,617	13,111,112		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
3.4	2.2	1.0	2.4	7.4	100.0	100.0	172.50
121,005,813	86,243,197	40,369,604	96,716,123	335,082,532	2,261,664,964		1 m ³ 当りの 供給単価(円)
5.4	3.8	1.8	4.3	14.8	100.0	100.0	172.50

6 大口需要者一覧表

大口需要者		年間使用量 (m ³)	平均	
順位	業 種		1 か月 (m ³)	1 日 (m ³)
1	共 用 マ ン シ ョ ン	79,213	6,601	217
2	医 療 事 業	68,682	5,724	188
3	共 用 マ ン シ ョ ン	66,836	5,570	183
4	テ ナ ン ト ビ ル	62,397	5,200	171
5	医 療 事 業	54,925	4,577	150
6	共 用 マ ン シ ョ ン	50,147	4,179	137
7	共 用 マ ン シ ョ ン	48,567	4,047	133
8	共 用 マ ン シ ョ ン	45,515	3,793	125
9	共 用 マ ン シ ョ ン	38,947	3,246	107
10	医 療 事 業	36,982	3,082	101
11	食 品 産 業	36,388	3,032	100
12	共 用 マ ン シ ョ ン	36,223	3,019	99
13	テ ナ ン ト ビ ル	35,485	2,957	97
14	共 用 マ ン シ ョ ン	34,465	2,872	94
15	教 育	32,045	2,670	88
16	共 用 マ ン シ ョ ン	30,657	2,555	84
17	教 育	29,303	2,442	80
18	食 品 産 業	29,041	2,420	80
19	共 用 マ ン シ ョ ン	26,554	2,213	73
20	共 用 マ ン シ ョ ン	26,430	2,202	72

7 水 質 検 査 表

(平成28年 4 月 1 日～平成29年 3 月31日)

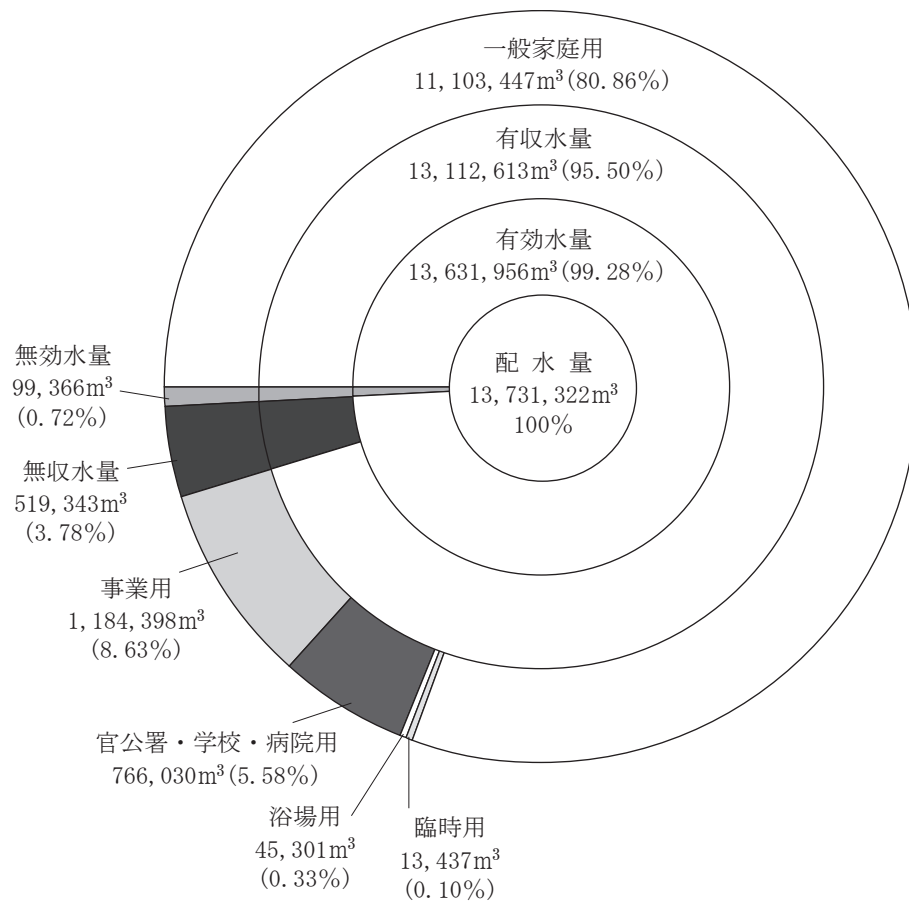
検 査 項 目	水質基準	灰塚配水場系（企業団村野系）			東部配水場系（企業団村野系）			深野系（企業団村野系）			大阪市水系		
		最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値
一 般 細 菌	1 mℓ中100個以下	6	0	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0
大 腸 菌	検出されないこと	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし
カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水 銀 及 び そ の 化 合 物	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.1	0.08未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
ハウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四 塩 化 炭 素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1 , 4 – ジ オ キ サ ン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1, 2-ジクロロエチン及びトランス-1, 2-ジクロロエチン	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベ ン ゼ ン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩 素 酸	0.6mg/ℓ以下	0.08	0.06未満	0.06未満	0.12	0.06未満	0.06未満	0.06	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/ℓ以下	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.012	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006	0.006未満	0.006未満
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
臭 素 酸	0.01mg/ℓ以下	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001
総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01	0.001未満	0.001未満	0.03	0.001未満	0.01	0.01	0.001未満	0.001未満	0.02	0.001未満	0.01
トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.004	0.003未満	0.003未満	0.01	0.003未満	0.004	0.004	0.003未満	0.003未満	0.008	0.003未満	0.004
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/ℓ以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄 及 び そ の 化 合 物	0.3mg/ℓ以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.04	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅 及 び そ の 化 合 物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	15.0	14.6	14.8	16.4	15.4	15.8	15.4	15.4	15.4	15.8	15.8	15.8
マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/ℓ以下	17.0	11.4	14.7	17.3	11.4	15.0	17.0	11.4	14.8	13.2	8.3	11.4
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	44	36	40	46	36	40	44	36	41	44	34	40
蒸 発 残 留 物	500mg/ℓ以下	126	84	98	128	82	96	124	86	97	126	90	103
陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジ ェ オ ス ミ ン	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2－メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/ℓ以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.8	0.6	0.6	0.8	0.6	0.6	0.8	0.6	0.6	0.8	0.6	0.7
P H 値	5.8以上8.6以下	7.83	7.29	7.58	8.09	7.17	7.64	7.77	7.38	7.54	7.80	7.38	7.59
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
臭 気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
色 度	5 度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁 度	2 度以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満

8 配水量分析表

(単位：m³，%)

年 度 項 目	28 年 度		27 年 度		26 年 度	
	水 量	比 率	水 量	比 率	水 量	比 率
総 配 水 量	13,731,322	100.0	13,848,909	100.0	14,083,832	100.0
有 効 水 量	13,631,956	99.3	13,710,982	99.0	13,915,270	98.8
有 収 水 量	13,112,613	95.5	13,188,024	95.2	13,329,900	94.6
料 金 水 量	13,112,613	95.5	13,188,024	95.2	13,329,900	94.6
無 収 水 量	519,343	3.8	522,958	3.8	585,370	4.2
メーター不感水量	466,865	3.4	470,863	3.4	478,850	3.4
局 事 業 用 水 量	51,794	0.4	50,936	0.4	104,445	0.8
消 防 用 水 量	684	0.0	1,159	0.0	2,075	0.0
無 効 水 量	99,366	0.7	137,927	1.0	168,562	1.2

給水状況



IV 料 金 調 定

- 1 料 金 表
- 2 水 道 料 金 調 定 収 入
- 3 メーター使用料金調定収入
- 4 年度別調定および料金収納状況表
(水道料金+メーター使用料金)
- 5 水道料金調定等件数一覧表
- 6 水道料金等収納種別件数一覧表
(納 付 書 等)
- 7 月 別 検 針 状 況 表
- 8 府下各市水道料金比較表
- 9 料 金 変 遷 表
- 10 手 数 料 一 覧 表

IV 料 金 調 定

1 料 金 表

(1) 水道料金表（1 か月）

（平成22年10月 1 日適用）

料 金 用 途	基 本 料 金		超 過 料 金	
	水 量	料 金	水 量	料 金
一 般 用	m ³ 10	円 900	11～20m ³	1 m ³ につき140円
			21～30	180
			31～50	220
			51～100	260
			101～300	300
			301以上	330
公 衆 浴 場 用	600	40, 776	601～3, 000	116
			3, 001以上	135
臨 時 用	10	5, 000	11以上	500

※ 上記の表により算定したそれぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額および地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

(2) メーター使用料金、予納金および加入金表

口 径	メーター使用料金 (1 か月分)	予 納 金	加 入 金	
		臨 時 用	新設工事	増 径 工 事
mm	円	千円	円	増口径後の口径に係る加入金の額と、増 径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合 は、管理者が別に定める。
13	48	150	150, 000	
20	87	150		
25	97	220	300, 000	
40	194	管理者が別 に定める。	1, 000, 000	
50	388		1, 700, 000	
75	1, 067		4, 000, 000	
100	1, 359		8, 000, 000	
150	2, 524		22, 500, 000	
200	3, 883		管理者が別 に定める。	
実施年月日	H10. 4. 1	S 53. 1. 1	H13. 4. 1	

※ 上記の表に掲げる区分により定められたメーター使用料金・加入金それぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額および地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

2 水道料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
28年 4 月	26,056	174,427,408	842	2,337,515
5 月	29,346	192,360,856	22,789	155,355,750
6 月	26,198	184,198,775	28,666	189,007,753
7 月	29,269	211,346,560	24,007	175,471,596
8 月	26,255	191,782,211	29,585	213,628,457
9 月	29,317	208,878,753	24,975	186,075,981
10月	26,197	174,306,241	28,896	208,880,146
11月	29,297	198,835,044	26,833	177,620,686
12月	26,175	172,607,351	28,503	201,703,734
29年 1 月	29,272	190,967,315	25,817	168,865,128
2 月	26,226	178,149,941	27,095	182,448,757
3 月	29,457	182,688,317	28,896	188,168,674
計	333,065	2,260,548,772	296,904	2,049,564,177
前 年 度	332,203	2,276,506,975	295,946	2,063,985,684
比較増減	862	-15,958,203	958	-14,421,507
%	(0.3)	(-1.0)	(0.3)	(-0.7)
備 考	() 内は対前年度増加率			

3 メーター使用料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
28年 4 月	23, 579	3, 876, 894	843	108, 249
5 月	24, 862	4, 314, 403	23, 029	3, 429, 775
6 月	23, 726	3, 932, 881	29, 010	4, 298, 244
7 月	24, 817	4, 309, 487	24, 256	3, 642, 509
8 月	23, 783	3, 934, 711	29, 914	4, 408, 845
9 月	24, 873	4, 319, 363	25, 236	3, 767, 552
10月	23, 737	3, 929, 799	29, 233	4, 314, 940
11月	24, 853	4, 315, 972	27, 086	4, 038, 400
12月	23, 706	3, 923, 034	28, 847	4, 269, 590
29年 1 月	24, 860	4, 321, 236	26, 063	3, 888, 914
2 月	23, 753	3, 925, 379	27, 431	4, 071, 905
3 月	25, 020	4, 341, 847	29, 163	4, 313, 375
計	291, 569	49, 445, 006	300, 111	44, 552, 298
前 年 度	290, 405	49, 072, 124	299, 110	44, 191, 845
比較増減	1, 164	372, 882	1, 001	360, 453
%	(0. 4)	(1. 0)	(0. 3)	(0. 8)
備 考	() 内は対前年度増加率			

料
金
調
定

4 年度別調定および料金収納状況表（水道料金＋メーター使用料金）

項 目 年 度		調 定 額		収
		件 数（件）	金 額（円）	件 数（件）
28	過 年 度	35,246	224,668,023	33,325
	現 年 度	333,065	2,309,993,778	299,569
	計	368,311	2,534,661,801	332,894
27	過 年 度	35,753	223,933,268	33,637
	現 年 度	332,203	2,325,579,099	298,537
	計	367,956	2,549,512,367	332,174
26	過 年 度	36,249	225,311,969	33,963
	現 年 度	331,364	2,348,258,222	297,479
	計	367,613	2,573,570,191	331,442
25	過 年 度	36,779	225,020,915	34,313
	現 年 度	330,680	2,332,924,832	296,483
	計	367,459	2,557,945,747	330,796
24	過 年 度	35,305	230,347,377	32,981
	現 年 度	331,052	2,352,948,316	296,256
	計	366,357	2,583,295,693	329,237

(消費税等込み)

入 額	未 収 額		収 入 率 (%)
金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)	
218,812,135	1,921	5,855,888	97.4
2,092,016,823	33,496	217,976,955	90.6
2,310,828,958	35,417	223,832,843	91.2
217,231,298	2,116	6,701,970	97.0
2,105,682,889	33,666	219,896,210	90.5
2,322,914,187	35,782	226,598,180	91.1
217,781,726	2,286	7,530,243	96.7
2,130,117,808	33,885	218,140,414	90.7
2,347,899,534	36,171	225,670,657	91.2
216,025,156	2,466	8,995,759	96.0
2,114,474,197	34,197	218,450,635	90.6
2,330,499,353	36,663	227,446,394	91.1
221,231,799	2,324	9,115,578	96.0
2,135,690,322	34,796	217,257,994	90.8
2,356,922,121	37,120	226,373,572	91.2

5 水道料金調定等件数一覧表

検 針 月	調 定 関 係									D 再 通 知 件 数
	A	B	B / A	口座振替件数内訳				C	C / A	
	調 定 件 数	A 口 振 の 替 う 件 ち 座 数	口 座 振 替 率	銀 行	率	郵 便 局	率	A 納 付 書 件 ち 数	納 付 書 率	
	件	件	%	件	%	件	%	件	%	件
28年 4 月	26,056	17,503	67.17	14,233	81.32	3,270	18.68	8,553	32.83	2,316
5 月	29,346	19,515	66.50	16,298	83.52	3,217	16.48	9,831	33.50	2,459
6 月	26,198	17,574	67.08	14,244	81.05	3,330	18.95	8,624	32.92	2,253
7 月	29,269	19,546	66.78	16,312	83.45	3,234	16.55	9,723	33.22	2,296
8 月	26,255	17,558	66.87	14,220	80.99	3,338	19.01	8,697	33.13	2,373
9 月	29,317	19,575	66.77	16,334	83.44	3,241	16.56	9,742	33.23	2,281
10月	26,197	17,581	67.11	14,236	80.97	3,345	19.03	8,616	32.89	2,379
11月	29,297	19,533	66.67	16,299	83.44	3,234	16.56	9,764	33.33	2,255
12月	26,175	17,560	67.09	14,201	80.87	3,359	19.13	8,615	32.91	2,243
29年 1 月	29,272	19,584	66.90	16,320	83.33	3,264	16.67	9,688	33.10	2,321
2 月	26,226	17,534	66.86	14,173	80.83	3,361	19.17	8,692	33.14	2,347
3 月	29,457	19,489	66.16	16,234	83.30	3,255	16.70	9,968	33.84	2,268
計	333,065	222,552		183,104		39,448		110,513		27,791
月平均	27,755	18,546	66.83	15,259	82.21	3,287	17.79	9,209	33.17	2,316

再 通 知 関 係						停 水 関 係					
E	F	D/A	E/B	F/C		G	G/A	G/D	H	H/A	
D再 振替 うち数	D納 付書 うち数	再 通 知 率	口座 再振 替率	納再 送付 書率	納再 送付 書日	督 促 件 数	督 促 率	再不 通納 知率	停 水 件 数	停 水 率	停 水 月 日
件	件	%	%	%		件	%	%	件	%	
741	1,575	8.89	4.23	18.41	5/31	1,311	5.03	56.61	43	0.17	8/16
868	1,591	8.38	4.45	16.18	6/30	1,381	4.71	56.16	29	0.10	9/13
670	1,583	8.60	3.81	18.36	7/29	1,331	5.08	59.08	36	0.14	10/18
651	1,645	7.84	3.33	16.92	8/31	1,446	4.94	62.98	39	0.13	11/15
696	1,677	9.04	3.96	19.28	9/30	1,358	5.17	57.23	30	0.11	12/13
608	1,673	7.78	3.11	17.17	10/31	1,419	4.84	62.21	38	0.13	1/17
767	1,612	9.08	4.36	18.71	11/30	1,330	5.08	55.91	39	0.15	2/14
577	1,678	7.70	2.95	17.19	12/28	1,349	4.60	59.82	31	0.11	3/14
664	1,579	8.57	3.78	18.33	1/31	1,328	5.07	59.21	33	0.13	4/11
624	1,697	7.93	3.19	17.52	2/28	1,434	4.90	61.78	43	0.15	5/16
761	1,586	8.95	4.34	18.25	3/31	1,350	5.15	57.52	30	0.11	6/13
638	1,630	7.70	3.27	16.35	4/28	1,424	4.83	62.79	42	0.14	7/11
8,265	19,526					16,461			433		
689	1,627	8.37	3.73	17.72		1,372	4.95	59.27	36	0.13	

6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等）

	水 道 料 金 等 収 納 種 別 内 訳							
	コンビニ 収 納	比 率	ゆうちょ 銀行収納	比 率	銀 行 ・ 市窓口等	比 率	小 計	比 率
	件	%	件	%	件	%	件	%
28 年 4 月	6,894	80.0	271	3.1	1,453	16.9	8,618	100
5 月	7,690	81.7	428	4.5	1,293	13.7	9,411	100
6 月	9,468	83.5	403	3.6	1,474	13.0	11,345	100
7 月	6,051	80.6	273	3.6	1,179	15.7	7,503	100
8 月	8,786	83.2	439	4.2	1,333	12.6	10,558	100
9 月	6,468	81.3	279	3.5	1,209	15.2	7,956	100
10 月	7,962	82.1	330	3.4	1,406	14.5	9,698	100
11 月	8,401	84.9	319	3.2	1,177	11.9	9,897	100
12 月	7,269	78.9	497	5.4	1,449	15.7	9,215	100
29 年 1 月	7,429	84.6	250	2.8	1,099	12.5	8,778	100
2 月	6,154	78.0	390	4.9	1,349	17.1	7,893	100
3 月	10,167	84.6	248	2.1	1,604	13.3	12,019	100
小 計	92,739		4,127		16,025		112,891	
月 平 均	7,728	81.9	344	3.7	1,335	14.3	9,408	100

収 納 業 務 委 託 料	口座振替手数料（税込）		
	銀行	収納件数1件につき	4.32 円
	ゆうちょ銀行(郵便局)	収納件数1件につき	10 円
	コンビニ取扱手数料（りそな決済サービスと一括契約）(税込)		
	電子計算手数料	基本料金1か月あたり	16,200 円
		収納件数1件につき	0 円
	取扱手数料	収納件数1件につき	56.16 円

◎ 納付場所（平成29年3月31日現在）

○ 収納取扱金融機関

銀行 — みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・京都
近畿大阪・池田泉州・南都・紀陽・関西アーバン・みなと
信用金庫 — 大阪・大阪厚生・大阪シティ・大阪商工・北おおさか
枚方・尼崎・京都
信用組合 — 大同・成協・のぞみ・近畿産業
労働金庫 — 近畿
農協 — 大阪東部
ゆうちょ銀行(郵便局) — 近畿二府四県のゆうちょ銀行(郵便局)

○ コンビニエンスストア

セブンイレブン・スリーエフ・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ
サークルK・サンクス・ポプラ・生活彩家・くらしハウス・スリーエイト
セーブオン・コミュニティ・ストア・セイコーマート・デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー・ヤマザキスペシャルパートナーショップ
ニューヤマザキデイリーストア・MMK設置店

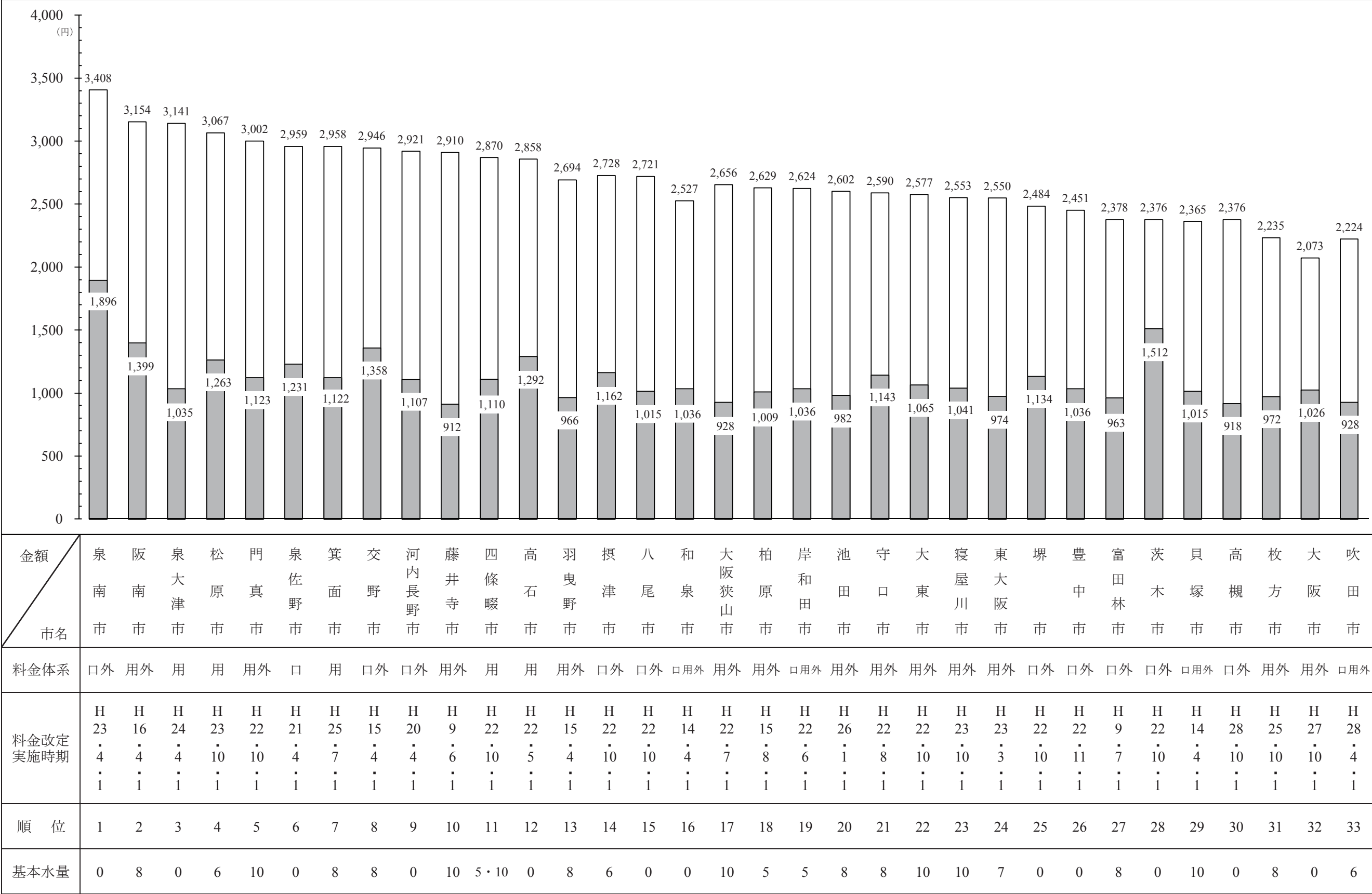
7 月 別 検 針 状 況 表

区分 月	検 針 件 数			左 の う ち 認 定 件 数				
	毎 月	隔 月	計	障 害	不 在	故 障	その他	計
28年 4 月	828	28,756	29,584	4	9	0	0	13
5 月	826	31,685	32,511	3	1	1	1	6
6 月	820	28,780	29,600	3	8	0	3	14
7 月	821	31,691	32,512	1	1	2	5	9
8 月	837	28,758	29,595	1	6	0	5	12
9 月	836	31,698	32,534	3	2	1	1	7
10月	836	28,747	29,583	3	7	0	6	16
11月	830	31,748	32,578	3	2	3	7	15
12月	825	28,744	29,569	5	9	1	0	15
29年 1 月	831	31,740	32,571	2	2	2	1	7
2 月	823	28,758	29,581	9	9	1	2	21
3 月	824	31,811	32,635	2	3	1	1	7
計	9,937	362,916	372,853	39	59	12	32	142
月 平 均	828	30,243	31,071	3	5	1	3	12

※備考 平成4年4月1日から検針業務全面委託

8府下各市水道料金比較表（一般家庭用・1か月・メーター口径20mm・メーター使用料金および消費税等を含む）

(平成29年3月31日現在)



棒グラフ { 使用水量20m³の水道料金 使用水量10m³の水道料金

料金体系 { 用ー用途別 口ー口径別

消費税転嫁方式 { 外ー外 税 空白ー未転嫁及び内税

料金調定

9 料 金 変 遷 表

(1) 水道料金変遷表

用途別	改定年月日 料 金	昭和 24年7月	28年4月	30年1月	34年9月	37年 9 月	41年 4 月			49年12月	51年11月	53年 1 月	53年10月	61年 1 月	平成 5 年 7 月	10年 4 月	13年 4 月	22年10月
							第 1 種	第 2 種	第 3 種									
家事 専 用 栓	基本水量 (m³)	10	10	10	10	10	(φ 13) (φ 20) (φ 25)			基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³	基本水量 10m³
	基本料金 (円)	100	140	180	230	300	一 般 用	8 280 40	15 600 40	20 800 40	基本料金 360円	基本料金 510円	基本料金 650円	基本料金 650円	基本料金 750円	基本料金 1000円	基本料金 970円	基本料金 970円
	超過料金 (円/m³)	10	14	18	23	30					超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)	超過料金 (円/m³)
家事用 共用 栓	基本水量 (m³)	7	7	7	7	7	一 般 用	5 170 40	11～20m³まで 50	11～20m³まで 80	11～20m³まで 90	11～20m³まで 100	11～20m³まで 110	11～20m³まで 145	11～20m³まで 140	11～20m³まで 140	11～20m³まで 140	11～20m³まで 140
	基本料金 (円)	70	100	125	160	210			21～30 60	21～30 100	21～30 110	21～30 120	21～30 130	21～30 170	21～30 165	21～30 200	21～30 200	21～30 180
	超過料金 (円/m³)	10	14	18	23	30			31～50 70	31～50 120	31～50 130	31～50 140	31～50 150	31～50 190	31～50 184	31～50 230	31～50 230	31～50 220
病 官 院 公 用 署・学校	基本水量 (m³)	20	20	20	20	20	50			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金 (円)	160	280	360	460	600	2, 000											
	超過料金 (円/m³)	8	14	18	23	30	40											
公衆 浴場 用	基本水量 (m³)	300	300	300	300	500	500			500	600	600	600	600	600	600	600	600
	基本料金 (円)	2, 500	3, 500	4, 800	6, 900	14, 000	18, 500			20, 000	25, 000	27, 000	27, 000	33, 000	42, 000	40, 776	40, 776	40, 776
	超過料金 (円/m³)	8	12	16	23	30	40			50	80	90	100	110	601～3000m³ 120 3001以上 140	601～3000m³ 116 3001以上 135	601～3000m³ 116 3001以上 135	601～3000m³ 116 3001以上 135
事 業 用	基本水量 (m³)	100	100	100	100	第 1 種	第 2 種	第 3 種	(φ30～φ50)	(φ75～φ100)	(φ125～φ150)	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金 (円)	1, 000	1, 400	1, 800	2, 300	300	3, 000	5, 000	200	2, 000	5, 000							
	超過料金 (円/m³)	10	14	18	23	9, 000	90, 000	150, 000	8, 000	80, 000	200, 000							
プ ー ル 用	基本水量 (m³)	—	—	—	500	500	500			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金 (円)	—	—	—	11, 500	14, 000	公設プール 18, 500 私設プール 30, 000											
	超過料金 (円/m³)	—	—	—	23	30	40	70	※									
鑑 賞 用	基本水量 (m³)	5	5	5	5	5	5			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金 (円)	150	200	200	250	250	300											
	超過料金 (円/m³)	40	50	50	50	50	60											
臨 時 用	基本水量 (m³)	1	1	1	1	1	1			1	10	10	10	10	10	10	10	10
	基本料金 (円)	40	40	40	40	40	60			150	1, 500	2, 500	2, 500	3, 000	4, 000	3, 883	5, 000	5, 000
	超過料金 (円/m³)	40	40	40	40	40	60			150	250	280	300	350	350	436	500	500

※私設プールは 7， 8， 9 月の 3 か月に適用し、他の月は公設プールと同じ

(2) 加入金変遷表

(昭和49年10月15日制定)

口 径	加 入 金 (新設工事)
mm	円
1 3	60,000
2 0	60,000
2 5	110,000
4 0	400,000
5 0	700,000
7 5	2,000,000
1 0 0	4,300,000
1 5 0	13,000,000
150mmを超えるもの	市長が別に定める

(昭和53年1月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
1 3	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
2 0	90,000	
2 5	170,000	
4 0	530,000	
5 0	920,000	
7 5	2,500,000	
1 0 0	5,000,000	
1 5 0	14,000,000	
150mmを超えるもの	市長が別に定める	

(昭和60年4月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
1 3	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
2 0	90,000	
2 5	170,000	
4 0	530,000	
5 0	920,000	
7 5	2,500,000	
1 0 0	5,000,000	
1 5 0	14,000,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成5年7月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	130,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	260,000	
4 0	840,000	
5 0	1,450,000	
7 5	3,500,000	
1 0 0	7,000,000	
1 5 0	19,600,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成10年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	126,200	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	252,400	
4 0	815,500	
5 0	1,407,700	
7 5	3,398,000	
1 0 0	6,796,100	
1 5 0	19,029,100	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成13年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	150,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	300,000	
4 0	1,000,000	
5 0	1,700,000	
7 5	4,000,000	
1 0 0	8,000,000	
1 5 0	22,500,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

10 手数料一覧表

※大東市水道事業給水条例第31条

(平成10年4月1日改定)

種 類	口 径		単 位	金 額	備 考
1 設計手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	1,000円	
		75mm未満	1 件	2,000円	
		75mm以上	1 件	3,000円	
2 設計審査手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	1,000円	13mm以下で、給水栓 1 栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1 件	2,000円	
		75mm以上	1 件	3,000円	
3 竣工検査手数料 (補修を要する場合の再検査手数料についても、同様とする。)	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	3,000円	13mm以下で、給水栓 1 栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1 件	5,000円	
		75mm以上	1 件	8,000円	
4 指定給水装置工事事業者 指定手数料			1 件	5,000円	
5 証書交付手数料			1 件	500円	
6 メーター試験手数料	メーターの口径	25mm以下	1 個	300円	
		40mm	1 個	2,000円	
		50mm	1 個	2,000円	
		75mm	1 個	6,000円	
		100mm以上	1 個	10,000円	

V 給 水 装 置 工 事 および修繕工事状況

- 1 給 水 装 置 工 事 実 績 表
- 2 量 水 器 関 係 工 事 実 績 表
- 3 修 繕 工 事 実 績 表
- 4 指 定 給 水 装 置 工 事 事 業 者

V 給水装置工事および修繕工事状況

1 給水装置工事实績表

(単位：件)

月	種別	新設工事	増口径	改設	合計	(穿孔)
28年	4月	29	6	8	43	(11)
	5月	30	3	10	43	(21)
	6月	24	1	6	31	(17)
	7月	21	10	3	34	(8)
	8月	20	6	8	34	(9)
	9月	15	3	11	29	(3)
	10月	15	5	16	36	(9)
	11月	17	11	6	34	(12)
	12月	18	5	8	31	(15)
	29年 1月	14	7	8	29	(5)
	2月	23	10	6	39	(14)
	3月	14	18	8	40	(15)
計		240	85	98	423	(139)

2 量水器関係工事实績表

(1) 開栓・閉栓等

(単位：件)

月	種別	新設開栓			既設開栓			閉栓			停水			合計		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28年	4月	0	77	77	0	332	332	0	436	436	0	40	40	0	885	885
	5月	0	51	51	0	250	250	0	434	434	0	39	39	0	774	774
	6月	0	46	46	0	261	261	0	422	422	0	36	36	0	765	765
	7月	0	65	65	0	201	201	0	287	287	0	41	41	0	594	594
	8月	0	59	59	0	181	181	0	361	361	0	60	60	0	661	661
	9月	0	84	84	0	238	238	0	271	271	0	55	55	0	648	648
	10月	0	41	41	0	234	234	0	278	278	0	48	48	0	601	601
	11月	0	52	52	0	203	203	0	323	323	0	54	54	0	632	632
	12月	0	60	60	0	175	175	0	389	389	0	38	38	0	662	662
	29年 1月	0	70	70	0	195	195	0	321	321	0	55	55	0	641	641
	2月	0	80	80	0	264	264	0	246	246	0	49	49	0	639	639
	3月	0	88	88	0	625	625	0	199	199	0	47	47	0	959	959
計		0	773	773	0	3,159	3,159	0	3,967	3,967	0	562	562	0	8,461	8,461

(2) 量水器取替

(単位：件)

月	種別	量水器取替		
		開栓	検満	合計
28年	4月	25	0	25
	5月	18	0	18
	6月	37	1,250	1,287
	7月	38	1,864	1,902
	8月	44	115	159
	9月	37	1,830	1,867
	10月	35	1,708	1,743
	11月	37	0	37
	12月	28	0	28
	29年 1月	22	0	22
	2月	30	0	30
	3月	58	0	58
計		409	6,767	7,176

3 修繕工事実績表

(1) 屋内・外修繕

(単位：件)

種別 月	給水栓取替			パッキン取替			給水栓ネジ込			止水栓取替		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28年 4月	0	5	5	0	2	2	0	1	1	0	0	0
	0	3	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0
	0	7	7	0	2	2	0	0	0	0	9	9
	0	2	2	0	5	5	0	0	0	1	4	5
	0	3	3	0	5	5	0	1	1	0	3	3
	0	5	5	0	5	5	0	0	0	0	17	17
	0	9	9	0	7	7	0	0	0	0	5	5
	0	3	3	0	3	3	0	2	2	0	11	11
	0	8	8	0	8	8	0	0	0	0	3	3
	0	9	9	0	8	8	0	2	2	0	1	1
	0	10	10	0	5	5	0	0	0	0	0	0
	0	7	7	0	5	5	0	2	2	0	0	0
計	0	71	71	0	58	58	0	8	8	1	53	54

種別 月	止水栓			メーター			VP・PP管			鉛管		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28年 4月	3	29	32	0	1	1	2	6	8	0	0	0
	1	30	31	0	1	1	0	9	9	0	2	2
	0	28	28	0	4	4	0	7	7	0	0	0
	5	28	33	0	1	1	0	10	10	0	0	0
	5	64	69	1	5	6	2	8	10	0	0	0
	1	36	37	0	11	11	0	16	16	0	0	0
	0	25	25	1	6	7	1	15	16	0	0	0
	0	53	53	1	15	16	4	11	15	0	1	1
	4	46	50	0	7	7	1	10	11	0	1	1
	3	45	48	0	4	4	0	11	11	0	0	0
	0	24	24	0	2	2	0	12	12	0	0	0
	1	35	36	0	5	5	0	23	23	0	0	0
計	23	443	466	3	62	65	10	138	148	0	4	4

種別 月	鋼 管			そ の 他			合 計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28年 4月	0	0	0	5	35	40	10	79	89
	0	0	0	7	60	67	8	108	116
	0	0	0	4	49	53	4	106	110
	0	0	0	17	57	74	23	107	130
	0	0	0	0	117	117	8	206	214
	0	0	0	2	74	76	3	164	167
	0	0	0	6	95	101	8	162	170
	0	1	1	4	62	66	9	162	171
	0	0	0	0	62	62	5	145	150
	0	0	0	2	59	61	5	139	144
	0	0	0	0	61	61	0	114	114
	0	0	0	4	57	61	5	134	139
計	0	1	1	51	788	839	88	1,626	1,714

(2) 道路上漏水修繕

(単位：件)

種別 月	石 綿 管			鋳 鉄 管			V P ・ P P 管			鉛 管		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28 年 4 月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1
5 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3
6 月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
7 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
9 月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2
10 月	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0
11 月	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	1
12 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1	1
29 年 1 月	0	0	0	0	0	0	0	12	12	0	3	3
2 月	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	1	1
3 月	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	1	1
計	0	0	0	0	1	1	0	39	39	0	15	15

種別 月	仕切弁			消火栓			合 計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
28 年 4 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3
5 月	0	5	5	0	1	1	0	12	12
6 月	0	0	0	0	2	2	0	4	4
7 月	0	3	3	0	3	3	0	6	6
8 月	0	3	3	0	0	0	0	4	4
9 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3
10 月	0	1	1	0	0	0	0	3	3
11 月	0	1	1	0	4	4	0	10	10
12 月	0	0	0	0	0	0	0	4	4
29 年 1 月	0	0	0	0	0	0	0	15	15
2 月	0	0	0	0	1	1	0	9	9
3 月	0	12	12	0	2	2	0	20	20
計	0	25	25	0	13	13	0	93	93

給水装置工事
及び修繕工事状況

4 指定給水装置工事事業者

平成10年4月1日からの水道法改正で、市民サービス向上を目的とする規制緩和がなされ、平成28年度末現在、当市では386者を指定しており、その内訳は次の通りです。

都道府県・市町村別指定業者数（事業所所在地別）

平成28年度末現在

○大阪府……363 者

市町村名	大東市	大阪市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	門真市	四條畷市
業者数	56	68	43	29	25	15	17

市町村名	守口市	堺市	高槻市	八尾市	交野市	岸和田市	松原市
業者数	15	19	12	10	4	4	6

市町村名	摂津市	吹田市	柏原市	羽曳野市	箕面市	藤井寺市	茨木市
業者数	4	4	4	3	2	2	4

市町村名	貝塚市	河内長野市	豊中市	富田林市	和泉市	泉大津市	泉佐野市
業者数	2	3	3	2	4	1	1

市町村名	豊能町
業者数	1

○兵庫県……6 者

市町村名	尼崎市	神戸市	西宮市
業者数	2	3	1

○奈良県……8 者

市町村名	奈良市	生駒市	大和郡山市	葛城市
業者数	3	3	1	1

○京都府……5 者

市町村名	京都市	宇治市	八幡市	精華町
業者数	1	1	1	2

○千葉県……1 者

市町村名	千葉市
業者数	1

○東京都……1 者

市町村名	渋谷区
業者数	1

○愛媛県……1 者

市町村名	松山市
業者数	1

○広島県……1 者

市町村名	広島市
業者数	1

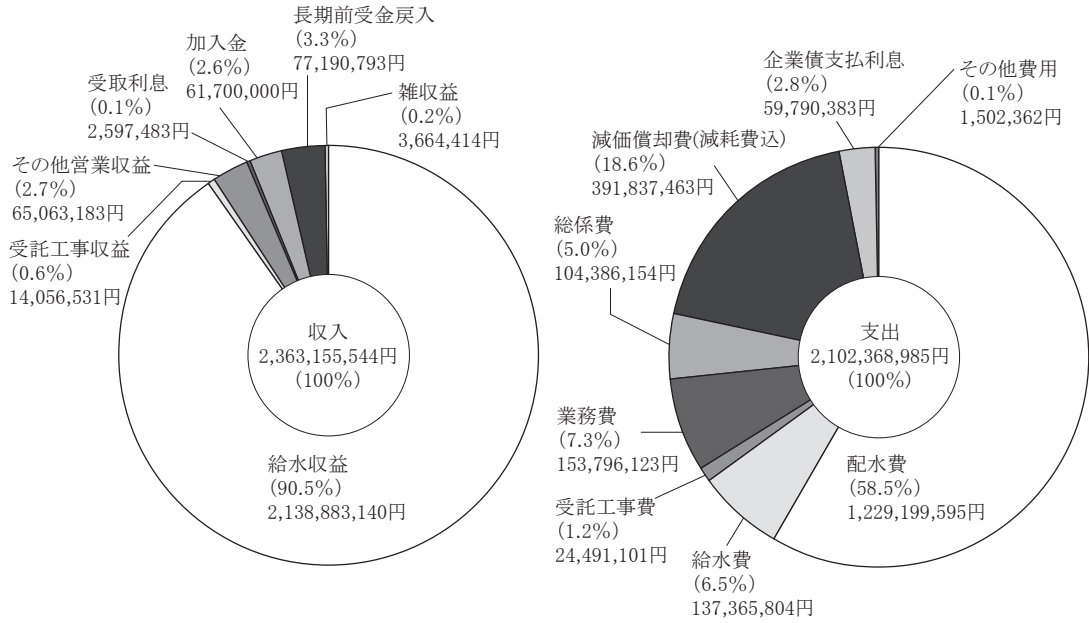
VI 財 務 狀 況

- 1 収益的・資本的収支構成図
- 2 収 益 的 収 支
- 3 資 本 的 収 支
- 4 貸 借 対 照 表
- 5 企 業 債 償 還 明 細 書
- 6 企 業 債 利 率 別 未 償 還 残 高
- 7 有 形 固 定 資 産 明 細 書
- 8 経 営 分 析
- 9 費 用 構 成 表
- 10 水 道 料 金 原 価 表
- 11 東 部 大 阪 各 市 決 算 比 較 表

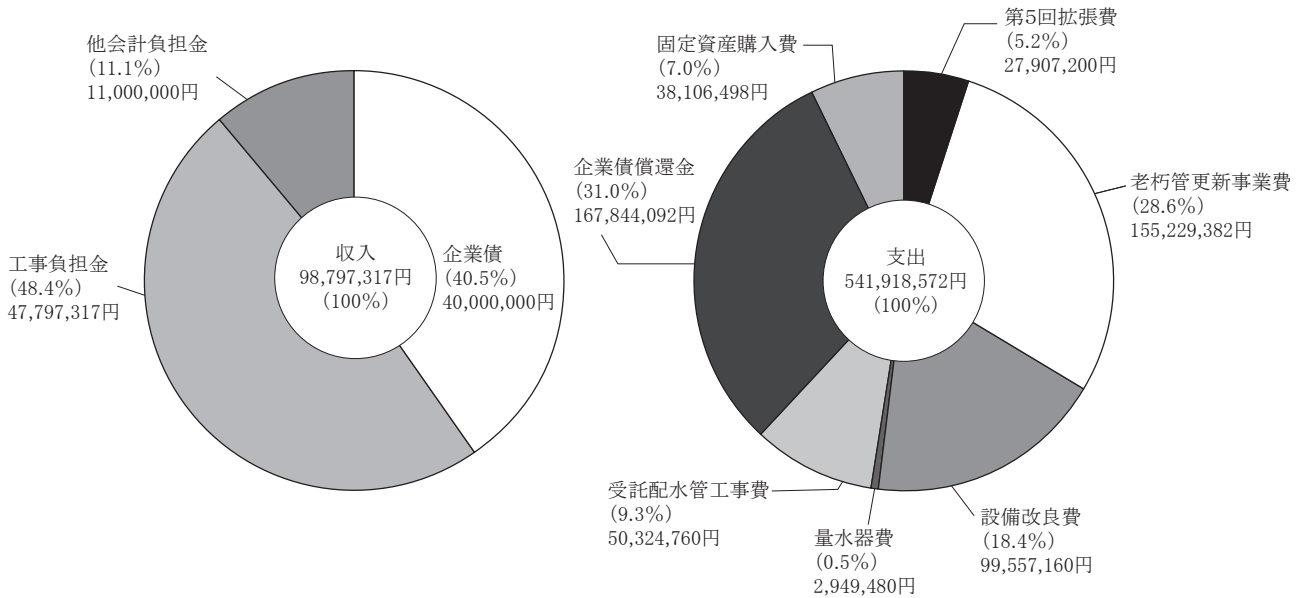
VI 財 務 状 況

1 収益的・資本的収支構成図

【収益的収支】（消費税抜き）



【資本的収支】（消費税込み）



2 収 益 の 収 支

年 度 科 目	28 年 度		27 年 度		26 年 度		25 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
収 入	2,363,155,544	100.0	2,406,945,184	100.0	2,693,848,253	100.0	2,402,158,125	100.0
営 業 収 益	2,218,002,854	93.8	2,237,300,672	93.0	2,264,594,778	84.0	2,304,222,225	95.9
給 水 収 益	2,138,883,140	90.5	2,153,313,994	89.5	2,187,923,742	81.2	2,221,833,185	92.5
受託工事収益	14,056,531	0.6	9,638,000	0.4	6,405,890	0.2	11,611,394	0.5
その他営業収益	65,063,183	2.7	74,348,678	3.1	70,265,146	2.6	70,777,646	2.9
営 業 外 収 益	145,152,690	6.2	169,644,512	7.0	140,451,669	5.3	97,935,900	4.1
受 取 利 息	2,597,483	0.1	3,521,995	0.1	3,321,882	0.1	5,480,997	0.2
加 入 金	61,700,000	2.6	83,530,000	3.4	62,570,000	2.3	88,330,000	3.7
長期前受金戻入	77,190,793	3.3	78,738,720	3.3	70,084,926	2.6	—	—
雑 収 益	3,664,414	0.2	3,853,797	0.2	4,474,861	0.3	4,124,903	0.2
特 別 利 益	0	0.0	0	0.0	288,801,806	10.7	0	0.0
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	288,801,806	10.7	0	0.0
支 出	2,102,368,985	100.0	2,113,482,901	100.0	2,131,792,757	100.0	2,194,509,055	100.0
営 業 費 用	2,041,076,240	97.1	2,043,425,434	96.7	2,049,149,800	96.2	2,120,609,152	96.6
配 水 費	1,229,199,595	58.5	1,247,860,836	59.0	1,228,393,138	57.6	1,327,790,833	60.5
給 水 費	137,365,804	6.5	145,232,938	6.9	154,619,236	7.3	141,355,335	6.4
受託工事費	24,491,101	1.2	17,947,197	0.9	15,710,153	0.7	28,501,730	1.3
業 務 費	153,796,123	7.3	148,596,894	7.0	148,229,409	7.0	145,330,724	6.6
総 係 費	104,386,154	5.0	97,149,270	4.6	127,981,398	6.0	107,174,527	4.9
減 価 償 却 費	387,059,721	18.4	384,573,302	18.2	341,911,362	16.1	360,642,757	16.4
資 産 減 耗 費	4,777,742	0.2	2,064,997	0.1	32,305,104	1.5	9,813,246	0.5
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
営 業 外 費 用	61,292,745	2.9	70,057,467	3.3	69,170,370	3.2	73,899,903	3.4
支 払 利 息	59,790,383	2.8	63,657,177	3.0	67,136,442	3.1	70,327,512	3.2
雑 支 出	1,502,362	0.1	6,400,290	0.3	2,033,928	0.1	3,572,391	0.2
特 別 損 失	0	0.0	0	0.0	13,472,587	0.6	0	0.0
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	13,472,587	0.6	0	0.0
当年度純利益	260,786,559		293,462,283		562,055,496		207,649,070	

※企業の経営成績を明らかにするために、当該事業年度に発生した全ての収益と費用について記載し、純

(消費税抜き)

24 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度	
円	%	%	%	%	%	%	
2,404,708,383	100.0	98	100	112	100	100	
2,340,850,810	97.3	95	96	97	98	100	
2,240,903,169	93.2	95	96	98	99	100	{ 水道料金及びメーター使用料金収入
17,404,225	0.7	81	55	37	67	100	給水工事収入
82,543,416	3.4	79	90	85	86	100	{ 材料売却及び手数料収入
63,857,573	2.7	227	266	220	153	100	
8,368,002	0.4	31	42	40	65	100	預金利息
50,820,000	2.1	121	164	123	174	100	
—	—	皆増	皆増	皆増	—	—	
4,669,571	0.2	78	83	96	88	100	
0	0.0	—	—	皆増	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	皆増	—	—	
2,307,676,243	100.0	91	92	92	95	100	
2,230,556,712	96.7	92	92	92	95	100	
1,332,723,525	57.7	92	94	92	100	100	取水、配水、施設維持管理
167,623,389	7.3	82	87	92	84	100	給水施設の維持管理
36,004,357	1.6	68	50	44	79	100	{ 給水施設の新設・修繕の受託工事費用
141,079,944	6.1	109	105	105	103	100	{ 料金の調定、検針業務に関する費用
199,880,806	8.7	52	49	64	54	100	{ 事業活動の全般に関する費用
351,003,443	15.2	110	110	97	103	100	固定資産の減価償却費
2,241,248	0.1	213	92	1441	438	100	{ 固定資産の除却及びたな卸資産減耗費
0	0.0	—	—	—	—	—	
77,119,531	3.3	79	91	90	96	100	
73,068,368	3.2	82	87	92	96	100	企業債利息
4,051,163	0.1	37	158	50	88	100	
0	0.0	—	—	皆増	—	—	
0	0.0	—	—	皆増	—	—	
97,032,140		269	302	579	214	100	

損益を表示したものです。

3 資 本 の 収 支

年 度 科 目	28 年 度		27 年 度		26 年 度		25 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
資 本 の 収 入	98,797,317	100.0	73,873,600	100.0	56,271,640	100.0	84,498,672	100.0
企 業 債	40,000,000	40.5	40,000,000	54.1	40,000,000	71.1	40,000,000	47.4
工 事 負 担 金	47,797,317	48.4	20,073,600	27.2	6,100,920	10.8	19,544,822	23.1
他 会 計 負 担 金	11,000,000	11.1	13,800,000	18.7	10,170,720	18.1	12,953,850	15.3
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補 助 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12,000,000	14.2
資 本 の 支 出	541,918,572	100.0	524,466,486	100.0	757,120,228	100.0	689,715,083	100.0
建 設 改 良 費	374,074,480	69.0	362,278,223	69.1	598,896,161	79.1	541,827,754	78.5
第 5 回 拡 張 費	27,907,200	5.2	28,161,000	5.4	7,705,800	1.0	16,623,600	2.4
給 水 拠 点 確 保 事 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
老 朽 管 更 新 事 業	155,229,382	28.6	229,280,971	43.7	222,640,079	29.4	233,976,643	33.9
設 備 改 良 費	99,557,160	18.4	15,971,040	3.0	269,371,554	35.6	259,097,400	37.6
受 託 配 水 管 工 事 費	50,324,760	9.3	23,907,592	4.6	13,790,520	1.8	22,890,000	3.3
量 水 器 費	2,949,480	0.5	2,506,140	0.5	0	0.0	2,950,290	0.4
固 定 資 産 購 入 費	38,106,498	7.0	62,451,480	11.9	85,388,208	11.3	6,289,821	0.9
企 業 債 償 還 金	167,844,092	31.0	162,188,263	30.9	158,224,067	20.9	147,887,329	21.5
出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
収 支 差 引	△443,121,255		△450,592,886		△700,848,588		△605,216,411	

※施設の整備、拡充等に要した建設改良費、その資金としての企業債収入及び現有する施設に要した企業

(消費税込み)

24 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度	
円	%	%	%	%	%	%	
86,541,601	100.0	114	85	65	98	100	受託工事収入 新設消火栓設置に伴う負担金収入
50,000,000	57.8	80	80	80	80	100	
11,675,446	13.5	409	172	52	167	100	
11,180,400	12.9	98	123	91	116	100	
685,755	0.8	0	0	0	0	100	
0	0.0	—	—	—	—	—	
13,000,000	15.0	0	0	0	92	100	
469,675,837	100.0	115	112	161	147	100	施設建設費用 配水管布設工事費用 配水管の布設替工事費用 配水管の移設等の受託工事費用 メーター購入費用 企業債の元金償還金
333,592,510	70.9	112	109	180	162	100	
13,789,650	2.9	202	204	56	121	100	
0	0.0	—	—	—	—	—	
183,806,094	39.1	84	125	121	127	100	
56,595,000	12.0	176	28	476	458	100	
11,746,350	2.5	428	204	117	195	100	
16,402,658	3.5	18	15	0	18	100	
51,252,758	10.9	74	122	167	12	100	
136,083,327	29.1	123	119	116	109	100	
0	0.0	—	—	—	—	—	
△383,134,236		116	118	183	158	100	

債の元金償還等を表示したものです。

4 貸 借 対 照 表

(1) 借 方

年 度 科 目	28 年 度		27 年 度		26 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	10,099,297,393	72.3	10,144,330,146	73.1	10,188,943,992	72.5
有形固定資産	10,098,480,393	72.3	10,143,513,146	73.1	10,188,126,992	72.5
土 地	720,905,422	5.2	717,571,386	5.2	703,262,219	5.0
建 物	408,676,557	2.9	418,656,755	3.0	428,636,953	3.1
構 築 物	7,944,951,646	56.9	7,973,702,652	57.5	7,955,202,730	56.6
機械および装置	856,981,168	6.1	867,023,759	6.2	914,644,426	6.5
車両および運搬具	6,559,474	0.0	8,114,026	0.1	9,760,341	0.1
工具器具および備品	107,567,579	0.8	125,073,187	0.9	100,554,941	0.7
建 設 仮 勘 定	52,838,547	0.4	33,371,381	0.2	76,065,382	0.5
無形固定資産	0	0.0	0	0.0	0	0.0
電 話 加 入 権	0	0.0	0	0.0	0	0.0
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
流 動 資 産	3,869,060,969	27.7	3,729,983,000	26.9	3,864,073,668	27.5
現金および預金	3,155,155,477	22.6	3,184,760,293	23.0	3,598,180,282	25.6
未 収 金	259,141,999	1.9	240,549,493	1.7	260,806,727	1.9
未 収 金	264,616,896	—	246,552,725	—	268,025,560	—
貸 倒 引 当 金	△ 5,474,897	—	△ 6,003,232	—	△ 7,218,833	—
貯 蔵 品	4,763,493	0.0	4,673,214	0.0	5,086,659	0.0
短 期 貸 付 金	450,000,000	3.2	300,000,000	2.2	0	0.0
保 管 有 価 証 券	0	0.0	0	0.0	0	0.0
借 方 合 計	13,968,358,362	100.0	13,874,313,146	100.0	14,053,017,660	100.0

※企業の財政状態を明らかにするために、保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示したものです。

(消費税抜き)

25 年 度		24 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
9,928,464,955	72.4	9,781,983,486	72.5	103	104	104	101	100
9,927,647,955	72.4	9,781,166,486	72.5	103	104	104	101	100
703,262,219	5.1	703,262,219	5.2	103	102	100	100	100
257,630,312	1.9	263,548,979	2.0	155	159	163	98	100
8,048,430,527	58.7	8,112,078,345	60.1	98	98	98	99	100
615,813,356	4.5	613,943,683	4.5	140	141	149	100	100
10,500,914	0.1	10,067,025	0.1	65	81	97	104	100
41,467,196	0.3	55,270,235	0.4	195	226	182	75	100
250,543,431	1.8	22,996,000	0.2	230	145	331	1090	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
3,784,075,929	27.6	3,711,549,306	27.5	104	100	104	102	100
3,533,352,692	25.8	3,463,765,852	25.7	91	92	104	102	100
246,468,981	1.8	243,401,007	1.8	106	99	107	101	100
246,468,981	—	243,401,007	—	109	101	110	101	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—
4,254,256	0.0	4,382,447	0.0	109	107	116	97	100
0	0.0	0	0.0	皆増	皆増	—	—	—
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
13,712,540,884	100.0	13,493,532,792	100.0	104	103	104	102	100

財務
状
況

(2) 貸 方

科目	28 年 度		27 年 度		26 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%
負 債	5,748,521,736	41.2	5,915,263,079	42.6	6,387,429,876	45.5
固 定 負 債	3,388,441,856	24.3	3,576,549,038	25.7	3,708,969,991	26.4
企 業 債	2,445,609,882	17.5	2,580,581,992	18.6	2,708,426,084	19.3
退職給付引当金	147,734,882	1.1	156,498,954	1.1	167,974,815	1.2
特別修繕引当金	28,854,000	0.2	15,517,000	0.1	—	—
修 繕 引 当 金	766,243,092	5.5	823,951,092	5.9	832,569,092	5.9
流 動 負 債	631,025,913	4.5	591,266,598	4.3	886,147,322	6.3
企 業 債	174,972,110	1.2	167,844,092	1.2	162,188,263	1.2
賞 与 引 当 金	15,242,325	0.1	16,360,513	0.1	14,886,958	0.1
未 払 金	372,043,114	2.7	344,200,708	2.5	651,584,863	4.6
前 受 金	37,633	0.0	27,080	0.0	21,731	0.0
預 り 金	68,730,731	0.5	62,834,205	0.5	57,465,507	0.4
預 り 有 価 証 券	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰 延 収 益	1,729,053,967	12.4	1,747,447,443	12.6	1,792,312,563	12.8
長 期 前 受 金	3,293,306,358	—	3,236,063,104	—	3,205,215,620	—
長期前受金収益 化 累 計 額	△1,564,252,391	—	△1,488,615,661	—	△1,412,903,057	—
資 本	8,219,836,626	58.8	7,959,050,067	57.4	7,665,587,784	54.5
資 本 金	6,551,157,650	46.9	6,372,418,930	45.9	4,559,515,873	32.4
資 本 金	6,551,157,650	46.9	6,372,418,930	45.9	4,559,515,873	32.4
剰 余 金	1,668,678,976	11.9	1,586,631,137	11.5	3,106,071,911	22.1
資 本 剰 余 金	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1
利 益 剰 余 金	1,656,687,976	11.8	1,574,640,137	11.4	3,094,080,911	22.0
積 立 金	900,000,000	6.4	1,000,000,000	7.2	600,000,000	4.3
繰越利益剰余金	145,901,417	1.0	181,177,854	1.3	189,207,284	1.3
当年度純利益	260,786,559	1.9	293,462,283	2.1	562,055,496	4.0
その他未処分 利 益 剰 余 金	350,000,000	2.5	100,000,000	0.8	1,742,818,131	12.4
貸 方 合 計	13,968,358,362	100.0	13,874,313,146	100.0	14,053,017,660	100.0

(消費税抜き)

25 年 度		24 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
1,773,023,498	12.9	1,697,660,053	12.6	339	348	376	104	100
1,329,776,046	9.7	1,216,346,474	9.0	279	294	305	109	100
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
494,705,954	3.6	494,705,954	3.7	30	32	34	100	100
—	—	—	—	皆増	皆増	—	—	—
835,070,092	6.1	721,640,520	5.3	106	114	115	116	100
443,247,452	3.2	481,313,579	3.6	131	123	184	92	100
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
378,180,934	2.7	415,919,956	3.1	89	83	157	91	100
48,087	0.0	27,400	0.0	137	99	79	176	100
65,018,431	0.5	65,366,223	0.5	105	96	88	99	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
11,939,517,386	87.1	11,795,872,739	87.4	70	67	65	101	100
7,548,354,287	55.0	7,356,241,616	54.5	89	87	62	103	100
7,548,354,287	55.0	7,356,241,616	54.5	89	87	62	103	100
4,391,163,099	32.1	4,439,631,123	32.9	38	36	70	99	100
3,201,955,815	23.4	3,158,072,909	23.4	0	0	0	101	100
1,189,207,284	8.7	1,281,558,214	9.5	129	123	241	93	100
700,000,000	5.1	900,000,000	6.7	100	111	67	78	100
281,558,214	2.1	284,526,074	2.1	51	64	66	99	100
207,649,070	1.5	97,032,140	0.7	269	302	579	214	100
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
13,712,540,884	100.0	13,493,532,792	100.0	104	103	104	102	100

財務
状
況

5 企業債償還明細書

(単位：千円)

借入先	償還元金	償還利息等			償還元利合計	未償還残高
		利息	手数料	計		
財務省	94,021	36,976	0	36,976	130,997	1,677,249
地方公共団体金融機構	73,823	22,814	0	22,814	96,637	943,333
計	167,844	59,790	0	59,790	227,634	2,620,582

※企業債は、毎年9月、3月の2回において元利均等により償還しています。財務省の償還期間は30年、金融機構の償還期間は30年（20年度債までは、28年）となっており、利息分については借入の翌年より償還し、元金分については1～5年間据置後償還しています。



6 企業債利率別未償還残高

(単位：千円)

利 率 \ 借入先	財 務 省	地方公共団体金融機構	計
～1.0%未満	80,000	0	80,000
1.0%以上～2.0%未満	624,264	275,291	899,555
2.0%以上～3.0%未満	782,047	569,921	1,351,968
3.0%以上～4.0%未満	105,158	44,145	149,303
4.0%以上～5.0%未満	85,780	53,976	139,756
5.0%以上～	0	0	0
計	1,677,249	943,333	2,620,582

※平成28年度の借入利率は、財務省で0.60%、金融機構で0.70%になっています。なお、金融機構では借り入れておりません。

7 有形固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	717,571,386	3,334,036	0	720,905,422
事務所用地	900,472	0	0	900,472
施設用地	716,670,914	3,334,036	0	720,004,950
建物	637,417,489	0	0	637,417,489
事務所用建物	343,285,489	0	0	343,285,489
施設用建物	196,821,000	0	0	196,821,000
その他建物	0	0	0	0
建物附属設備	97,311,000	0	0	97,311,000
構築物	14,566,775,327	278,122,951	5,863,822	14,839,034,456
導水設備	891,676,634	0	0	891,676,634
送配水設備	13,648,119,612	278,122,951	5,863,822	13,920,378,741
その他構築物	26,979,081	0	0	26,979,081
機械及び装置	1,564,730,782	36,840,557	46,239,000	1,555,332,339
電気設備	1,167,458,217	0	0	1,167,458,217
ポンプ設備	206,304,000	34,109,557	46,239,000	194,174,557
塩素滅菌設備	16,730,000	0	0	16,730,000
量水器	159,154,230	2,731,000	0	161,885,230
その他機械及び装置	15,084,335	0	0	15,084,335
車両及び運搬具	35,758,717	0	0	35,758,717
工具、器具及び備品	186,196,107	9,040,000	0	195,236,107
建設仮勘定	33,371,381	49,257,547	29,790,381	52,838,547
合計	17,741,821,189	376,595,091	81,893,203	18,036,523,077

(2) 投資

種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	817,000	0	0	817,000

(単位：円・消費税抜き)

減価償却累計額			年度末償却未済高
増 加 額	減 少 額	累 計	
0	0	0	720,905,422
0	0	0	900,472
0	0	0	720,004,950
9,980,198	0	228,740,932	408,676,557
5,376,433	0	119,567,532	223,717,957
4,603,765	0	16,727,950	180,093,050
0	0	0	0
0	0	92,445,450	4,865,550
304,408,165	3,398,030	6,894,082,810	7,944,951,646
18,741,075	0	686,692,330	204,984,304
285,140,095	3,398,030	6,186,620,417	7,733,758,324
526,995	0	20,770,063	6,209,018
44,571,198	43,927,050	698,351,171	856,981,168
34,951,535	0	555,932,187	611,526,030
8,045,432	43,927,050	39,479,864	154,694,693
1,429,200	0	8,300,000	8,430,000
145,031	0	80,309,003	81,576,227
0	0	14,330,117	754,218
1,554,552	0	29,199,243	6,559,474
26,545,608	0	87,668,528	107,567,579
0	0	0	52,838,547
387,059,721	47,325,080	7,938,042,684	10,098,480,393

備考
地方公営企業等金融機構出資金

8 経 営 分 析

(1) 収 益 分 析

科 目 款	営業収益					
	給水収益	受託工事収益	その他営業収益	計	受取利息	加入金
水道事業収益	2,138,883,140	14,056,531	65,063,183	2,218,002,854	2,597,483	61,700,000

(2) 費 用 分 析

節	科 目	水道事業費用	構成比	配 水 費	給 水 費
給 料		87,104,232	4.1	19,714,260	16,819,140
手 当		54,301,007	2.6	13,178,418	9,912,676
報 酬		10,500,611	0.5	0	6,335,367
法 定 福 利 費		29,943,803	1.4	6,317,574	6,383,250
賞与引当金繰入額		14,492,778	0.7	3,387,405	2,725,901
退 職 給 付 費		11,716,046	0.6	0	0
小 計		208,058,477	9.9	42,597,657	42,176,334
修 繕 費		15,994,243	0.8	7,194,050	214,833
材 料 費		567,584	0.0	240,220	327,364
負 担 金		4,626,936	0.2	0	0
受 水 費		1,020,697,830	48.6	1,020,697,830	0
動 力 費		36,271,191	1.7	36,271,191	0
薬 品 費		110,000	0.0	110,000	0
委 託 料		265,864,694	12.7	86,668,095	66,868,187
工 事 請 負 費		38,801,000	1.8	14,911,000	13,740,000
路 面 復 旧 費		13,607,000	0.7	1,500,000	12,107,000
備 消 品 費		3,990,402	0.2	207,220	1,539,222
貸倒引当金繰入額		1,072,825	0.1	0	0
特別修繕引当金繰入額		15,517,000	0.7	15,517,000	0
そ の 他		24,059,595	1.1	3,285,332	392,864
減 価 償 却 費		387,059,721	18.4	0	0
資 産 減 耗 費		4,777,742	0.2	0	0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		59,790,383	2.8	0	0
雑 支 出		1,502,362	0.1	0	0
小 計		1,894,310,508	90.1	1,186,601,938	95,189,470
合 計		2,102,368,985	100.0	1,229,199,595	137,365,804

(単位：円・消費税抜き)

営業外収益			特別利益			合 計
長期前受金戻入	雑収益	計	固定資産売却益	その他特別利益	計	
77,190,793	3,664,414	145,152,690	0	0	0	2,363,155,544

(単位：円・消費税抜き)

受 託 工 事 費	業 務 費	総 係 費	そ の 他 費 用
6,513,000	17,759,532	26,298,300	0
4,246,600	10,105,632	16,857,681	0
0	0	4,165,244	0
2,136,236	5,544,853	9,561,890	0
1,134,139	2,948,093	4,297,240	0
0	0	11,716,046	0
14,029,975	36,358,110	72,896,401	0
44,950	8,335,390	205,020	0
0	0	0	0
0	3,861,297	765,639	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
168,000	93,226,152	18,934,260	0
10,150,000	0	0	0
0	0	0	0
0	838,161	1,405,799	0
0	0	1,072,825	0
0	0	0	0
98,176	11,177,013	9,106,210	0
0	0	0	387,059,721
0	0	0	4,777,742
0	0	0	59,790,383
0	0	0	1,502,362
10,461,126	117,438,013	31,489,753	453,130,208
24,491,101	153,796,123	104,386,154	453,130,208

(3) 経営分析表

項 目	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	公 式
自己資本構成比率 (%)	71.2	70.0	67.3	65.3	64.5	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
固定資産対長期資本比率 (%)	75.7	76.4	77.4	74.8	75.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$
固定資産構成比率 (%)	72.3	73.1	72.5	72.4	72.5	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$
固定負債構成比率 (%)	24.3	25.8	26.4	31.5	32.0	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
流動比率 (%)	613.1	630.8	436.1	853.7	771.1	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
総収益対総費用比率 (%)	112.4	113.9	126.4	109.5	104.2	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
営業収益対営業費用比率 (%)	108.7	109.5	110.5	108.7	104.9	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
企業債償還元金対減価償却比率 (%)	43.4	42.2	46.3	41.0	38.8	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
企業債償還元金対給水収益比率 (%)	7.8	7.5	7.2	6.7	6.1	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債利息対給水収益比率 (%)	2.8	3.0	3.1	3.2	3.3	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	10.6	10.5	10.3	9.8	9.3	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$
職員給与費対給水収益比率 (%)	8.5	9.2	9.7	7.8	9.2	$\frac{\text{職員給与費 (受託工事費の給与を除く)}}{\text{給水収益}} \times 100$
現金比率 (%)	500.0	538.6	406.0	797.2	719.6	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
固定資産回転率 (回)	0.22	0.22	0.22	0.23	0.24	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2}$
経営資本営業利益率 (%)	1.3	1.4	1.5	1.4	0.8	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本 (純資産} - \text{建設仮勘定} - \text{投資)}} \times 100$

算 式 (28年度)	経 営 分 析 表 の 説 明
$\frac{9,948,890,593}{13,968,358,362} \times 100$	わが国の水道事業は、起債（借入金）によって施設を建設し、料金収入によって償還するという経営のたてまえからこの比率は低いが、あまり低すぎると、水道料金を算出する場合に借入金の元金償還金と支払利息のために水道料金が高くなる。
$\frac{10,099,297,393}{13,337,332,449} \times 100$	これは、固定資産に対する調達原資の適合関係を判断するために用いられ、この比率が 100%以上になれば、固定資産の調達原資の一部が短期資産で賄われていることになり、運転資金の不足に苦しめられていることとなる。
$\frac{10,099,297,393}{13,968,358,362} \times 100$	総資産中に固定資産がどれ位占めているかを表す比率であり、一般に設備投資型企業の場合には、この比率が 100%近くにも達する。
$\frac{3,388,441,856}{13,968,358,362} \times 100$	この比率は、自己資本構成比率と対応をなすものである。企業の経営状態をみると、自己資本構成比率が低く、固定負債構成比率が高ければ、その企業は常に負債の返済に追われ、又、金利負担により企業経営悪化の原因ともなる。
$\frac{3,869,060,969}{631,025,913} \times 100$	この比率は、短期債務に対して、これに応ずるべき流動資産が十分にあるかどうかその割合を明らかにするための比率であって、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払いに十分な流動資産を有している。
$\frac{2,363,155,544}{2,102,368,985} \times 100$	この比率が 100%以下であることは収支が均衡しておらず赤字であることを示す。
$\frac{2,218,002,854}{2,041,076,240} \times 100$	この比率は営業活動による収益と費用の比で狭義の収益率を示す。この比率が 100%以下であれば、経営活動における収支の均衡が計られていないことになる。
$\frac{167,844,092}{387,059,721} \times 100$	固定資産に対する投資は、減価償却費で回収されるものであるということから、この比率が 100%以下であれば、100%を下回る額だけ内部資金が留保されたことになり、企業債元利償還金が資金不足の原因とされることはない。
$\frac{167,844,092}{2,138,883,140} \times 100$	企業債償還能力を示すものである。この比率が小さいほど企業債への依存度が小さく経営は安定している。
$\frac{59,790,383}{2,138,883,140} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{227,634,475}{2,138,883,140} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{181,257,456}{2,138,883,140} \times 100$	この比率が高ければ高いほど、固定費がかさみ、財政硬直化の原因となり経営悪化を意味する。
$\frac{3,155,155,477}{631,025,913} \times 100$	この比率は、企業の支払能力を測定するために用いられるもので、100%以上であることが望ましい。これは、現金が流動負債を弁済してもなお、その企業の支払能力に余力のあることを示すからである。
$\frac{2,203,946,323}{10,121,813,770}$	この比率が高ければ、固定資産が有効利用されていることを示し、低いことは固定資産が営業収益に比べ過大であること、すなわち固定資産への過大投資を意味するものである。
$\frac{176,926,614}{13,914,702,815} \times 100$	投下資本に対する利益の割合を示したもので、一般的には預金金利と比較する。

項 目	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	公 式
経 営 資 本 回 転 数 (回)	0.16	0.16	0.16	0.17	0.17	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{経 営 資 本}}$
営業利益対営業収益率 (%)	8.0	8.7	9.5	8.0	4.7	$\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$

(4) 業 務 分 析 表

項 目	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度	公 式
負 荷 率 (%)	89.5	90.4	90.2	87.8	89.0	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 最 大 配 水 量 (m}^3\text{)}} \times 100$
施 設 利 用 率 (%)	58.8	59.1	60.3	61.0	61.7	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 配 水 能 力 (m}^3\text{)}} \times 100$
最 大 稼 動 率 (%)	65.7	65.4	66.8	69.4	69.4	$\frac{\text{一 日 最 大 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 配 水 能 力 (m}^3\text{)}} \times 100$
配 水 管 使 用 効 率	62.6	54.5	55.7	56.5	57.8	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{導 送 配 水 管 延 長 (m)}}$
有 収 率 (%)	95.5	95.2	94.6	95.2	94.9	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}} \times 100$
固 定 資 産 使 用 効 率	13.6	13.7	13.9	14.3	14.7	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{有 形 固 定 資 産 (万 円)}}$
供 給 単 価 (円)	159.62	159.83	160.76	160.54	160.46	$\frac{\text{水 道 料 金 (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
給 水 原 価 (円)	152.58	152.93	158.75	159.74	165.98	$\frac{\text{経 常 費 用 - (受 託 工 事 費 + そ の 他 営 業 費 用 + 不 用 品 売 却 原 価) - 長 期 前 受 金 戻 入 (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
職 員 一 人 当 り 有 形 固 定 資 産 (万円)	43,906	39,014	39,073	41,365	36,227	$\frac{\text{有 形 固 定 資 産 (万 円)}}{\text{全 職 員 数 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 給 水 人 口 (人)	5,833	5,147	5,167	5,660	5,016	$\frac{\text{給 水 人 口 (人)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 有 収 水 量 (m ³)	624,410	549,501	555,413	616,332	547,448	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 営 業 収 益 (千円)	105,619	93,221	94,358	104,737	93,634	$\frac{\text{営 業 収 益 (千 円)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$

算 式 (28年度)	経 営 分 析 表 の 説 明
$\frac{2,218,002,854}{13,914,702,815}$	投下資本の回収速度を示したもので、水道事業では、0.2回以上（5年に1回計資本が回収される）が好ましい。
$\frac{176,926,614}{2,218,002,854} \times 100$	この比率は営業利益の状況を示す比率であり、経営資本営業利益率を高めるためにはこの比率を高める必要がある。

算 式 (28年度)	
$\frac{37,620}{42,027} \times 100$	負荷率が 100%近くになると、ピーク（需要期）とオフ・ピーク（非需要期）の差が縮まっていることを意味し、施設が1年を通じ、平均的に稼働していることを意味している。
$\frac{37,620}{64,000} \times 100$	この比率が高くなれば、施設の効率的な利用を意味し、低ければ施設が遊休していることとなる。
$\frac{42,027}{64,000} \times 100$	最大稼働率が 100%を超えれば、配水能力が最大配水量に不足することを意味し、逆の場合には、配水能力に余裕がある。この比率が 100%に近づいてきた場合には、数年後の予測最大配水量をもとにして、配水能力を増大するために、拡張改良計画が必要である。
$\frac{13,731,322}{219,471}$	物質的投下資本（配水管）が配水量にどれだけ貢献したのか投資効率を示す。
$\frac{13,112,613}{13,731,322} \times 100$	水道料金徴収の対象となる水量（有収水量）が総配水量に占める比率
$\frac{13,731,322}{1,009,848}$	固定資産に投下された資本の投資効率を示す。
$\frac{2,093,100,722}{13,112,613}$	有収水量 1 m ³ あたりの水道料金収入
$\frac{2,000,687,091}{13,112,613}$	有収水量 1 m ³ あたりの給水コスト
$\frac{1,009,848}{23}$	事業の規模に対する職員数の適否を検討することになり、労働生産性の良否を示す。
$\frac{122,484}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{13,112,613}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{2,218,003}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。

9 費用構成表

年 度 科 目		28 年 度		27 年 度		26 年 度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		千円	%	千円	%	千円	%
職 員 給 与 費	1. 給 料	87,104	4.1	96,883	4.6	103,561	4.9
	2. 手 当	54,301	2.6	61,085	2.9	57,864	2.7
	3. 報 酬	10,500	0.5	8,117	0.4	8,951	0.4
	4. 法定福利費	29,944	1.4	31,906	1.5	32,904	1.5
	5. 賞与引当金繰入額	14,493	0.7	14,992	0.7	26,920	1.3
	6. 退職給付費	11,716	0.6	4,939	0.2	6,966	0.3
	小 計	208,058	9.9	217,922	10.3	237,166	11.1
	7. 受 水 費	1,020,698	48.6	1,030,410	48.8	1,045,964	49.5
	8. 動 力 費	36,271	1.7	39,862	1.9	41,741	2.0
	9. 薬 品 費	110	0.0	110	0.0	110	0.0
	10. 修 繕 費	15,994	0.8	17,447	0.8	18,545	0.9
	11. 材 料 費	568	0.0	1,645	0.1	1,696	0.1
	12. 委 託 料	265,865	12.7	245,336	11.6	237,548	11.2
	13. 路面復旧費	13,607	0.7	15,391	0.7	22,524	1.1
	14. 工事請負費	38,801	1.8	41,115	2.0	45,217	2.1
	15. 減価償却費	387,060	18.4	384,573	18.2	341,911	16.2
	16. 資産減耗費	4,778	0.2	2,065	0.1	32,305	1.5
	17. 負担金補助金	4,627	0.2	2,326	0.1	1,198	0.1
	18. 材料売却原価	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	19. 支払利息及び 企業債取扱諸費	59,790	2.8	63,657	3.0	67,136	3.2
	20. 雑 支 出	1,502	0.1	6,400	0.3	2,034	0.1
	21. そ の 他	44,640	2.1	45,224	2.1	36,698	1.7
合 計		2,102,369	100.0	2,113,483	100.0	2,112,549	100.0

(消費税抜き)

25 年 度		24 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	28 年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度
千円	%	千円	%	%	%	%	%	%
95,791	4.4	110,722	4.8	79	88	94	87	100
61,676	2.8	72,885	3.2	75	84	79	85	100
8,796	0.4	11,143	0.5	94	73	80	79	100
31,826	1.5	36,577	1.6	82	87	90	87	100
—	—	—	—	皆増	皆増	皆増	—	—
0	0.0	87,472	3.8	13	6	8	0	100
198,089	9.1	318,799	13.9	65	68	74	62	100
1,057,119	48.2	1,110,685	48.1	92	93	94	95	100
40,030	1.8	33,919	1.5	107	118	123	118	100
170	0.0	90	0.0	122	122	122	189	100
129,254	5.9	79,973	3.5	20	22	23	162	100
960	0.0	814	0.0	70	202	208	118	100
235,335	10.7	213,714	9.3	124	115	111	110	100
17,330	0.8	27,252	1.2	50	56	83	64	100
42,602	1.9	62,853	2.7	62	65	72	68	100
360,643	16.4	351,003	15.2	110	110	97	103	100
9,813	0.4	2,241	0.1	213	92	1442	438	100
1,054	0.1	1,476	0.1	313	158	81	71	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
70,328	3.2	73,068	3.1	82	87	92	96	100
3,572	0.2	4,051	0.1	37	158	50	88	100
28,210	1.3	27,526	1.2	162	164	133	102	100
2,194,509	100.0	2,307,464	100.0	91	92	92	95	100

10 水道料金原価表（受託工事費を除く）

年 度	28 年 度			27 年 度			26 年 度		
	有収水量（m ³ ）			13, 112, 613			13, 188, 024		
費 目	金額	割合	原価	金額	割合	原価	金額	割合	原価
	千円	%	円	千円	%	円	千円	%	円
人 件 費	194,028	9.7	14.80	203,457	10.1	15.43	224,016	10.6	16.80
受 水 費	1,020,698	51.0	77.84	1,030,410	51.1	78.13	1,045,964	49.4	78.47
動 力 費	36,271	1.8	2.77	39,862	2.0	3.02	41,741	2.0	3.13
委 託 料	265,697	13.3	20.26	245,336	12.1	18.60	237,547	11.2	17.82
修 繕 費	15,949	0.8	1.22	17,447	0.9	1.32	18,500	0.9	1.39
材 料 費	568	0.0	0.04	1,645	0.1	0.13	1,696	0.1	0.13
諸 経 費	93,039	4.7	7.09	107,083	5.3	8.12	105,266	4.9	7.90
減 価 償 却 費 等	314,647	15.7	24.00	307,900	15.3	23.35	374,216	17.7	28.07
支 払 利 息	59,790	3.0	4.56	63,657	3.1	4.83	67,136	3.2	5.04
損 益 勘 定 合 計	2,000,687	100.0	152.58	2,016,797	100.0	152.93	2,116,082	100.0	158.75
料金以外の収支差益	168,373		12.84	202,382		15.35	535,192		40.15

(消費税抜き)

25 年 度			24 年 度		
13, 559, 309			13, 686, 194		
金額	割合	原価	金額	割合	原価
千円	%	円	千円	%	円
173, 770	8. 0	12. 82	294, 962	13. 0	21. 55
1, 057, 119	48. 8	77. 96	1, 110, 686	48. 9	81. 15
40, 030	1. 8	2. 95	33, 919	1. 5	2. 48
235, 335	10. 9	17. 36	213, 714	9. 4	15. 61
129, 226	6. 0	9. 53	79, 769	3. 5	5. 83
960	0. 1	0. 07	814	0. 1	0. 06
88, 784	4. 1	6. 54	111, 495	4. 9	8. 15
370, 456	17. 1	27. 32	353, 245	15. 5	25. 81
70, 328	3. 2	5. 19	73, 068	3. 2	5. 34
2, 166, 008	100. 0	159. 74	2, 271, 672	100. 0	165. 98
196, 843		14. 52	172, 684		12. 62

11 東部大阪各市決算比較表

(施設および業務量)

市 名 項 目	単位	大東市	東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市
現在給水人口	人	122,462	492,642	403,986	267,961	236,758	143,829
給水戸数	戸	56,021	258,670	171,937	127,492	109,147	70,714
配水能力	m ³ /日	64,000	281,080	206,800	153,000	129,000	65,200
年間総配水量	m ³	13,731,322	57,451,610	46,006,292	32,074,329	24,534,736	16,565,040
自己水	m ³	0	337,260	38,602,500	0	0	15,603,921
受水	m ³	13,731,322	57,114,350	7,403,792	32,074,329	24,534,736	961,119
企業団水	m ³	13,612,108	54,425,440	7,375,600	32,074,329	24,534,736	961,119
その他	m ³	119,214	2,688,910	28,192	0	0	0
年間総有収水量	m ³	13,112,613	54,262,999	42,600,691	30,144,613	23,885,475	15,617,181
有収率	%	95.5	94.4	92.6	94.0	97.4	94.3
一日最大配水量	m ³	42,027	175,040	138,500	101,070	75,703	49,050
一日平均配水量	m ³	37,620	157,402	126,045	87,875	67,218	45,384
家庭用10m ³ 当り金額	円	1,023	974	972	1,015	1,041	1,078
損益勘定職員 (管理者含む)	人	21	159	81	85	45	51
資本勘定職員	人	2	20	33	14	8	10
職員数合計	人	23	179	114	99	53	61

(収益的収支)

総収益	千円	2,363,156	9,588,745	6,878,941	5,989,731	3,937,318	2,629,763
総費用	千円	2,102,369	9,183,403	5,714,728	5,277,471	3,768,556	2,479,601
単年度損益	千円	260,787	405,342	1,164,213	712,260	168,762	150,162
累積損益	千円	756,688	1,514,464	2,130,084	1,493,382	2,574,231	1,804,695

(資本的収支)

資本的収入	千円	98,797	850,219	2,967,901	1,381,699	450,566	489,975
資本的支出	千円	541,919	2,563,867	7,204,869	3,155,529	1,159,425	1,496,492
差引不足額	千円	443,122	1,713,648	4,236,968	1,773,830	708,859	1,006,517
補てん財源不足	千円	0	0	0	0	0	0

門真市	交野市	四條畷市	大東市=100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
124,299	77,877	55,937	402	330	219	193	117	102	64	46
61,758	28,635	24,297	462	307	228	195	126	110	51	43
72,000	38,500	28,300	439	323	239	202	102	113	60	44
13,926,750	7,688,557	6,037,702	418	335	234	179	121	101	56	44
0	5,434,888	101,023	—	—	—	—	—	—	—	—
13,926,750	2,253,669	5,936,679	416	54	234	179	7	101	16	43
13,926,750	2,244,550	5,909,437	400	54	236	180	7	102	16	43
0	9,119	27,242	2,256	24	0	0	0	0	8	23
13,382,307	7,461,352	5,792,449	414	325	230	182	119	102	57	44
96.1	97.0	95.9	99	97	98	102	99	101	102	100
42,900	23,950	18,825	416	330	240	180	117	102	57	45
38,155	21,065	16,542	418	335	234	179	121	101	56	44
1,123	1,174	1,110	95	95	99	102	105	110	115	109
28	22	18	757	386	405	214	243	133	105	86
8	7	3	1,000	1,650	700	400	500	400	350	150
36	29	21	778	496	430	230	265	157	126	91

(消費税抜き)

2,930,902	1,680,831	1,276,226	406	291	253	167	111	124	71	54
2,349,687	1,361,782	1,137,243	437	272	251	179	118	112	65	54
581,215	319,049	138,983	155	446	273	65	58	223	122	53
886,477	2,094,268	252,970	200	282	197	340	238	117	277	33

(消費税込み)

60,810	379,940	117,790	861	3,004	1,399	456	496	62	385	119
707,350	812,672	536,420	473	1,330	582	214	276	131	150	99
646,540	432,732	418,630	387	956	400	160	227	146	98	94
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

(業務分析)

市 名 項 目		単位	大 東 市	東大阪市	枚 方 市	八 尾 市	寝屋川市	守 口 市
※ 1 ※ 2 ※ 2 ※ 2	負 荷 率	%	89.5	89.9	91.0	86.9	88.8	92.5
	施 設 利 用 率	%	58.8	56.0	61.0	57.4	52.1	69.6
	最 大 稼 働 率	%	65.7	62.3	67.0	66.1	58.7	75.2
	配水管使用効率	m ³ /m	54.0	55.6	39.7	44.3	39.7	52.8
	固定資産使用効率	m ³ /万円	13.6	16.8	7.3	12.6	16.8	9.1
	供 給 単 価	円	163.1	157.8	137.1	172.0	152.3	154.9
	給 水 原 価	円	152.6	163.9	115.0	159.9	152.5	155.8
	職 員 一 人 当 り 有 形 固 定 資 産	千円	439,064	214,652	779,415	299,593	275,415	304,639
	職 員 一 人 当 り 給 水 人 口	人	5,832	3,098	4,987	3,152	5,261	2,877
※ 2	職 員 一 人 当 り 有 収 水 量	m ³	624,410	341,277	525,934	354,643	530,788	312,344
	職 員 一 人 当 り 営 業 収 益	千円	104,950	56,665	73,801	63,500	83,761	49,831

※ 1 職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く全職員

※ 2 職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く損益勘定職員

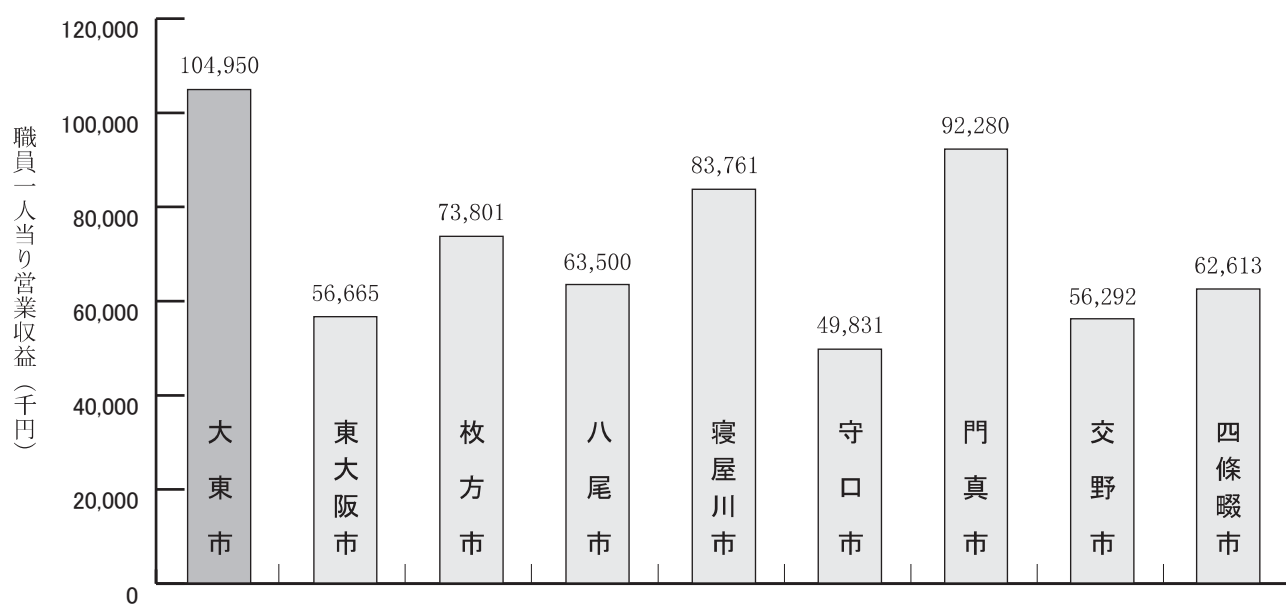
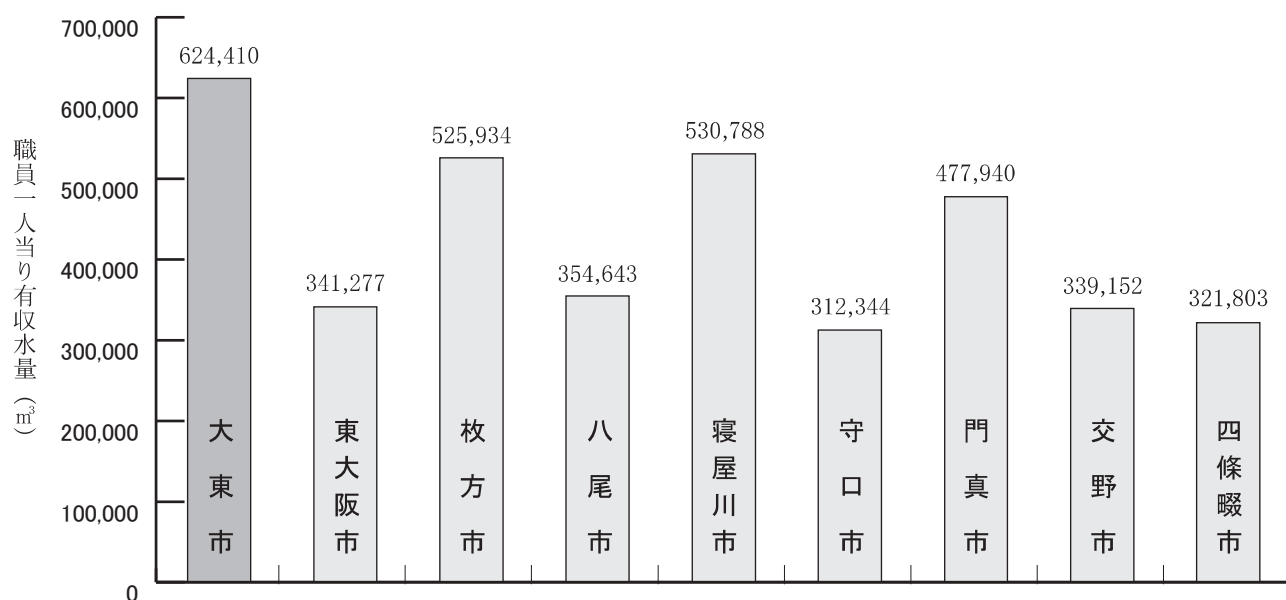
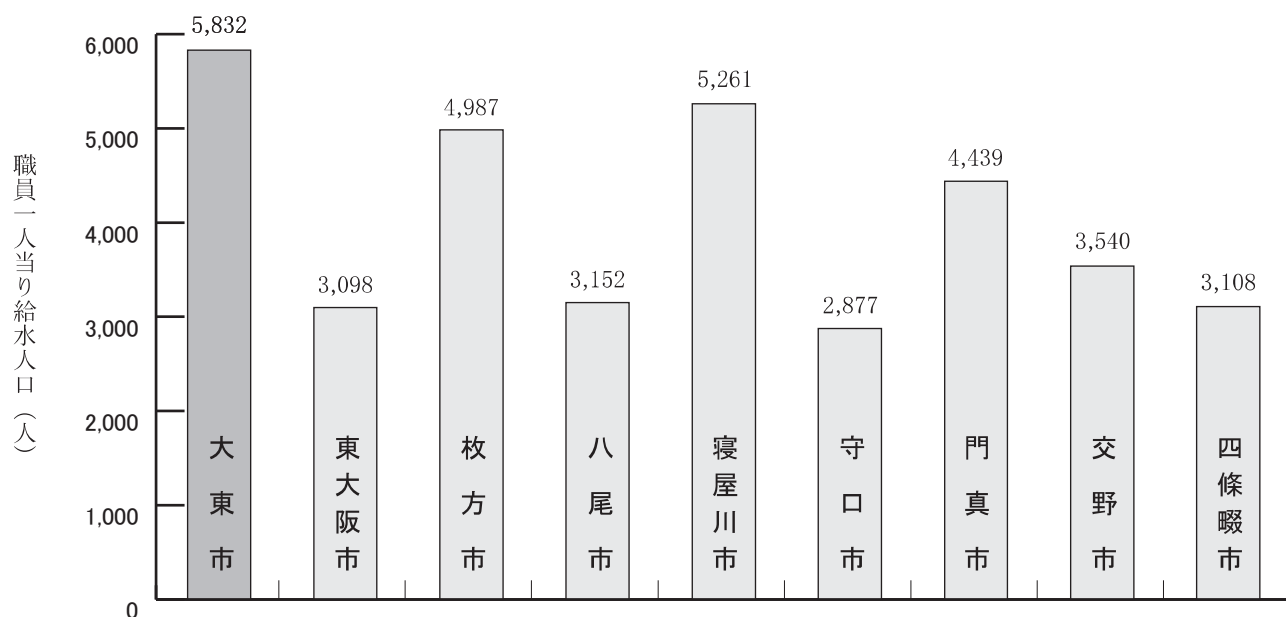
(経営分析)

固定資産構成比率	%	72.3	81.8	92.6	80.2	69.6	90.2
固定負債構成比率	%	24.3	39.2	27.8	39.5	44.2	50.5
固定資産対長期 資 本 比 率	%	75.7	88.1	96.2	85.4	73.5	95.9
自己資本構成比率	%	71.2	53.7	68.4	54.4	50.4	43.5
流 動 比 率	%	613.1	255.1	199.1	324.3	563.8	159.6
営 業 収 支 比 率	%	109.3	103.1	116.5	116.1	107.6	115.5
企業債償還元金 対料金収入比率	%	8.0	10.5	26.0	15.3	12.8	32.4
企業債元利償還金 対料金収入比率	%	10.9	14.4	33.1	20.2	18.1	42.1
現 金 預 金 比 率	%	500.0	217.0	178.4	257.0	517.2	133.2
固定資産回転率	回	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1
職 員 給 与 費 対料金収入比率	%	8.7	14.7	12.7	10.7	9.4	18.2

門 真 市	交 野 市	四條畷市	大東市＝100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
88.9	88.0	87.9	100	102	97	99	103	99	98	98
53.0	54.7	58.5	95	104	98	89	118	90	93	99
59.6	62.2	66.5	95	102	101	89	114	91	95	101
63.5	30.6	30.2	103	74	82	74	98	118	57	56
13.7	5.9	9.8	124	54	93	124	67	101	43	72
187.2	157.1	179.1	97	84	105	93	95	115	96	110
157.6	173.9	177.1	107	75	105	100	102	103	114	116
281,871	44,659	293,790	49	178	68	63	69	64	10	67
4,439	3,540	3,108	53	86	54	90	49	76	61	53
477,940	339,152	321,803	55	84	57	85	50	77	54	52
92,280	56,292	62,613	54	70	61	80	47	88	54	60

73.7	72.0	87.0	113	128	111	96	125	102	100	120
29.6	53.3	34.4	161	114	163	182	208	122	219	142
77.8	91.2	92.8	116	127	113	97	127	103	120	123
65.1	33.2	59.4	75	96	76	71	61	91	47	83
494.9	533.1	209.1	42	32	53	92	26	81	87	34
121.1	103.1	104.7	94	107	106	98	106	111	94	96
11.6	21.5	17.6	131	325	191	160	405	145	269	220
15.6	34.4	22.7	132	304	185	166	386	143	316	208
446.2	479.8	173.4	43	36	51	103	27	89	96	35
0.3	0.1	0.2	135	50	100	150	50	130	50	100
8.0	18.5	16.9	169	146	123	108	209	92	213	194

職員一人当り比較表（東部大阪各市）

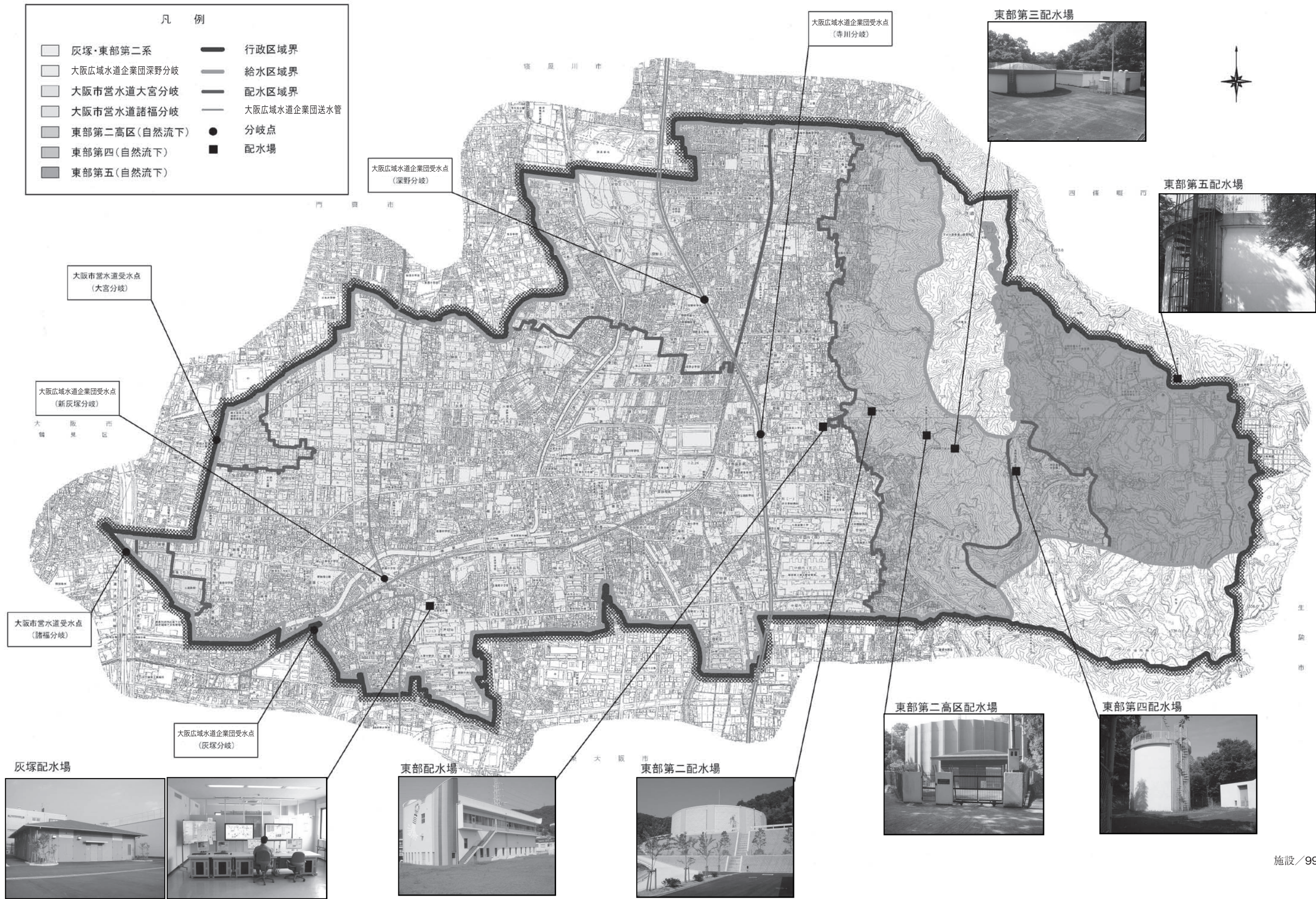


VII 施 設

- 1 施 設 位 置 図
- 2 施 設 概 要
- 3 水 源 別 計 画 水 量 表
- 4 管 路 用 地 等

VII 施 設

1 施 設 位 置 図

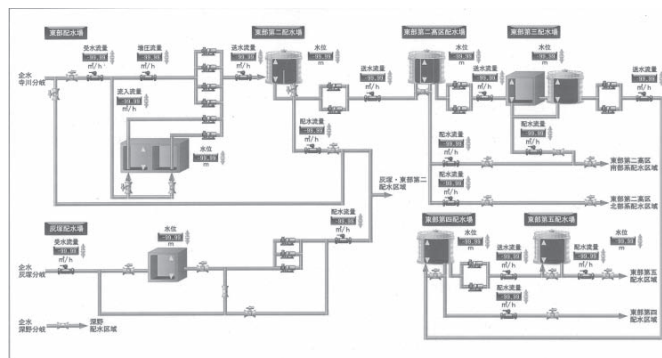


2 施 設 概 要

(1) 中央管理センター

灰塚配水場管理棟3階の中央管理センターにて、市内の全水道施設が集中管理されています。

設備全体フロー監視画面



機器構成	数量	概 略 仕 様	設備年月日
大 型 監 視 表 示 装 置	2 台	52型液晶ディスプレイ自立型	H20. 10. 1
配 水 場 用 監 視 装 置		システム LAN (ローカルエリアネットワーク) 同軸 C P U 間リンク方式、相互バックアップ機能付	H20. 10. 1
灰 塚 用	1 台	工業用 P C 24インチ液晶モニター O A デスク型	
東 部 用	1 台	工業用 P C 24インチ液晶モニター O A デスク型	
プ リ ン タ 装 置	2 台	カラーレーザープリンター (L B P)	H20. 10. 1
情 報 処 理 装 置		テレメーター装置 N T T 専用回線 3.4KHz	H20. 10. 1
N o . 1	1 面	東部・東部第二・東部第二高区・東部第三配水場	
N o . 2	1 面	東部第四・東部第五配水場	
デ ー タ ー ロ グ ー 装 置		プログラマブルロジックコントローラー (P L C)	H20. 10. 1
N o . 1	1 台	二重化	
N o . 2	1 台	二重化	
自 所 入 出 力 装 置	1 面	プログラマブルロジックコントローラー (P L C) 灰塚場内通信用 (光ファイバー線)	H20. 10. 1
配水場用 I T V 監視装置		N T T 広域 I P 網 B フレッツ 100Mbps 光回線	H20. 10. 1
東 部 用	1 台	17インチ液晶モニター O A デスク型 電動ドーム型 カメラ 2 台 赤外線センサー13対向	
東部第二用	1 台	17インチ液晶モニター O A デスク型 電動ドーム型 カメラ 3 台 赤外線センサー18対向	
中 央 分 電 盤	1 面		H20. 10. 1
無 停 電 電 源 装 置	1 台	10KVA	H20. 10. 1
リ モ ー ト 監 視 通 信 装 置	1 面	リモート監視センター通報用	H20. 10. 1
水質監視モニター監視装置	1 台	DM T 700 形 17型液晶モニター L P - S 5300	H25. 3. 31

(2) 灰 塚 配 水 場



所 在 地 大東市灰塚四丁目 1 番 1 号
 面 積 10,707.29㎡ (管理棟 517.99㎡含む)
 水 源 企業団水 (灰塚分岐)
 配 水 方 式 ポンプ圧送式

配 水 ポ ン プ

配水ポンプ室	444.38㎡ 鉄筋コンクリート平屋建 1 棟					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
両吸込 渦巻ポンプ変速	8.34m³/分	40m	250/150mm	75Kw	3	H27. 3. 31
備 考						

配 水 池

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	24.3m	29.3m	6.4m	4,500 m³	1	S58. 3. 21
備 考	水位計・投込型 (圧力式) H. W. L = T P + 8.7m L. W. L = T P + 2.3m (4,500m³)					

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 LF130形 700m³/時	400mm	1	H25. 4. 30	企業団水 (受水)
電磁式	電磁流量計 FMR-404U 形 2,000m³/時	400mm	1	H27. 3. 31	大 東 市 (配水)

電 気 設 備

内 容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量 (三相)	6,600/440V	500KVA	H27. 3. 31
	〃 (三相)	440/210V	30KVA	H27. 3. 31
	〃 (单相)	440/210-105V	30KVA	H27. 3. 31
備 考				

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度 3	動作なし	地震発生
震度 4	20%	緊急遮断

(3) 東 部 配 水 場



所 在 地 大東市野崎三丁目 1 番20号
 面 積 5,575.17㎡
 水 源 企業団水（寺川分岐）
 配 水 方 式 H20. 6 より受水送水施設に変更

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階（ポンプ井） 建築面積479㎡ 延べ床面積963.3㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
増 圧 ポ ン プ	10.6m³/分	35m	300/200mm	90Kw	4	H20. 5. 1
加 圧 ポ ン プ	10.5m³/分	62m	300/200mm	160Kw	2	H20. 5. 1
備 考						

吊 揚 機

クレーン	型 式	台 数	設備年月日
	天井式ホイストクレーン 2.8ton	1	S51. 7. 1

配 水 池

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	50m	29m	4.4m	5,800m³	1	S51. 7. 1
〃	58.3m	31.2m	4.4m	7,800m³	1	S53. 9. 18
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 9.4m L. W. L = T P + 5.0m					

吸 水 井

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	11.3m	14.8m	4.4m	700m³	2	S51. 7. 1
備 考	ポンプ室の地下					

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電 磁 式	電磁流量計				企業団水
	2,500m³/時	600mm	1	S25. 5. 29	（受 水）
	電磁流量計				大 東 市
	FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H11. 3. 30	（受 水）
	電磁流量計				〃
	FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H10. 3. 28	（送 水）
	電磁流量計				〃
	FMR 204AU形 3,000m³/時	400mm	1	H20. 5. 1	（増圧流量）

電 気 設 備

内 容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相）	6,600/440V	750KVA	H20. 7. 1
	〃 （三相）	6,600/210V	30KVA	H20. 7. 1
	〃 （単相）	6,600/105V	75KVA	H20. 7. 1
備 考				

(4) 東部第二配水場



所在地 大東市野崎三丁目11番12号
面積 5,567.72㎡
水源 企業団水（寺川分岐）
配水方式 自然流下方式

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造 建築面積171.17㎡ 延床面積160.57㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
多 段 渦 巻 ポ ン プ	3.0m³/分	110m	150/150mm	90Kw	2	H29. 3. 28
備 考						

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレスト・ コンクリート造	32.2m	10m	8,000m³	1 (2槽)	H20. 5. 1
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 58.50m L. W. L = T P + 48.50m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計				(配 水)
	FMR 204A形 3,000m³/時	500mm	1	H20. 5. 1	
超音波式	超音波流量計				(送 水)
	FUR-2S形 600m³/時	150mm	1	H20. 5. 1	

電 気 設 備

	内 容	設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相） 6,600/440V 500KVA	H 6. 7. 1
	〃 （三相） 6,600/210V 20KVA	H 6. 7. 1
	〃 （単相） 6,600/105V 10KVA	H 6. 7. 1
備 考		

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度 4	全閉	緊急遮断
270m³/h 以上	全閉	緊急遮断

(5) 東部第二高区配水場



所在地	大東市大字寺川714番地
面積	4,976㎡
水源	企業団水（寺川分岐）
配水方式	自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0m ³ /分	42m	100mm	15Kw	2	H29. 3. 28

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	28.2m	10m	6,000m ³	1	H 6. 3. 31
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 148.0m L. W. L = T P + 138.0m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 600m ³ /時	250mm	1	H 6. 7. 1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 300m ³ /時	150mm	1	H 6. 7. 1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-7W形 180m ³ /時	80mm	1	H 6. 7. 1	(送水)

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備考	タンク容量 1000 P. E 製 H24. 2. 21		

緊急遮断弁

	動作設定	動作開度	表示
北部	870m ³ /h 以上	20%	緊急遮断閉鎖中
南部	310m ³ /h 以上	20%	緊急遮断閉鎖中

(6) 東部第三配水場



所在地 大東市野崎1127番地の2
面積 5,940㎡
水源 企業団水（寺川分岐）
配水方式 自然流下方式（休止中）

送水ポンプ

送水ポンプ室	53.3㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.1㎥/分	132m	80mm	45Kw	2	H20. 2. 13

配水池

構造	巾	長さ	深さ	容量	池数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	8.0m	12.5m	4.0m	400㎥	1	S56. 11. 11
プレストレスト コンクリート造	内径14.0m		4.0m	600㎥	1	S61. 3. 4
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 173.5m L. W. L = T P + 169.5m					

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 300㎥/時	100mm	1	S57. 2. 9	(配水) 休止中 (送水)
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 180㎥/時	80mm	1	S57. 2. 9	

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備考	タンク容量 1000 P. E製 H23. 9. 17		

電気設備

内容	設備年月日
屋外変電室	変圧器容量（三相） 6,600/220V 150KV A H 8. 3. 15 "（单相） 6,600/110V 10KV A H 8. 3. 15
備考	

(7) 東部第四配水場



所 在 地	大東市大字龍間1535番地
面 積	6,978.17㎡（進入道路382.80㎡含む）
水 源	企業団水（寺川分岐）
配 水 方 式	自然流下方式

送 水 ポ ン プ

送水ポンプ室	48.4㎡ 鉄筋コンクリート造					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	0.5m³/分	72m	80mm	15Kw	2	H22. 3. 21

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	8.0m	8.0m	400m³	1	S56. 12. 18
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 271.5m L. W. L = T P + 263.5m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 160m³/時	80mm	1	S57. 2. 9	(配 水)
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 180m³/時	80mm	1	S58. 3. 31	(送 水)

消 毒 設 備

薬 品	型 式	出 力	台 数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備 考	タンク容量 100ℓ P. E 製 H23. 9. 27		

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度 3	50%	地震発生
震度 4	20%	緊急遮断
120m³/h 以上	20%	緊急遮断

(8) 東部第五配水場



所在地 四條畷市南野2130番地
面積 8,023m²
水源 企業団水（寺川分岐）
配水方式 自然流下方式

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレストコンクリート造	11.7m	3.8m	400m ³	1	S58. 3. 31
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 327.2m L. W. L = T P + 323.4m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 160m ³ /時	80mm	1	S58. 3. 31	(配 水)

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度3	50%	地震発生
震度4	20%	緊急遮断
120m ³ /h 以上	20%	緊急遮断

(9) 水質監視モニター



水質監視モニター

型式	所在地	通信網	設置場所	系 統	設備年月日
AN700A	三箇一丁目322番1号	光回線	三箇小学校内	東部第二配水系中間	H25. 3. 31
	新田中町6番	〃	新田中央公園内	東部第二配水系末端	H27. 3. 31
	〃	〃	〃	大阪市水系末端	〃
	野崎三丁目1番20号	〃	東部配水場	東部系受水	H28. 3. 31
	大字龍間698番2号	ISDN	龍間児童遊園	東部第四配水系末端	〃
	寺川五丁目576番	光回線	寺川第5児童遊園内	東部第二高区南部系末端	H29. 3. 31

設定値一覧

東部第二配水系中間・末端

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.00	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.3MPa
備 考					

大阪市水系末端

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	0.6mg/ℓ	0.1mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.50	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備 考					

東部系受水

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.00	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備 考					

東部第四配水系末端

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.2mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.00	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備 考					

東部第二高区南部系末端

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/L	0.05mg/L 以下	1.0mg/L	0.3mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.00	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.3MPa
備 考					

3 水源別計画水量表

配水場分岐名	区 分	水 源	計 画 最 大 給水量 (m ³)	給 水 区 分
灰 塚 配 水 場		企 業 団 水 道	62,000	平 野 地 帯
東 部 配 水 場		〃		
東 部 第 二 配 水 場		〃		平 野 地 帯
東 部 第 二 高 区 配 水 場		〃		山 岳 地 帯
東 部 第 三 配 水 場		〃		山 岳 地 帯
東 部 第 四 配 水 場		〃		〃
東 部 第 五 配 水 場		〃		
深 野 分 岐		〃	2,000	
大 宮 分 岐		大 阪 市 営 水 道		新 田 地 区
諸 福 分 岐		〃		諸 福 地 区
合 計			64,000	

4 管路用地等

施 設 名	面積 (m ²)	所 在 地	備 考
管 路 用 地 等	4,076	大東市南郷町、太子田二丁目、 新田西町、野崎四丁目、灰塚二 丁目、氷野一丁目、深野五丁目、 赤井三丁目、野崎二丁目、大字 龍間	

VIII 広 報

1 広報だいとう掲載記事

1 広報だいとう掲載記事

28年 6 月

漏水調査にご協力ください

上下水道局では、貴重な水資源を無駄にしないため6月下旬～11月上旬に市内全域で漏水調査を実施する予定です。上下水道局発行の証明書を左胸に付けている漏水調査員が、道路上および各ご家庭の水道メーター付近で作業を行います。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

なお、調査員が作業中にご家庭内に上がり込むことはありません。
悪質業者にご注意！

上下水道局を装い、ご家庭内の水道管洗浄作業および器具などを販売する悪質な業者がいます。上下水道局では、このようなことは一切行っておりませんので対応には十分ご注意ください。

岡上下水道局水道施設課 ☎ 871・1195

6月1日～7日 水道週間スローガン
「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」

水道週間を機に、水道水をいま一度見直してみませんか。

大東市の水道水は、安全でよりおいしい水【高度浄水処理水】をお届けしています。毎年開催している「利き水会」でも多くの人から「水道水はおいしい」という声をいただいています。

懸賞作品を募集

〈作文の部〉水道に関する自由な作文。
小学生低学年(800字以上)、小学生高学年(1200字以上)、中学生(1600字以上)

〈図画の部〉小・中学生「水道に関するもの」(標語抜き)

〈習字の部〉小学生低学年「みず」、小学生高学年「水道週間」

〈標語の部〉「水道の役割や大切さ」をアピールするもの

☎ 7月10日(消印有効) までに〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 水道会館内 日本水道新聞社・水道週間懸賞募集係

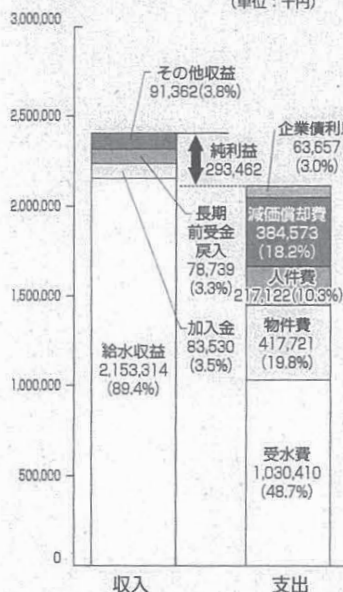
岡上下水道局総務課 ☎ 871・1191

お知らせします 水道事業の業務状況

平成27年度の業務状況は次のとおりです。(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

損益計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)
(単位：千円)



収入計

2,406,945千円

支出計

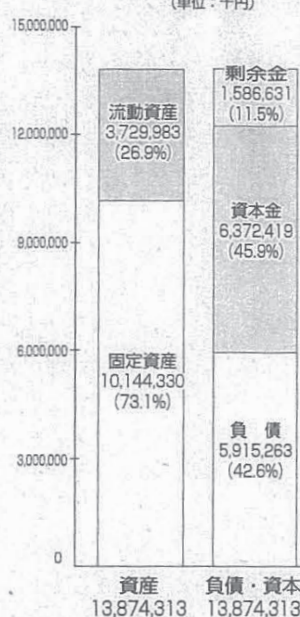
2,113,483千円

純利益

293,462千円

貸借対照表

(平成28年3月31日)
(単位：千円)



収益的収支について、前年度決算と比較して、まず収入面で、配水量の減少に伴う料金収入の減少により営業収益が27,294千円減の2,237,301千円、営業外収益は169,644千円で、収入の合計は2,406,945千円となり、286,903千円(10.7%)の減となっています。これは主に前年度決算の際、会計制度の見直しによって特別利益288,802千円を計上したことによるものです。

支出面では、前年度決算と比較して、配水量の減に伴う受水費の減少等により営業費用が5,724千円減の2,043,425千円、営業外費用は70,058千円で支出の合計は2,113,483千円となり、18,310千円(△0.9%)の減となっています。これは主に前年度決算の際、会計制度の見直しに伴う特別損失13,473千円を計上したことによるものです。

これにより、平成27年度決算は293,462千円の純利益を計上することとなりました。

建設改良事業については、平成21年度から計画的に進めている老朽管更新事業において1,595mの更新を行いました。

今後も、より一層の効率化と経費節減等を図り、市民の皆さまへの安定給水の推進に努めてまいります。

水道事業業務表(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

給水区域内総人口	123,535人
給水人口	123,527人
普及率	99.9%
年間総配水量	13,848,909m ³ (100.0%)
企業団水道受水分	13,886,195m ³ (98.8%)
大阪市営水道受水分	162,714m ³ (1.2%)

市役所 のお仕事

第12回
上下水道局総務課

☎871・1191



上下水道局は、市民の皆さんに
安全・安心な水道水をお届けいたします！

上下水道局総務課では、市民の皆さんに安全・安心な水道水をお届けするため、上下水道事業の将来にわたる経営方針を決定し、それに基づき長期的な財政計画の作成を行っています。また、地方公営企業として、上下水道局の予算編成・予算執行・決算などを行い、職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修およびその他の身分取扱に関する業務を行っています。

利き水会

毎年11月3日(文化の日)に大阪広域水道企業団と共催で、水道水がおいしくて安全であることを実感していただくため、実際に水道水と市販のミネラルウォーターを飲み比べていただく「利き水会」を総合文化センターで開催しています。参加者には抽選で景品も当たりますので、奮ってご参加ください(23ページに関連記事あり)。



60周年記念ペットボトル

大東市市制施行60周年を記念して、また大東市の水道水が安全・安心であることをPRするため、記念ペットボトルを作成しました。市制60周年記念事業の市民運動会やだいとう河内街道マラソンと利き水会で皆さんに配布します。



利き水会「おいしくて安全！」
大阪の水道水」

11月3日(祝)午前9時30分～午後3時
(景品がなくなり次第終了) 所 総合文
化センター前 因 水道水と市販ミネラ
ルウォーターの飲

み比べ。参加者
は抽選で景品あり

☎ 他申込不要

問 上下水道局総務課 ☎ 871・1191



水道料金

水道料金などの収納、水道使用開始・閉栓(中止) 届けなどの業務は12月28日(木)まで、金融機関への水道料金の払い込みは12月30日(金)までです。

ただし、納付書などの裏面に記載しているコンビニエンスストアでは、休みの期間でもお支払いいただけます。

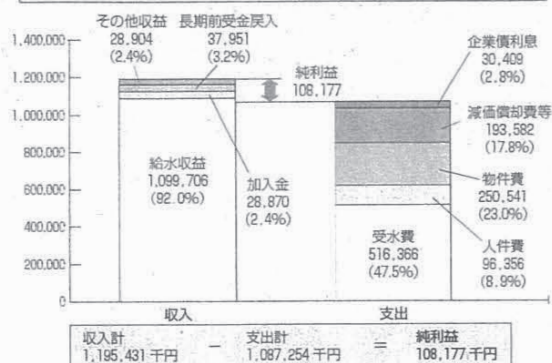
図 上下水道局お客さまセンター ☎ 871・1193



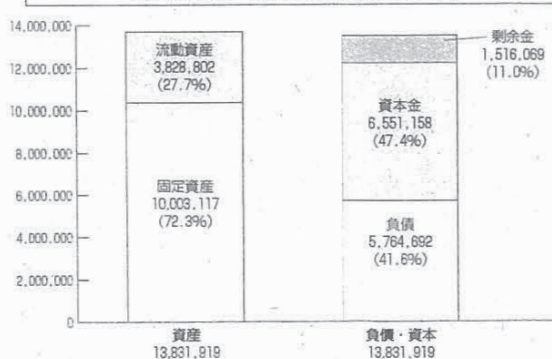
お知らせします 水道事業の上半期業務状況

平成28年度の上半期の業務状況および対前年度上半期比較は、次のとおりです。(平成28年4月1日～9月30日)

損益計算書 (平成28年4月1日～9月30日)(単位:千円)



貸借対照表 (平成28年9月30日)(単位:千円)



◎概要

平成28年度の上半期も、配水量は減少傾向が続いていますが、有収率が改善したことにより有収水量が増え、これに伴い料金収入が増加したことにより、上半期の純利益は108,177千円となりました。

◎配水量および給水量 ※給水量=有収水量

配水量は6,945,811m³で、前年度に比べて0.7% (47,740m³)の減少、給水量は6,662,418m³で前年度に比べて0.1% (8,585m³)の増加となりました。

◎経常収支

収入面では、前年度と比べ営業収益が給水量の増加などにより0.4% (4,166千円)増加し、一方営業外収益は、加入金の減少 (8,940千円)により10.1% (7,658千円)減少し、収益全体では0.3% (3,492千円)減の1,195,431千円となりました。

支出面では、減価償却費などの増加により営業費用が0.3% (2,742千円)増加、営業外費用は19.3% (7,361千円)減少し、費用全体では0.4% (4,619千円)減の1,087,254千円となりました。

その結果、上半期の純利益は108,177千円となりました。

水道事業業務表 (平成28年4月1日～9月30日)

項目	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
給水区域内総人口	123,116人	123,811人	△695人	△0.6%
給水人口	123,108人	123,803人	△695人	△0.6%
上半期総配水量	6,945,811 m ³	6,993,551 m ³	△47,740 m ³	△0.7%
内 企業団水道	6,882,585 m ³	6,897,791 m ³	△15,206 m ³	△0.2%
訳 大阪市営水道	63,226 m ³	95,760 m ³	△32,534 m ³	△34.0%
総給水量	6,662,418 m ³	6,653,833 m ³	8,585 m ³	0.1%

平成28年度版
大東市水道事業概要

(限定160部)

発行 平成29年10月

編集 大東市上下水道局総務課

〒574-0043 大阪府大東市灰塚四丁目1番1号

電話……………072-871-1191

FAX……………072-871-1600

E-mail ………d_suido@city.daito.lg.jp

